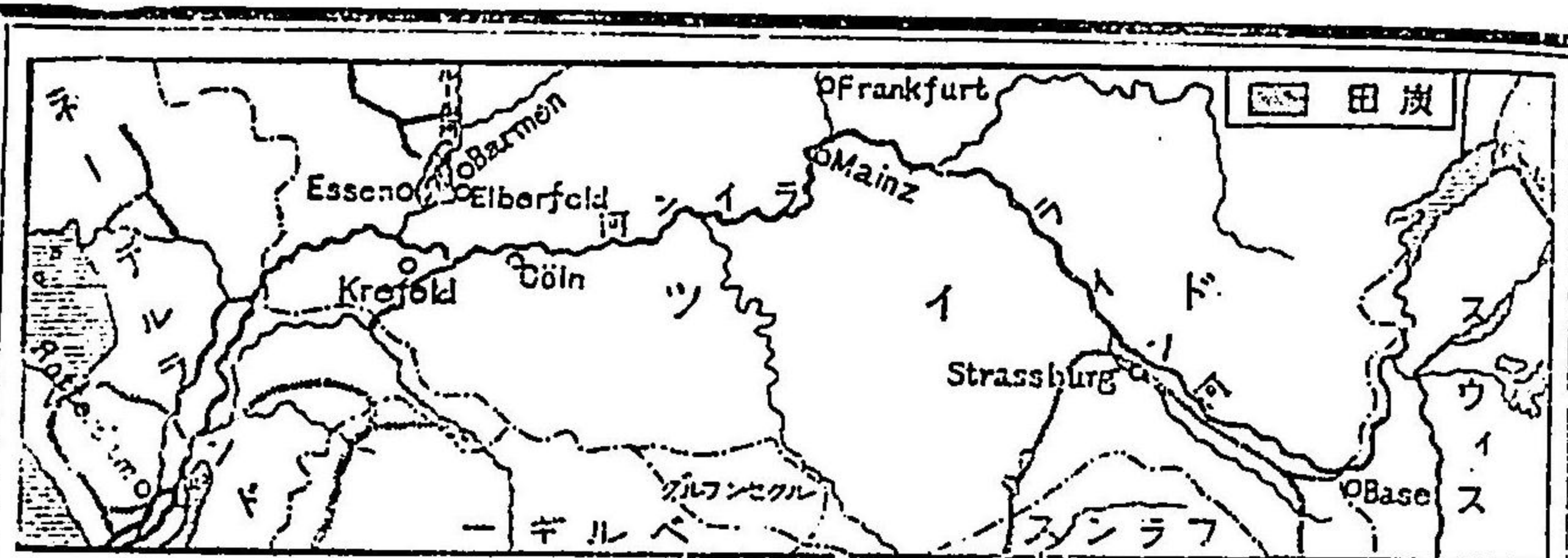
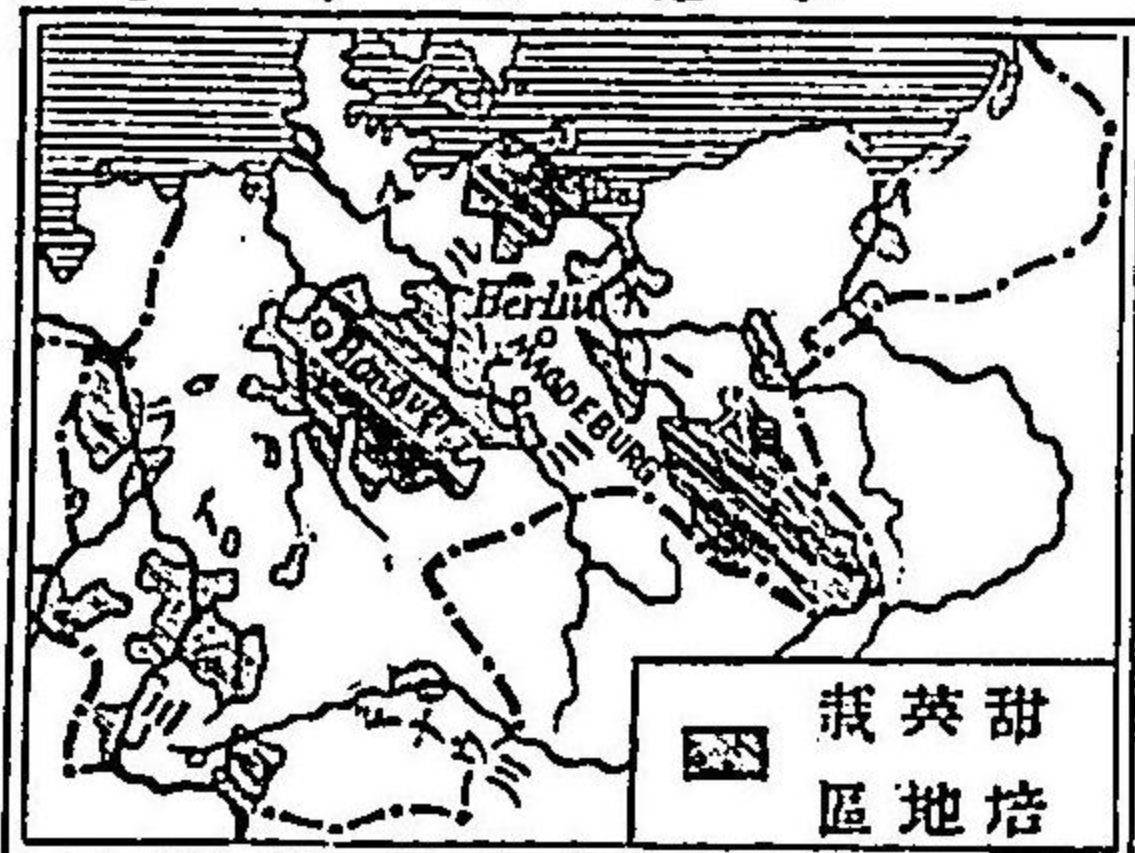


港 グ ル プ ン ハ

況の盛大なることロンドンに次ぐ。マクデブルグは中流に跨り、甜菜栽培地区の中心にあたり製糖業盛んなり。ライプチヒは、支流エルステルに臨み、人口四十五萬餘、書籍出版業を以て其の名世に高し。又皮革の製造盛んなり。ドレステンは上流に跨り、有名なる博物館あり、又磁器の製造盛んなり。ドレスデン西方のケムニツは、綿織物業の大中心地にして、附近にサキソニアの炭田あり。ウーゼル河沿岸地、ブレーメンは、自由



市の一にして下流に跨り、煙草・砂糖の製造盛んなり。造船業亦行はれ、有名なる北ドイツロイド會社あり。ブレーメルハーフェンを外港とす。南東のハンノフは支流に跨り、製糖業盛んなり。ウルヘルムスハーフェンは、北海に臨み、當國の軍港にして、北海艦隊の根據地なり。

ライン河沿岸地 支流ルール河附近のルール炭田は歐洲中最も豊富なるものにて、また近傍より多量の鐵を産す。此の地方は有名なる工業地にして、エッセン・エルベルフェルド等の都會あり。エッセンには鐵工業行はれ、世界第一のクルップ鐵工場ありて、四萬の職工を役し、盛んに鋼鐵・鐵軌・大砲等を鑄造す。バルメン・エルベルフェルドは「ドイツのマンチェスター」と稱せら

れ、歐洲大陸綿織物の大中心地なり。クレフェルトは「ドイツのリヨン」と稱せられ、其の附近は絹織物業を以て著はる。ケルンはラインの中流に臨み、ストラスブルグは、其の上流SCHEZに位す。ケルンはケルン水STRASSBURG(香水)の製造を以て著はる。ドナウ河沿岸地 ミンヘンMÜNCHENは支流イザール河ISARに臨み、人口五十萬あり、ビールISARの醸造盛んにして、亦各種の製造業行はる。

オーデル河沿岸地 ブレスラウBRESLAUは上流に臨み、人口四十二萬あり、内國商業の中心地にして、鐵工業・毛織物業共に盛なり。其の南西にシレジア炭田あり。ステチンは下流に臨み、商況ハンブルグ・ブレイメンに次ぎ、造船業行はる。バルト海岸 東部にはダンチヒ・ケーニヒベルヒあり。西部には自由市の一なるリベック・バルト艦隊の根據地キール軍

當國の炭田は多く、大田の傍にあり、從つて運搬費最も低廉なり

普佛戰爭はドイツを以て大商業國たらしめた

港あり。リベックはロシア・スカンヂナヴィアに對する貿易港なり。有名なるキール大運河は、バルト海・北海の間に通ず。交通 河流は、何れも舟運に便に、且つ運河其の間に通ずるを以て、河渠の全長は佛國に及ばざるも、運漕貨物の噸數は、之れに倍す。鐵道は延長約三萬二千哩に達し、ベルリンを大中心として、國內の諸都會を連絡す。郵便・電信・電話亦よく全國に普及す。海運はハンブルグ・ブレイメン・ステチン等を中心として、世界各國の要港と連絡す。海底電線は英國・北米合衆國に通ず。

商業 近時、工業・海運業の進歩殊に著しく、其の價廉にして品質良好なる製造品を以て、世界の各市場に販路を擴むるに至れり。對手國はイギリス・北米合衆國・オーストリア・ホンガリア・ロシア・フランス等にして、石炭・砂糖・毛織物・絹綿・交織

物・雜貨等を輸出し、麥類・珈琲・棉花・羊毛・生絲・生皮等を輸入す。我が國へは砂糖・羊毛・毛絲・縮緬・吳呂・フランネル・鐵工品・アニリン染料等を輸出し、銅・魚油・羽二重・米等を輸入す。

住民 住民は概ねチウトン族にして、プロシアの東部にスラブ族あり。人口の最も密なるは、製造工業の盛んなるライオン地方。エルベ・オーデルの上流沿岸地なり。人口十萬以上の都會三十三、内二十萬以上のもの十四あり。殖民地はアリカ・オセアニア二大洲に多く、移民の數は毎年二十二萬に達す。言語はドイツ語にして、全世界中、學術語として廣く行はる。

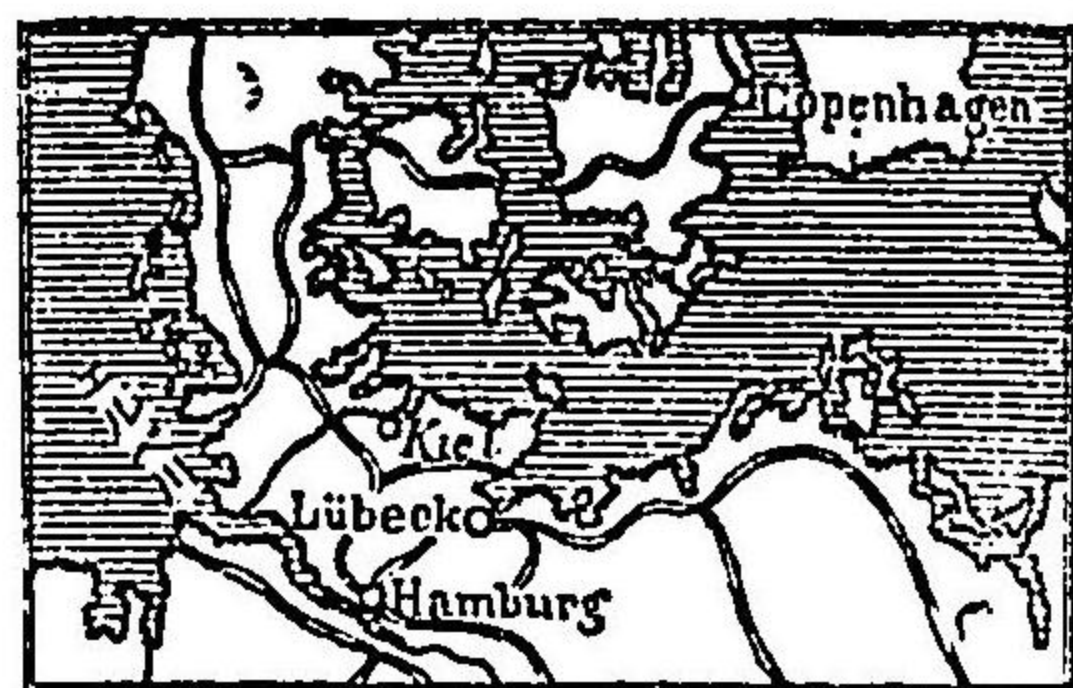
政治 政體は立憲君主制にして、プロシア國王は、ドイツ皇帝と稱し、帝國の政治軍事を統べ、帝國の法律は帝國議會聯邦議會之を議定す。各聯邦諸國は立憲政體にして、三自由市

は共和政治を行ひ、帝國領エルザスELSASS・ロートリンゲンLOTHRINGENは皇帝の任命せる總督之を治む。兵備は陸軍に常備兵六十萬を有し、精銳を以て世界に鳴る。海軍も近來大進歩をなし、有力なる艦艇多し。教育は普通・専門を通して最も進歩し、世界第一と稱せらる。普通教育は政府の監督最も嚴にして、全國に普及す。大學は二十一の多きに達し、なかんづくベルリン・ミンヘン・ボン・ライプチヒ最も名あり。其の他各種の教育機關よく發達し、實業教育の設備の如き殊に見るべきものあり。宗教は新教行はれ、舊教之に次ぐ。

デンマルク DENMARK

デンマルクは、ユトランド半島と、東方のシエラランド・フイエSEELAND・ラールランド等の群島より成り、スカンデナヴィアと相對し

て、其の間に**スカゲラク** SKAGER RAK **カテガト** KATTEGAT **ズンド** SOUND の三海峡をなす。
 地勢 ユトランド半島は、地勢低平にして最高地も海面上
 五百尺を出でず。東方群島は更に低平なり。海岸の出入多
 く、殊に半島の東岸を甚しとす。氣候は濕潤にして、時々沙
 風吹き、濃霧起る。東部の冬寒殊に強し。
 産業 此の國は農業國にして、國民の半は之に従事す。農
 産は麥類甜菜にして、半島の西部には牛・羊・馬の牧養行はる。
 殊に牧牛は當國の一大富源にして、面積に比し其の數本洲
 第一と稱す。從ひて牛酪・煉乳の製造盛んにして、牛酪製造所
 一千に達し、最要輸出品なり。漁業亦盛んなり。工業は製糖
 業・醸造業の外見るべきものなし。
 都會 首府**コペンハーゲン** COPENHAGEN は、シユルランドの東岸に位し、ズ
 ンド海峡に面す。商工業の中心地にして、郭外を合せて人口



四十七萬餘あり。バルト海の門口にあたり、夏期の貿易
 殊に盛んなり。
 商業 沿海港灣に富み、鐵道其の間を連絡するを以て、
 水陸交通の便大なり。貿易はイギリス・ドイツ・スカンヂ
 ナウ・ア等の間に行はれ、牛酪・卵・豚肉・生畜等を輸出し、穀
 類・織物・石炭・機械等を輸入す。
 住民 住民は**チウトン**族にして、人口十萬以上の都會はた
 ゞ首府あるのみ。政體は立憲君主制にして、上下兩院の議
 會を有す。教育は最もよく普及し、殊に商工教育を奨励せ
 り。首府に大學あり。宗教は新教行はる。
フェル FARER 群島及び**アイスランド** ICELAND 共に此の國の屬島にして、北西
 方の大西洋中に位す。フェルは火山列島にして、牧羊盛んな
 り。アイスランドも火山島なれば、活火山・間歇泉多く、なかん

づく大間歇泉は、二十四時間毎に、五十尺乃至百尺の高さに熱湯を噴き出すといふ。牛・羊の牧養は、沿海の鱈魚と共に主なる産業とす。

スウェーデン及びノルウェー SWEDEN AND NORWAY

スウェーデン及びノルウェーは、スカンデナヴィア半島に位し、四方殆んど海に面し、北東の一隅のみロシアに接續す。
地勢 スカンデナヴィア山脈は、半島の地勢に従ひて走り、半島を縦斷するを以て、地勢概ね高原をなす。山脈以東は概ねスウェーデンにして、バルト海に瀕す。國內河流の數多く、水量亦大なれども、流れ急なるを以て舟楫の便を缺く。南部の平原地方には湖沼多く、WEINER WETTERウーネルウ・テルを最大とす。山脈以西は概ねノルウェーにして大西洋に面す。國內山嶽高原多

く海岸には險崖立ちならびて、無數の峽灣をなし、有名なるソSOGNEーネ峽灣は、長さ四十里、水深き所四千尺に達す。

氣候 ノルウェーの沿海は、メキシコ灣流の響影をうけ、氣候溫暖にして、最北の峽灣も年中氷結することなけれども、スウェーデンの沿海は寒氣強く、冬期に至れば河海湖沼共に氷結し、長きは五月に亘る。又大西洋より吹き來る風は、水蒸氣を含むこと多きを以て、ノルウェーには雨雪多し。

産業 兩國は有名の林業國にして、木材は輸出品の首位を占む。殊にスウェーデンは、全面積の半は森林を以て蔽はれ、水力を應用せる木挽工場五千に達す。農産はスウェーデンの南部GOTTLANDゴトランド地方に多く、主に馬鈴薯・麥類を産す。畜産は牛・羊の飼養盛んにして、スウェーデンの牛酪、ノルウェーの羊毛殊に名あり。スウェーデン北部のLAPLANDラプランドには、馴鹿の飼

養盛んなり。鑛産はスウェーデンに多く、鐵・銅・銀・亞鉛等を産す。殊に鐵の産額多量にして過半を輸出す。漁業は兩國共に盛んなれども、殊にノルウェー沿海は、帝國の北州・北米のニ
NEW FOUNDLAND
 ーフ・ランドLOFODENと共に、世界の三大漁場と稱せられ、鯡・鱈の漁利多し。ロフ・デン群島は、其の中心漁場にして、五月の漁期には、七千の漁舟四萬の漁夫を乗せて來り集り、頗る壯觀を極む。

都會 スウェーデンの首府STOCKHOLMストックホルムは、バルト海に瀕し、國內商工業の中心地にして、水陸交通の便によるしく、人口三十萬あり。造船業盛んに行はる。ゲテボルグはカテガット海峽に面し、北海・バルト海諸港の通路にあたるを以て、外國貿易盛んなり。木材・穀類・魚類等を輸出し、機械・棉花・砂糖等を輸入す。

ハ
ン
メ
ル
フ
エ
ス
ト
は
北
緯
七
十
一
度
の
北
邊
に
あ
り

ノルウェーの首府クリスチアニアCHRISTIANIAは、クリスチアニア峽灣に臨み、人口二十二萬餘、材木・魚類の輸出盛んにして、又氷をイギリスに輸出す。ハンメルフェストHAMMERFESTは、クバレ島KVALØYにあり、世界最北の都會にして、夏は三月半日没なく、冬は三月半暗夜なり。

交通 河流は概ね流れ急なるを以て、水力の應用に便なれども、舟運の利殆んどなし。たゞスウェーデン南部の河湖は、運河と共に交通を助くること多し。鐵道は兩國の南東部によく發達す。

商業 兩國は人口疎に、大都會少なく、且つ石炭に乏しきを以て、製造業振はず。外國貿易はスウェーデンは、イギリス・ドイツ・デンマルク等と取引し、材木・生畜鐵等を輸出し、石炭・諸機械・穀類・織物等を輸入す。ノルウェーはイギリス・ドイツ・ス

ヨーデン等と取引し材木魚類等を輸出し、麵粉礦物織物等を輸入す。ノルウェー人は古來航海の術に長じ、其の海員の多きこと、人口に比して世界第一とす。

住民 住民は概ねチウトン族なれども、北部にはラップ族、フィン族あり。人口の稍密なるは、首府附近なれど、其の他は最も稀疎なり。人口十萬以上の都會は、兩首府の外ゲテボルグあるのみ。

政治 政體は立憲君主制にして、兩國合して一王國をなし、外交軍事を同うすれども、兩國には各上下兩院より成れる立法議會を有す。教育は兩國共によく普及す。殊にスウェーデンの普通教育は最も進歩せり。大學はスウェーデンに二、ノルウェーに一あり。宗教は新教行はる。

ロシア RUSSIA

ロシアは、ヨーロッパの東半を包括する大國にして、歐洲大平原の大部を占む。

地勢 ロシアは、大平原國にして、東境のウラル山脈も甚だ高からず、國の中央にあるバルダイ丘地は地勢稍、高くして海面上一千尺に近く、諸大河の分水界をなす。ボルガドンドニエプル、ドニエストルは南流してカスピ海又は黒海に入り、ドリドビナ、ペチラは北流して北極洋に入る。北極洋沿岸地方は、いはゆる苔原地にして、蘚苔灌木を生ずるのみ。南のカスピ海・黒海沿海地方は、ステップと稱し、一帯の草原をなす。又國の北西部は、卑濕にして湖沼多く、ラドガ、オネガ、ペイプスイルメン等の大湖あり。海岸線は其の面積に比し、頗る短か

し。バルト海岸は砂濱沼澤相連り、ボスニア・フィンランド・リガの灣入あり、冬期は氷結す。沿海に**ペテルブルグ** BOSNIA FINLAND RIGAの兩港あり。黒海岸は概ね卑濕なれども、クリム半島の南部は土地高燥なり。沿海に**オデッサ** ODESSAあり。カスピ海岸はボルガ河の流砂によりて淺く、其の三角洲上に**アストラハン** ASTRAKHANあり。北極洋岸は水淺く一年の大半氷結し、夏期のみ航通の便あり。氣候 全國大平原にして、沿海地少なく、冬寒夏熱共に強し。雨はバルト海岸より中央部に至るまで稍多けれども、北極洋・カスピ海・黒海の沿岸は少なし。

産業 此の國は農業國にして、國民の九割之に従事す。農産は中央部の黒土地方に適す。小麥の産額は歐洲第一にして輸出の最要品なり。大麻・亞麻の産亦本洲諸國に冠たり。黒土地方の南方ステップ地方は、牛・馬・羊の牧場に適し、其の盛

は歐洲に積
ては當國
に次ぎて
スウェー
デン、ナ
イツ、其
れど其の
地積當國
の十分の
一に過ぎ
ず。

んなること亦本洲第一とす。又極北苔原地方には、馴鹿を飼養す。森林の面積は歐洲第一位を占め、木材は小麥に次げる重要輸出品たり。鑛産は當國の一大富源にして、ウラル山脈には金・白金・鐵の産多く、白金の産額は世界第一とす。石炭はドン河の支流ドネツ河附近の産最も良質の名あり。製造工業は近時織物業大に發達し、殆んど國民の需用を充たすに至れり。

都會 首府**ペテルブルグ**はネバ河に跨り、フィンランド灣に面し、人口百二十六萬餘。綿布・リンネルの製造・鐵工業行はる。帝國公使館あり、在留民僅かに七人に過ぎず。此の市は地勢低平にして、港内水淺けれども、近時クロンスタット附近より運河を設け、大漁船自由に市内に往復す。**クロンスタット** KRONSTADT軍港は、フィンランド



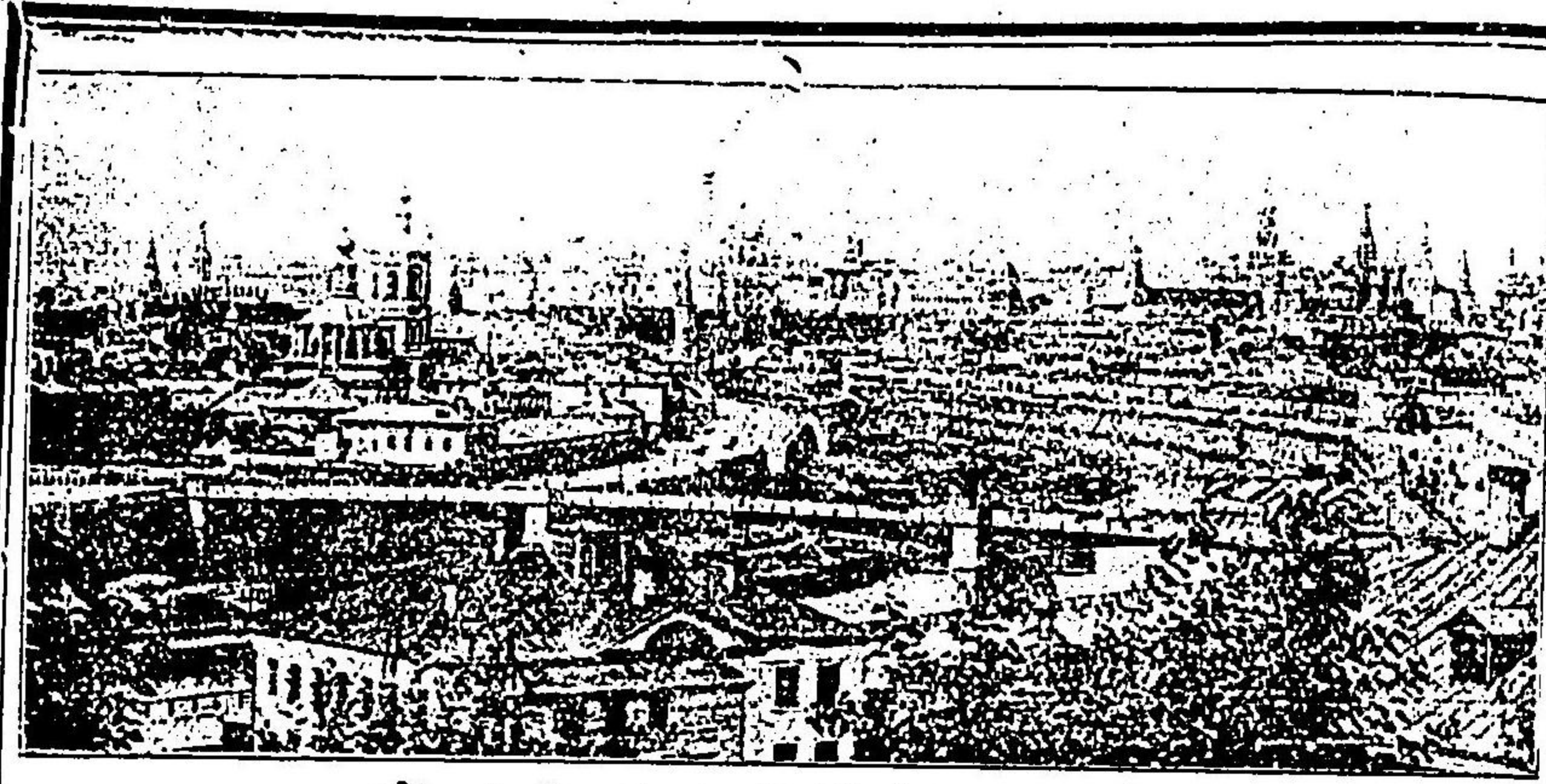
灣内の小島にありて、灣口を扼す。バルト艦隊の根據地にして、堅牢なる砲臺あり。リガはドビナ下流に跨り、リガ灣に面す。穀類材木の輸出港なり。

ポーランド王國の首府たりしワルシワは、水陸の交通便なり。西部ヨーロッパとの通商市場にして、商況モスクバに次ぐ。人口六十三萬餘あり。其の南西のロヅは、綿織業盛んなり。

オデッサは、黒海の北岸に臨み、南部ロシア商工業の中心地にして、麵粉砂糖酒精機械等の製造行はる。又此の港は東洋航路の發着點たり。

セバストポルは、クリム半島の南西端にあり。オデッサと共に造船業盛んにして、黒海艦隊の根據地なり。ドニエプル上流に沿へるキエフは、製糖業の盛大を以て知らる。

舊都モスクバは、國の中央に位し、ボルガの支流モスクバ河、



モスクバ河の畔のモクンバ市

に跨り、鐵道の集點にあたる。人口百萬に近く、國內商工業の大中心地にして、綿布絹布毛織物リンネルの製造盛なり。市の内郭クレムリンには、モスクバ宮殿を初め、宮殿寺院多く、露帝は即位の始め戴冠式を此の市に行ふを例とす。ニジニノブゴロドは、オカ河とボルガ河との會合點に位し、内國商業の中心地にして、毎年七月より九月までの間に開く大市には、歐亞の商人來集するもの二十萬人に及ぶ。其の東ボルガ河に臨めるカサンは、ロシア革の製造を以て名あり。アストラハンは、カスピ海岸の大漁場にして、又カスピ海艦隊の根據地なり。

交通 河川は何れも流れ緩かにして、運河其の間を通し、白海・バルト海・黒海・カスピ海を連絡するを以て、舟運の便大なり。されど冬季は河海共に氷結し、國人楫を以て、其の上を通行す。鐵道は近時漸く發達し、モスクバを中心として都會と港とを連絡す。其の延長約三萬六千哩あり。

商業 内國商業は、主に年市によりて行はれ、ニジニノゴロドを中心市場とす。河運は内國商業に多大の便益を與ふれども、大河は概ね内海に注ぐを缺點とす。外國貿易はペテルブルグ・オデッサ・リガを中心とし、主としてドイツ・イギリス・フランス・オーストリア・ホンガリアとの間に行はれ、穀類・材木・亞麻等を輸出し、機械・棉花・石炭等を輸入す。

住民 住民は概ねヨーロッパ系統の斯拉ブ族なれども、北西の湖沼地方にはフィン族・ラップ族、南東の地方にはトルコ族ありて、何れもアジア系統に屬す。人口の最も密なるは、ポーランド地方とす。人口十萬以上の都會は十六あり。近時シベリア開拓漸く盛んにして、年々此の地方に移住するもの、十二萬の多きに達す。

政治 政體は君主專制にして、皇帝は政治の大權を有し、中央政府は參事院・元老院・教務院・內閣より成る。兵備は陸軍に常備兵百十萬あり。海軍は近時大に發達し、有力なる艦艇多し。其の大平洋・支那艦隊は、勢力英國に次ぐ。教育は高等教育進歩し



東京帝國大學理科大學人類學教室所蔵寫真

ラップ人は頭最も圓く皮膚黄色を帯び丈は平均四尺九寸衣服は獸皮製の筒袖を着用食物には馴鹿の肉乳及びバター等ありテント或は小屋に住す獵を其の生業とす

ラ ッ プ 人 及 び 馴 鹿

ルコ族ありて、何れもアジア系統に屬す。人口の最も密なるは、ポーランド地方とす。人口十萬以上の都會は十六あり。近時シベリア開拓漸く盛んにして、年々此の地方に移住するもの、十二萬の多きに達す。

政治 政體は君主專制にして、皇帝は政治の大權を有し、中央政府は參事院・元老院・教務院・內閣より成る。兵備は陸軍に常備兵百十萬あり。海軍は近時大に發達し、有力なる艦艇多し。其の大平洋・支那艦隊は、勢力英國に次ぐ。教育は高等教育進歩し

て、九大學を有すれども、普通教育は普及せず。宗教はギリシア教最も行はれ、舊教之れに次ぐ。

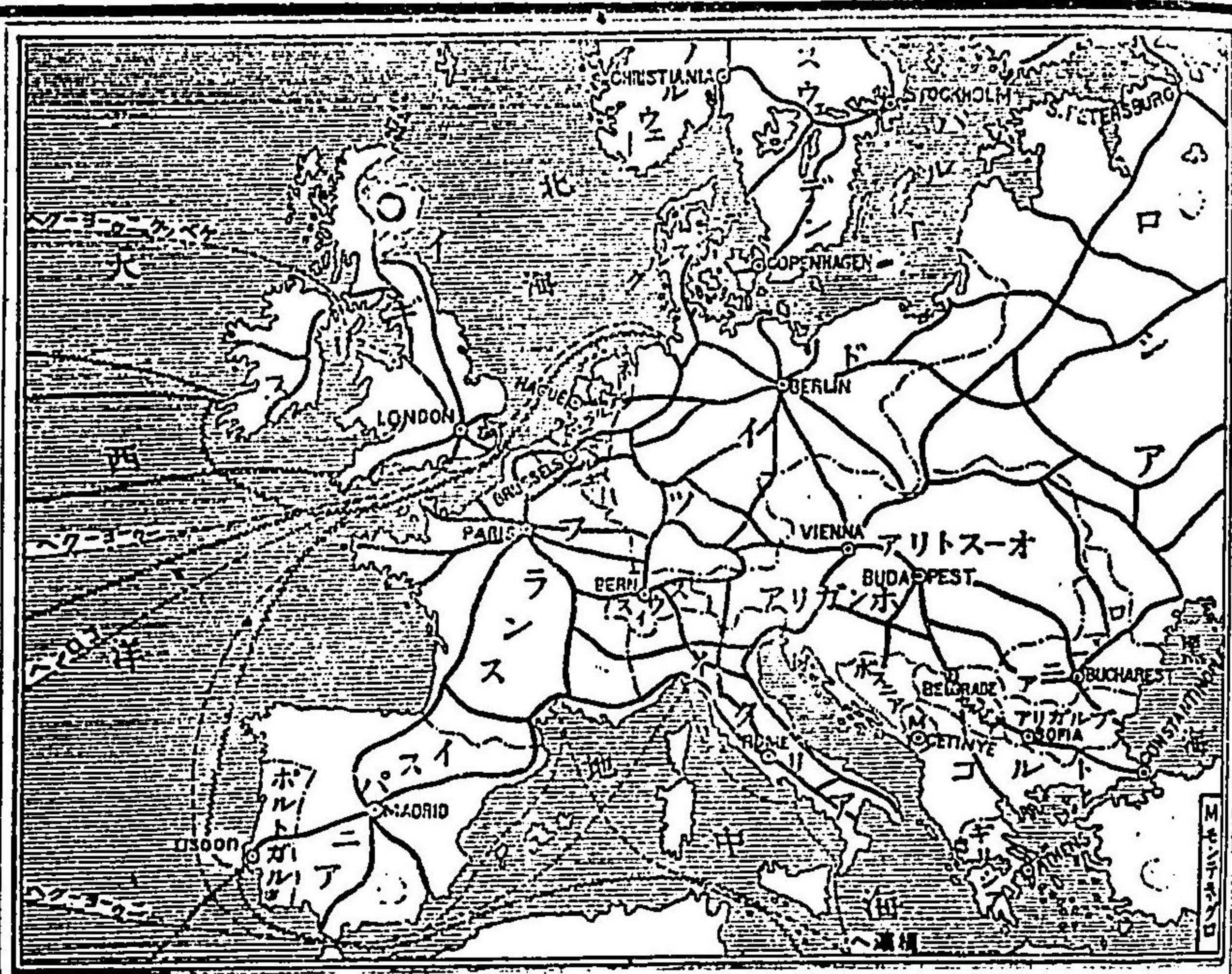
括論

本洲は地域甚だ廣からざれども、其の大部は平原にして温帯に位し、北部大平原及びハンガリア・ロンバルディア平原は、地味最も肥沃なり。農産の主なるものは小麥・ライ麥・馬鈴薯・玉蜀黍・甜菜及び大麻・亞麻等とす。麥類は本洲重要な穀類にして、其の大部に産し、殊に小麥及びライ麥は諸國民の主食物とす。米はイタリアに、馬鈴薯はアイルランド・ネーデルランド・ロシア・ドイツに産し、玉蜀黍は地中海岸の諸國に適す。甜菜はドイツを主とし、オーストリア・ハンガリア・フランス・ロシア・ベルギー・ネーデルランド等に産し、多く

製糖の原料に供せらる。大麻はロシア・イタリアに産し、亞麻はロシア・ドイツ・オーストリア・イタリア・フランス・ベルギー等に産す。煙草の栽培はフランス・オーストリア・イタリア・イスパニアに盛んにして、蠶絲はイタリア・フランスの二國に多く産す。又果實は温暖なる地中海岸の諸國に産し、葡萄・オレンジ・オリーブ等多し。

林産はスカンディナヴィア・ロシア・ドイツの山地より多く、良材を出す。コルクはイベリア半島を本場とす。牧畜は羊・牛・豚馬の飼養盛んにして、ロシア・ドイツ・イスパニアの羊毛・ネーデルランド・スウェーデンの牛酪・スイスの乾酪等其の名世界に著はる。ロシア・ハンガリアの養禽業亦名高し。水産はノルウェー沿海の鱈・鯡を第一とし、フランス・ネーデルランドの養蠶業亦盛んなり。鑛産は豊富にして、殊に製造工業の原

料たるべき石炭・鐵の産出夥しく、これによりイギリス・ドイツ・ベルギーをして大工業國たらしめたり。其の他イスパニアの銅・水銀、フランス・ドイツの白銅、イタリアの硫黄、ノルウェーの鐵、ロシアの白金・金、オーストリアの岩鹽等亦著はる。本洲の最も著名なるは、製造工業にして、イギリスの綿毛織物・製鐵業・造船業、ドイツの製鐵業・織物・機械・化學工業、フランスの絹織物、ベルギーの金屬工業等は、其の最も有名なるものにして、此れ等製造品の原料たるべき羊毛・棉花・生絲の大半は、概ね各大洲より輸入し、之を精製して自國の需用に供するのみならず、更に之れを世界の諸國に輸出す。本洲の交通機關は、各大洲中最もよく發達す。道路はバルカン半島と、イベリア・スカンデナヴィア二半島及びロシアの一部を除けば、各國よく開けて、車馬の往來自由なり。鐵道



はイギリス・フランス・ベルギー・オーストリア・ハンガリア・スウェーデン・イタリア殊に發達して、ロンドン・パリ・ベルリン・ウィーン・ブダペスト・ハーグ・モスクバ・マドリッド・ミラノ等其の中心點たり。河運は諸大河の流れ緩かにして其の間に運河を通ずるを以て、諸國の交通に多大の便益を與ふ。本洲大西洋・地中海の海面は世界海運の大道にして、ロ

ドン・リバプール・ハンブルグ・アンベルス・リスボン・マルセイユ・ジエノバ・ナポリを中心とし、本洲諸國及び各大洲への交通頗る盛んなり。日本郵船會社は、横濱・アンベルス線を開始して、毎月二回其の間を往復し、マルセイユ・ロンドン等に寄港す。郵便電信電話の制は、各國共に完備し、陸上電線はアジア洲に、海底電線はアジア洲・アフリカ洲・南北アメリカ洲の要港に達す。

師範學校新地理教科書外國之部中終

日本及びヨーロッパ重要諸國・諸屬地比較一覽表

國名	面積	其の比	人口	其の比	首府	屬地の面積	本國との比
日本	二七 ^{千方里}	一、〇	四、七〇〇 ^{萬人}	一、〇	東京	……	……
イギリス	二〇	〇、七	四、一六〇	〇、九	ロンドン	一、七三〇 ^{千方里}	八六、三
フランス	三五	一、三	三、八九六	〇、八	パリ	六八三	一九、五
ドイツ	三五	一、三	五、六三七	一、二	ベルリン	一七二	四、九
オーストリア	四〇	一、五	四、五四〇	一、〇	ウィーン	……	……
ロシア	三二九	一一、八	九、四二二	二、〇	ペテルブルグ	一、一三四	三、三
イタリア	一九	〇、七	三、二四八	〇、七	ローマ	……	……
ベルギー	二	〇、一	六七〇	〇、一	ブリッセル	……	……
ネーデルランド	二	〇、一	五三〇	〇、一	ハーグ	一三二	六五、〇
ハウ・ス	三	〇、一	三三一	〇、一	ベルン	……	……

師範學校 新地理教科書目次 外國之部下

北アメリカ洲……………一

總說……………一

地勢……………二

海岸及び海面……………三

氣候……………五

邦制……………五

地方誌……………六

北米合衆國……………七

イギリス領北アメリカ……………二四

カナダ……………二四

ニューファウンドランド……………三三

メキシコ……………三四

中央アメリカ……………三八

西インド群島	四〇
括論	四五
産業	四五
交通	四六
南アメリカ洲	四八
總說	四八
地勢	四九
海岸及び海面	五〇
氣候	五〇
邦制	五一
地方誌	五三
西部諸國	五三
コロンビア	五三
エクアドル	五五
ペルト	五六

欠

MISSING

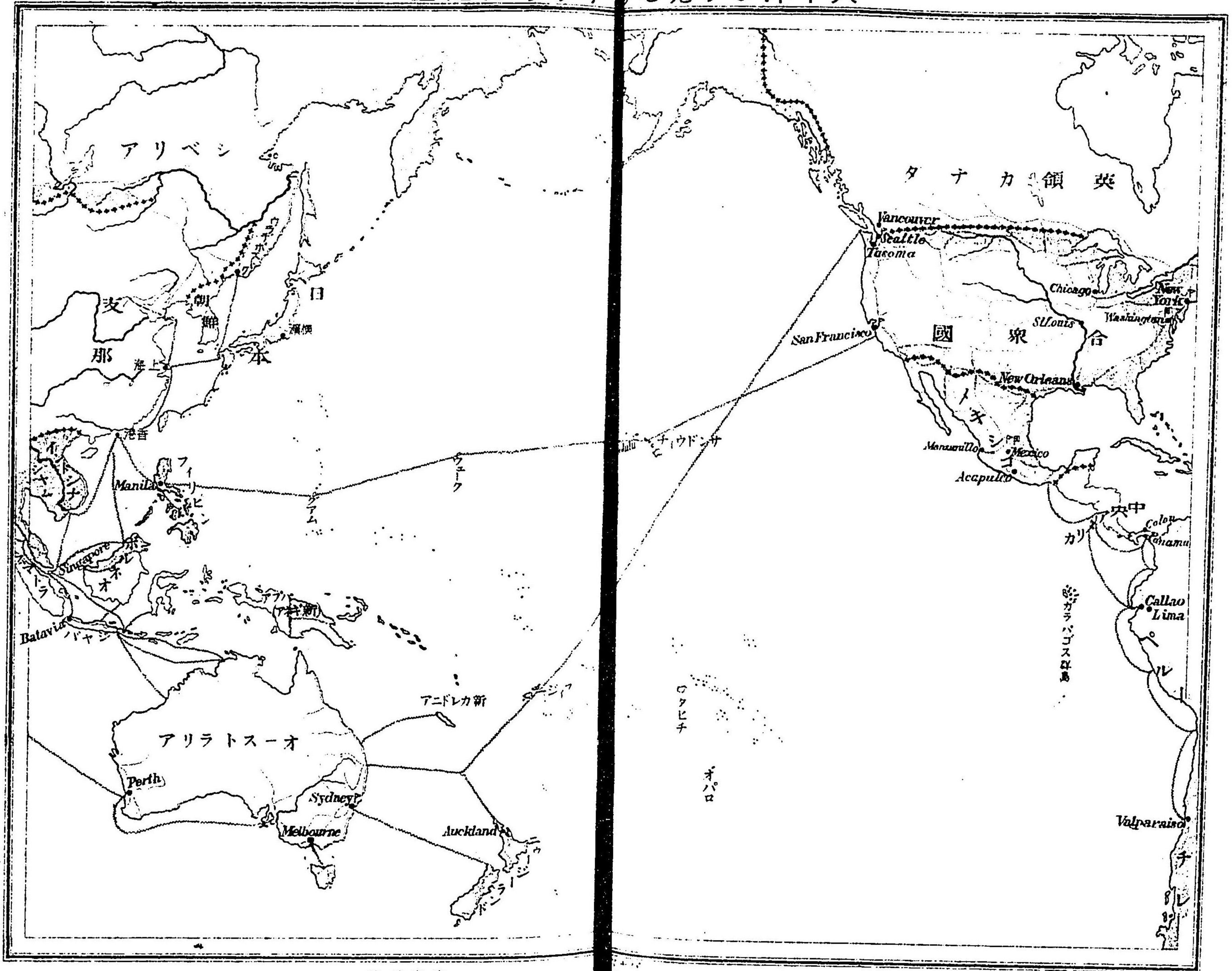
西部アフリカ	八二
セネガル及び上ギネア	八二
リベリア共和国	八三
下ギネア	八四
コンゴ独立國	八四
南部アフリカ	八五
イギリス領南部アフリカ	八五
獨領南西サフリカ	八八
沿海諸島	八八
東岸諸島	八九
西岸諸島	九〇
兩極地方	九〇
北極地方	九〇
グリーンランド	九一
南極地方	九二
人文地理總説	九三

世界の人口	九三
世界民族の膨服力	九七
國家及び政體	九八
世界の言語	一〇一
世界の宗教	一〇二
世界の交通貿易	一〇三
世界に於ける我が國の地位	一〇五
	一一二

師範
學校

新地理教科書目次 外國之部下終

大平洋より見たアメリカの地図



海陸電線

航路 鐵道 公使館 領事館

中新地理教科書

外國之部下

北アメリカ洲 NORTH AMERICA

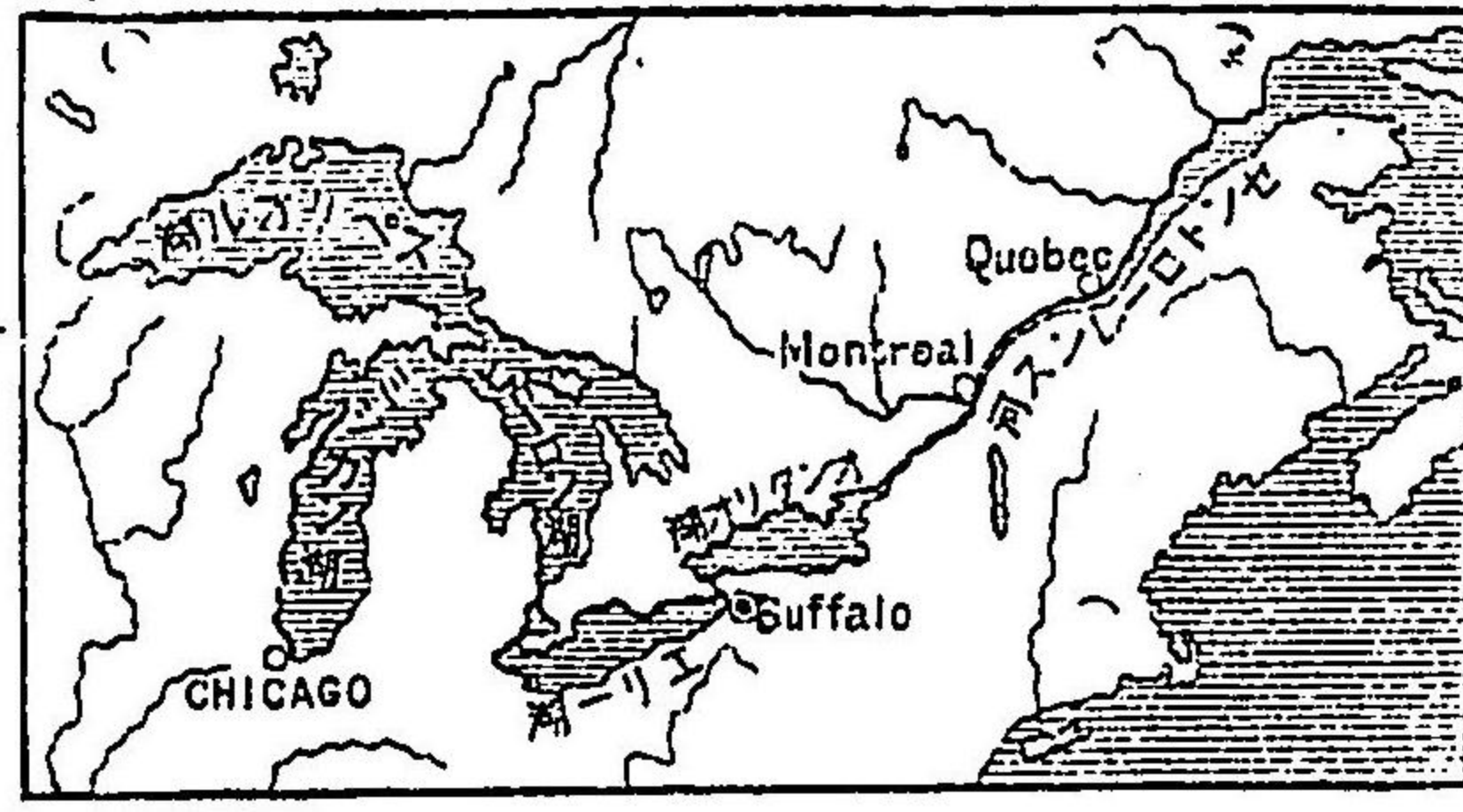
總說

北アメリカ洲は大部北温帶中に在り。南東の一端パナマ地
峽をなして、南アメリカ洲に接續する外、四方全く海洋に面
す。西方は大平洋に面して、アジアオセアニアの二大洲に對
し東方は大西洋を隔て、ヨーロッパアフリカの二大洲を控
ふ。北極洋の沿海には許多の島嶼散在し、北西のアラスカ半
島は、アジア洲との間にベーリング海峡を隔つるのみ。
本洲は東西百四度、南北六十四度の間に亘り、其の面積凡そ
百四十五萬方里にして、アジア洲の六割餘にあたる。



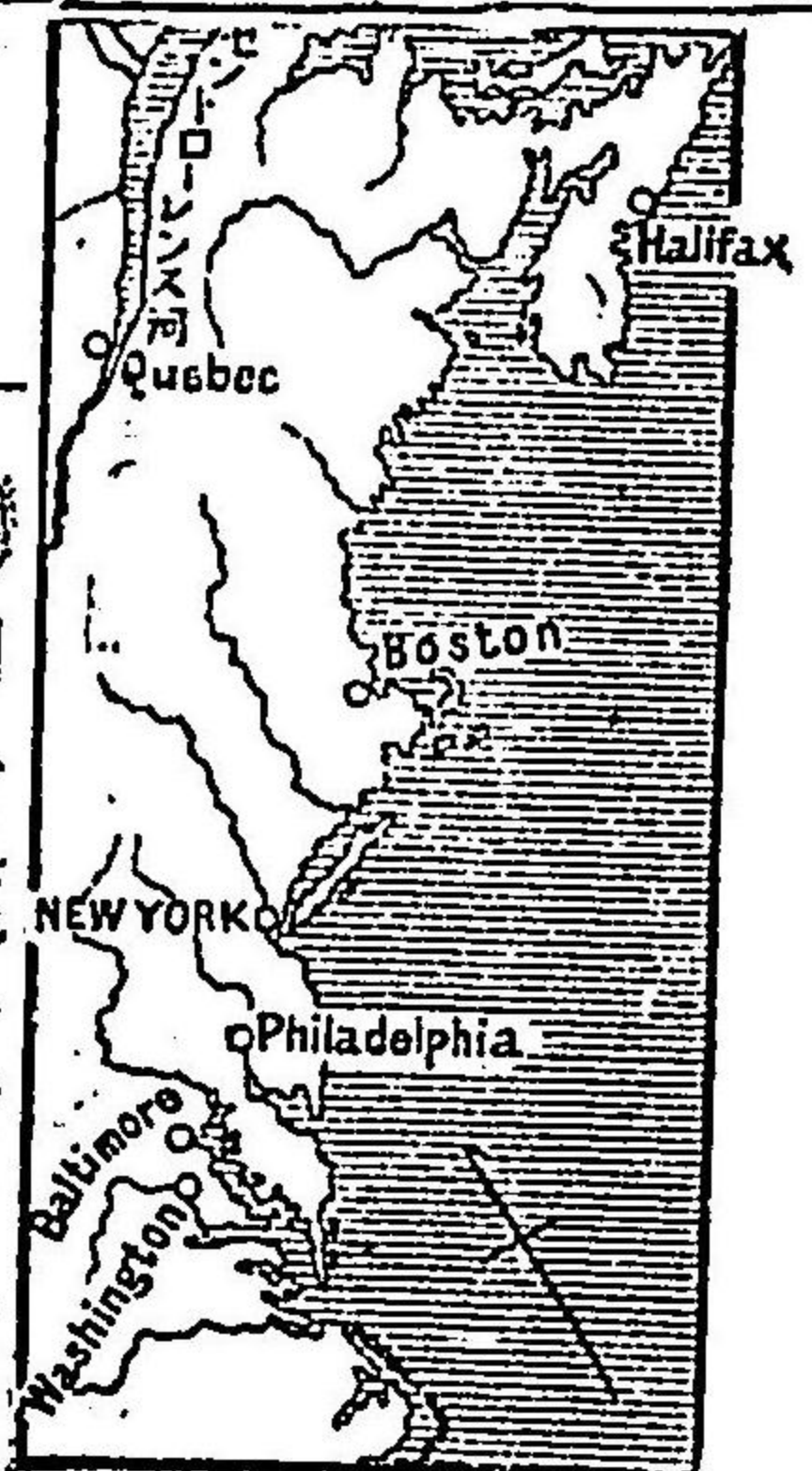
北	ブーシア半島	マイチソン岬	北緯七十二度
本洲の南	コスタリカ	ムルチソン岬	北緯八度
東	ラブラドル半島	ブリーカ岬	西徑五十六度
西	アラスカ半島	チャーレス岬	
		プリンスオブウェールズ岬	西徑百六十度
		PRINCE OF WALES	

地勢 本洲の高地は西部にありて、**ロッキー山系**は北はアラスカ半島の北西端より南はバナーマ地峽に至るまで、中央より西に偏して本洲を貫き、其の西方に之と並走する**カスケード山脈**・**シエラネバダ**・**シエラマドレ山脈**あり。此等諸山脈の間は、處々に高原をなし、砂漠性の**グレートベースン**等あり。**ユコン**・**コロムビア**・**コロラド**の三大河は、此等高原の間に發源す。ロッキー山系以東には廣大なる**中央平原**ありて北は北極洋より、南はメキシコ灣の間に廣がる其の北部は**カナダ平原**にして、**マケンジー**・**ネルソン**の二大河之



を貫流し、南部一帯は、世界第一の長流**ミシシッピ**河の流域に屬す。而して兩部の中間には**スペリオル**・**ミシガン**・**ヒューロン**・**エリー**・**オンタリオ**の五大湖を濫え、**セントローレンス**河の源をなす。スベリオル湖は世界第一の淡水湖にして、其の面積五千三百七十方里あり、中央平原の東にあたり、**アパラチア**の低山脈ありて、夫より北の方**ラブラドル**高原に連る。又低山脈以東大西洋沿岸の**東部平原**は、面積廣からざれども、本洲中最も主要なる地域とす。

海岸及び海面 本洲は四方殆ど全く海に面し、北東の兩岸は出入に富めども、海岸線の延長六千四百里に過ぎず。東西の兩海岸は良港に富む。



大西洋沿岸 大西洋岸の北部には、ラブラドル・ノワスコチアの二半島突出し、其の間にセントロドレンス灣を抱く。ニア・フ・ウインドランドは、其の東海上にありて、灣口を扼す。それより南方フロリダ半島に至る海岸は、低平にして小灣入多し。沿岸には、FLORIDA ニューヨーク・ハリファクス等の良港あり。フロリダ半島の南東には、NEW YORK 西インド群島連り、其の間にフロリダ海峽をなす。

メキシコ灣とカリブ海の間には、ユカタン半島突出して、YUCATAN カンペシ・ホンヂラスの二大灣を分つ。メキシコ灣内には、AMPECHÉ HONDURAS ニューオーリンズ・ベラクルスの兩港あり。
 大平洋沿岸 大平洋岸は險崖多く、北部のアレウト群島は、NEW ORLEANS VERA CRUZ ALEUTIAN 西方に突出し、南部のカリフォルニア半島は、CALIFORNIA 南東に突出して

カリフォルニア灣を擁す。沿岸にバンクーバー・サンフランシスコの良港あり。
VANCOUVER SAN FRANCISCO

北極洋沿岸 ハドソンの大灣入ありて、近海にはグリーンランド・バフィン島を始めとし、許多の島嶼散在す、半歳以上氷結して航通難し。
HUDSON BAFFIN

氣候 本洲の大部は温帯にあれども、北部は北極圏内に入りて、南部は熱帯に達し、且つ土地の高低一ならざるを以て、各種の氣候を有す。北部カナダの地域は、嚴冬半歳以上に亘り、南部メキシコ灣附近は、氣候炎熱あり。又中央平原は寒暑の差甚し。雨量は中央以東の地方に多く、北極洋岸及び西部高地に少なし。

邦制 北アメリカ洲は、南アメリカ洲と共に、新世界と稱せらる。今より四百年前に、COLUMBUS コロンボの發見せし所にして、爾

後イスパニア・フランス・イギリス等の諸國民競ふて本洲に移住し遂に今日の邦制を見るに至れり。

一 **アメリカ合衆國** UNITED STATES OF AMERICA 本洲の中央部を占め、又北部のアラスカ半島を領す。

一 本洲の北部**カナダ**地方はイギリスの領地にして、沿海のバフィンランド・ニューファンドランド等の諸島之に附屬す。

一 **メキシコ** MEXICO 合衆國の南に位す。

一 **中央アメリカ** MEXICO メキシコ國の南東にありて、グアテマラ・

SALVADOR サルバドル・ホンデュラス・ニカラグア・コスタリカの五共和

HONDURAS NICARAGUA COSTA RICA 國及び英領ホンデュラスに分る。

其の他本洲の南東に連る**西インド群島**は、**ハイチ** HAITI **セントドミ**

ゴンゴの二共和國を主とし其の他は概ね歐米の諸國に分屬す。

DOMINICA ST. DOMINICA

アメリカ合衆國 UNITED STATES OF AMERICA

合衆國は兩アメリカ洲第一の富強國にして、本洲の中央に位し、東より南にかけて大西洋・メキシコ灣に面し、西は大平洋に臨む。

地勢 西部の高地はロッキー山脈及びカスケード・シエラネバダの兩山脈并走し、シエラネバダの**ホイトニー** WHITNEY は海面上

一萬五千尺に達し、此の國の最高地點とす。此等諸山脈の間に三大高原あり。北部は**コロンビア** COLUMBIA 高原にして、コロンビア河

の流域に屬し、地味豊饒なり。南部の大半は**グレートベース** GREAT SALT と稱し、不毛の砂原多く、中に**大鹽湖** COLORADO あり。南部は**コロラド** COLORADO 高原にして、コロラド河の流域に屬し、土地礫礫なり。

一 山脈の東麓は**プレーリ** PRAIRIES の草原をなし、それより漸く**中央** CENTRAL

平原となる。中央平原を貫流するミシシッピ河は河口に大三角洲をなしてメキシコ灣に注ぐ。舟楫の便大にして、沿岸に人口十萬以上の都會八あり。リオグランデデルノルテは、ロッキーマウンテンより發し、メキシコとの境を流れてメキシコ灣に入る。アパラチア地方の中部以南は、製鐵工業の中心地にて、又大西洋岸の平野は各種の製造工業最も盛なり。北境の五大湖地方は、舟運の便ミシシッピに次ぎ、鐵の大産地にして漁業亦盛なり。沿岸に人口十萬以上の都會五あり。海岸 大西洋沿岸は、デラウェア、チサピーク等の小灣入多く、沿岸にニウヨーク、ボストン、フィラデルフィア、バルチモアの良港あり。メキシコ灣沿岸は水淺けれども、ニールリンスは西インド群島の一なるキューバのハバナと相對して灣内の良港なり。大平洋沿岸は海深けれども、出入少なく、サ

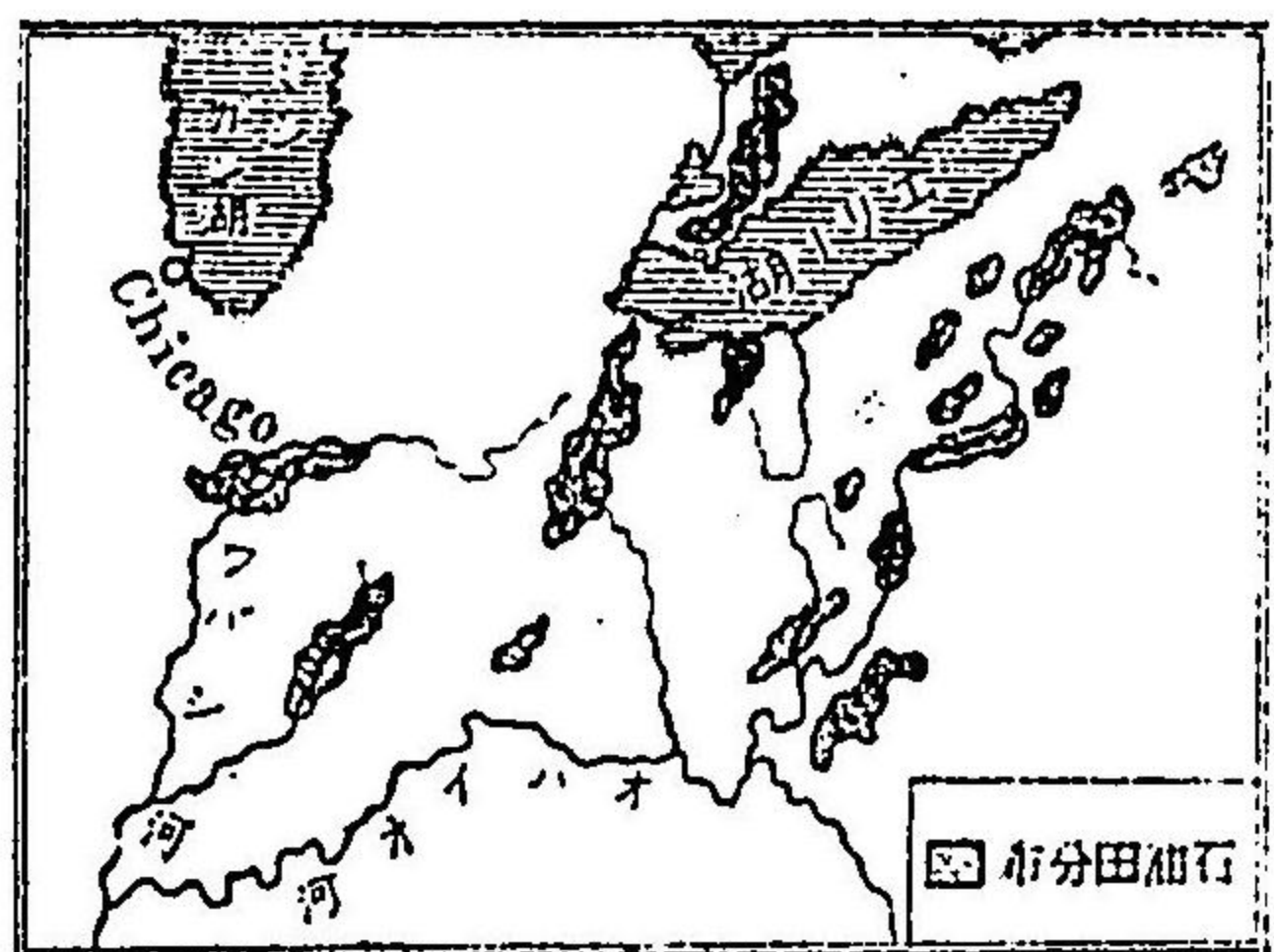
ンフランシスコ灣にサンフランシスコ港あり。

氣候 地域廣大なるを以て、一樣ならざれども、概ね大陸的なり。大西洋沿岸はラブラドル寒流の影響を受けて寒く、大平洋沿岸は黒潮暖流の餘波に洗はるゝを以て暖かなり。内地北部地方の冬寒、南部地方の夏熱共に烈しく、中部地方も寒暑の差甚し。雨は國の東半及び大平洋岸の北部に多けれども、西部の高原地、ロッキーマウンテンの東側は最も少なくて、此等の高原地方には所々砂原を生ずるに至る。

産業 此の國は農業國として世界各國に冠絶し、麵粉・肉類棉花の輸出最も多し。されど近時製造工業の進歩亦著大なり。農産は棉花・玉蜀黍・煙草・小麥を主とし、其の産額何れも世界第一とす。棉花はミシシッピ下流の平原地方に、小麥玉蜀黍は其の上流地方に産し、煙草は大西洋岸の北部オハイ

米國は農
産國に農
て又製し
工業國に
其の例な
し

オ河沿岸の諸州に多し。米は近時大にミシシッピー下流のテキサス平野に試植せらる。果實はフロリダ地方の鳳梨・カリフォルニア地方のオレンジ・レモン・オリーブ・林檎等殊に有名なり。カリフォルニア地方は又多く葡萄を産し、葡萄酒の醸造盛んなり。森林は北部地方を主とし、其の地積カナダに次きて世界第二位にあり。主として松樅類を産す。土地廉に牧野多きを以て家畜の飼養また盛んなり。牛は草原地より大西洋岸に至る地域に多く、従つて牛酪煉乳の製造盛んなり。生畜及び肉類は歐洲諸國への主要輸出品なり。又豚類はミシシッピー沿岸地方に養はれ、其の總數、世界第一とす。羊馬の飼養亦盛んなり。水産は鱈・鮭を主とし、鱈は大西洋北部の沿岸、鮭は大平洋北部の沿岸に多し。又大西洋北部地方の捕鯨も、其の名世界に著はる。チェサピーク灣・ロング島の近

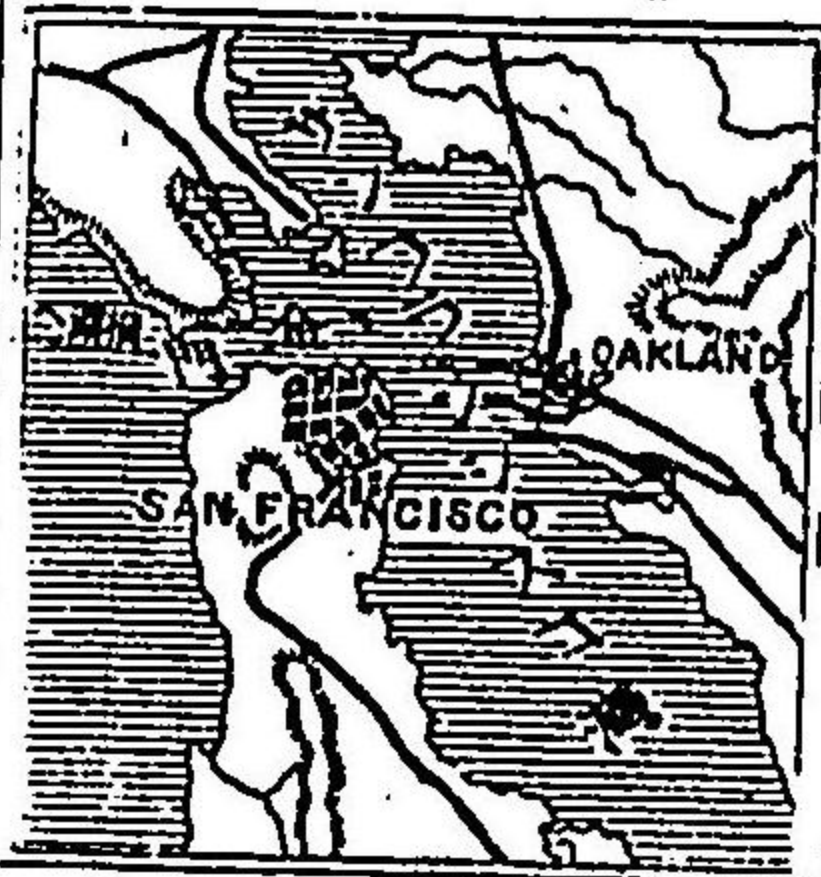


海には養蠟業行はれ、フロリダ半島の沿海には海綿の産多し。鑛産は當國の一大富源にして東部の鐵・石炭・石油と西部の金・銀・銅とを主とす。石炭・鐵は各世界産額の三分の一、石油は其の二分の一を占め、金・銀・銅の産額と共に世界各國に冠絶せり。其の他又石灰石・花崗石・砂岩・石盤石等の石材に富む。天産の豊富此の如くなるがに上に製造工業の盛大なること亦英國に次ぐ。其の最も盛なるは製鐵業・綿織物業、諸機械の製造等にして木工業・製糖業之れに次ぐ。

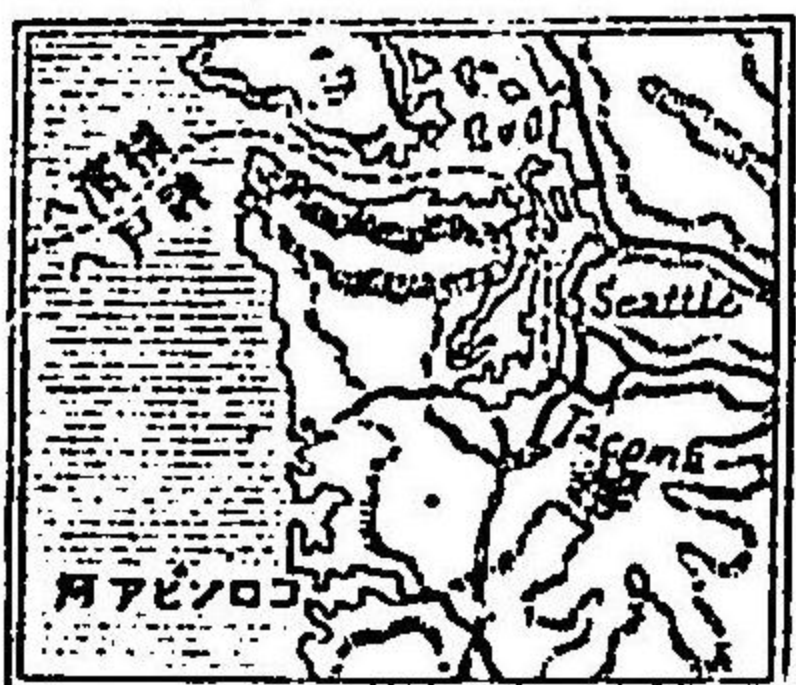
邦制 此の國獨立の始は僅かに大西洋岸の十三州のみなりしが、其の後フランス・スイス・バニア・メキシコ・ロシアの諸國より領土を得て、現今一區四十五州五地方(ハワイを除く)を領有す。

今便宜上之を西部地方中央地方大西洋岸地方及びアラスカに分つ。

西部地方 山嶽高原其の大部に連り、東部の山地には、金銀銅の鑛産に富み、ミズーリ河の支流イェルローストンの發源地には、有名なるイェルローストン公園ありて、最も山水の景に富む。高原地方は峽谷砂原多し。有名なるコロラド河の大峽谷は、其の南部にあり。大平洋沿岸地方は雨多く農産に富む。



都會 サンフランシスコは、サンフランシスコ灣に臨み、オークランドに對す。灣内水深く金門によりて、大平洋に通ず。鐵道は東部諸市との間を連絡し汽船はアジア・オセアニア洲の要港に航通するを以て、外國貿易頗る盛んにし

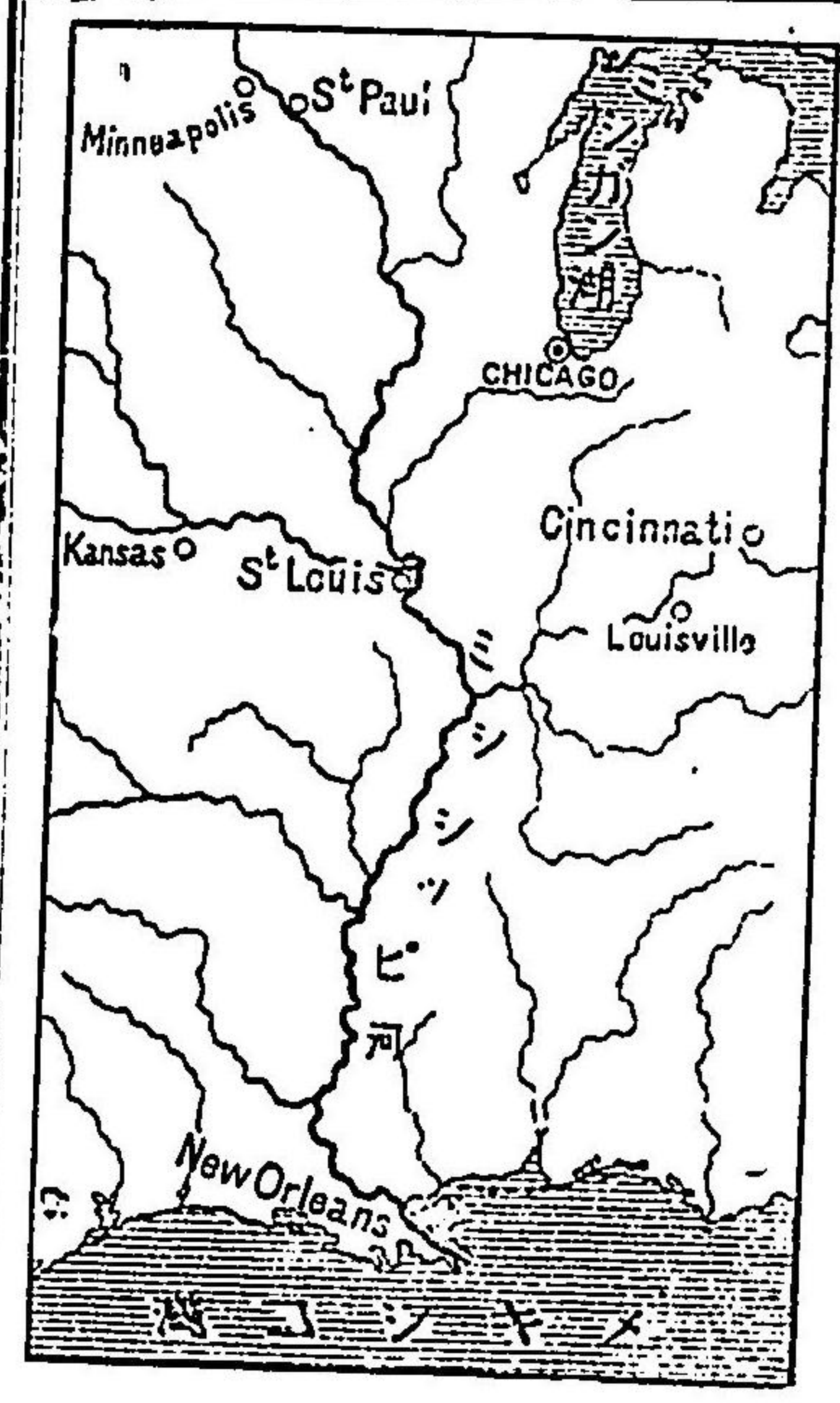


て、輸出額西岸諸港に冠絶し、木材麵粉の輸出最も多し。人口三十四萬支那人其の四分一を占む。帝國領事館あり。在留民四千に近し。我が東洋汽船會社は毎月一回横濱よりホノル、を経て當港の間に定期航路を有す。ロスアンゼルスは同名河の右岸にあり、密柑葡萄等の果實に富み、邦人の在留するもの漸く多し。ポートランドはコロンビア河の左岸に臨み、人口九萬あり。小麥材木鮭の輸出多し。帝國領事分館ありて、邦人の在留するもの、附近を合せて三百人餘あり。

タコマ・シアトルは、北方のピジューサウンド灣に臨み、小麥麥粉木材等を輸出す。タコマは北大平洋鐵道の終點北大平洋汽船會社の發着點にあたり我が居留民は附近を合せて四百餘人あり。シアトルは、灣内廣く水深き良港にして、大北鐵道の終點にあたり、東洋諸國アラス

カ地方に赴く旅客の發着地にして、日本郵船會社の米國線は毎二週一回横濱當港間を往復す。帝國領事館あり。邦人の在留するもの、附近を合せて千五百に近し。

中央地方 中央平原の地域にして、ミシシッピ河の流域に屬し、本國の大半を占む。大部分は沃野連り、小麥・玉蜀黍・煙草・棉花・甘蔗等の農産に富み、北部よりは良材を産し、西部の高地には牧畜盛んなり。



都會 **シカゴ** はミシガン湖の南岸に臨み、汽船は此の地より湖水及び運河によりミシシッピ河岸及び大西洋岸の諸市に通ず、又十六鐵道の集合點に位するを以て、水陸交通の便最もよろし。人口



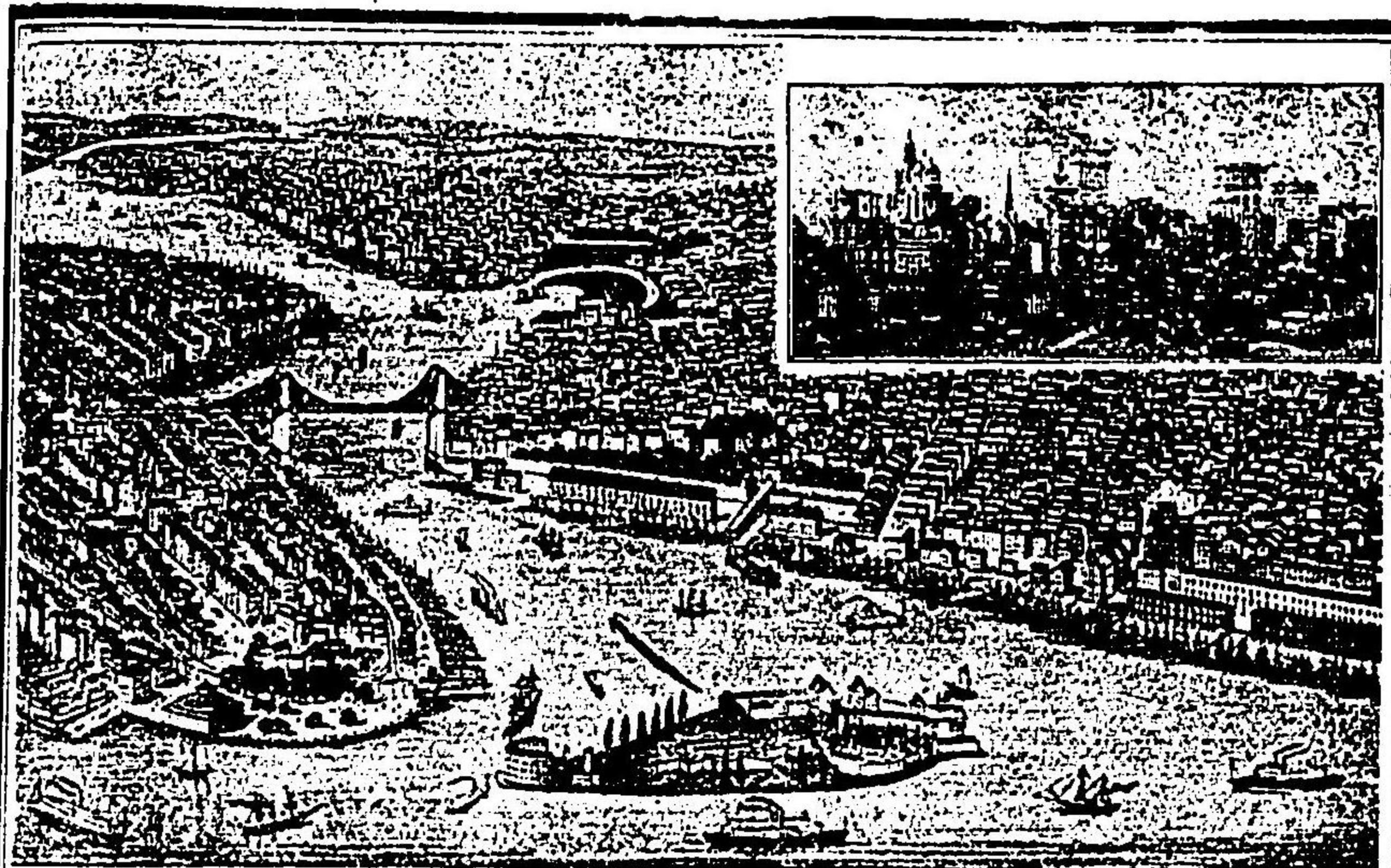
百十七萬、其の繁盛ニ、イヨークに次ぐ。穀類・肉類・木材の集散世界第一と稱せらる。織物・家具・革細工等の製造業亦盛んなり。帝國領事館あり、在留民百餘人あり。

セントポール、**ミネアポリス** は、ミシシッピ河を隔て、相對し、同河航通の終點に位す。麵粉の製造及び木工業最も盛んなり。

セントルイス は國內第一の河港にして、ミシシッピの中流に臨み、鐵道の集點に位す。ミシシッピ河岸の商業中心地にして、穀類・麵粉・畜類・肉類・煙草・棉花等の取引盛んなり。人口五十萬餘あり。

ニューオーリンズ は、ミシシッピ

我が國へ輸出する額の最近三年の平均額なり

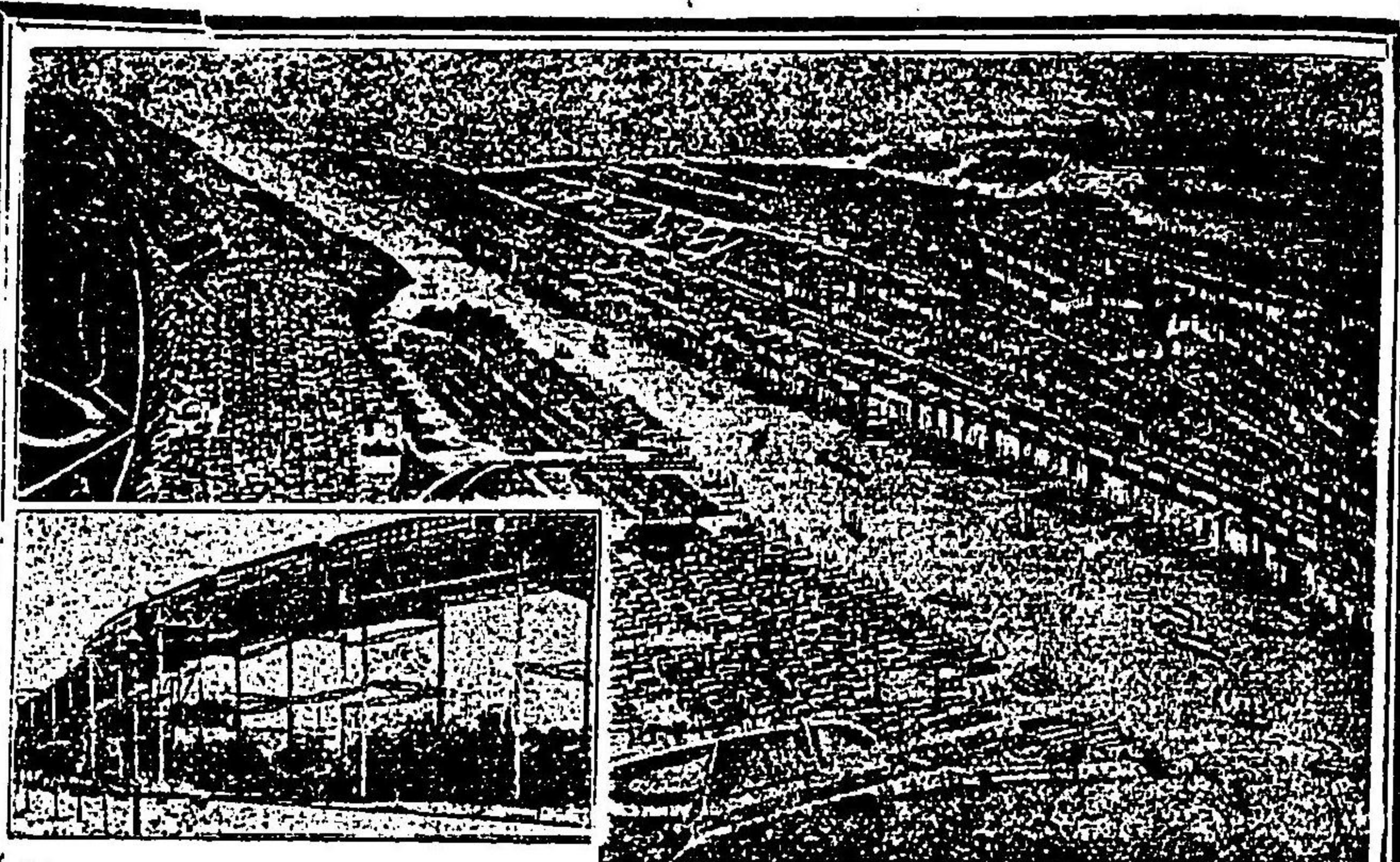


シカゴのミズーリ川河口、セントルイスは其の中(圖)

ビーの三角洲上に位し、河口を距ること百哩なれども、大汽船も自由に上下す。世界第一の棉花輸出港にして、其の大半はイギリスに輸送す。又棉種油穀類、麵粉の輸出多く、近時製造業亦盛大に趣けり。

カンサスは、ミズーリ川の右岸に臨み、シカゴに次げる鐵道の大中心地なり。附近地方に牧畜場多きを以て、生畜の取引シカゴに次ぐ。

シンシナチは、オハイオ河岸の主要なる河港にして、鐵道の集點にあたり、運河はエリー湖に通ず。鐵類、石炭、木材



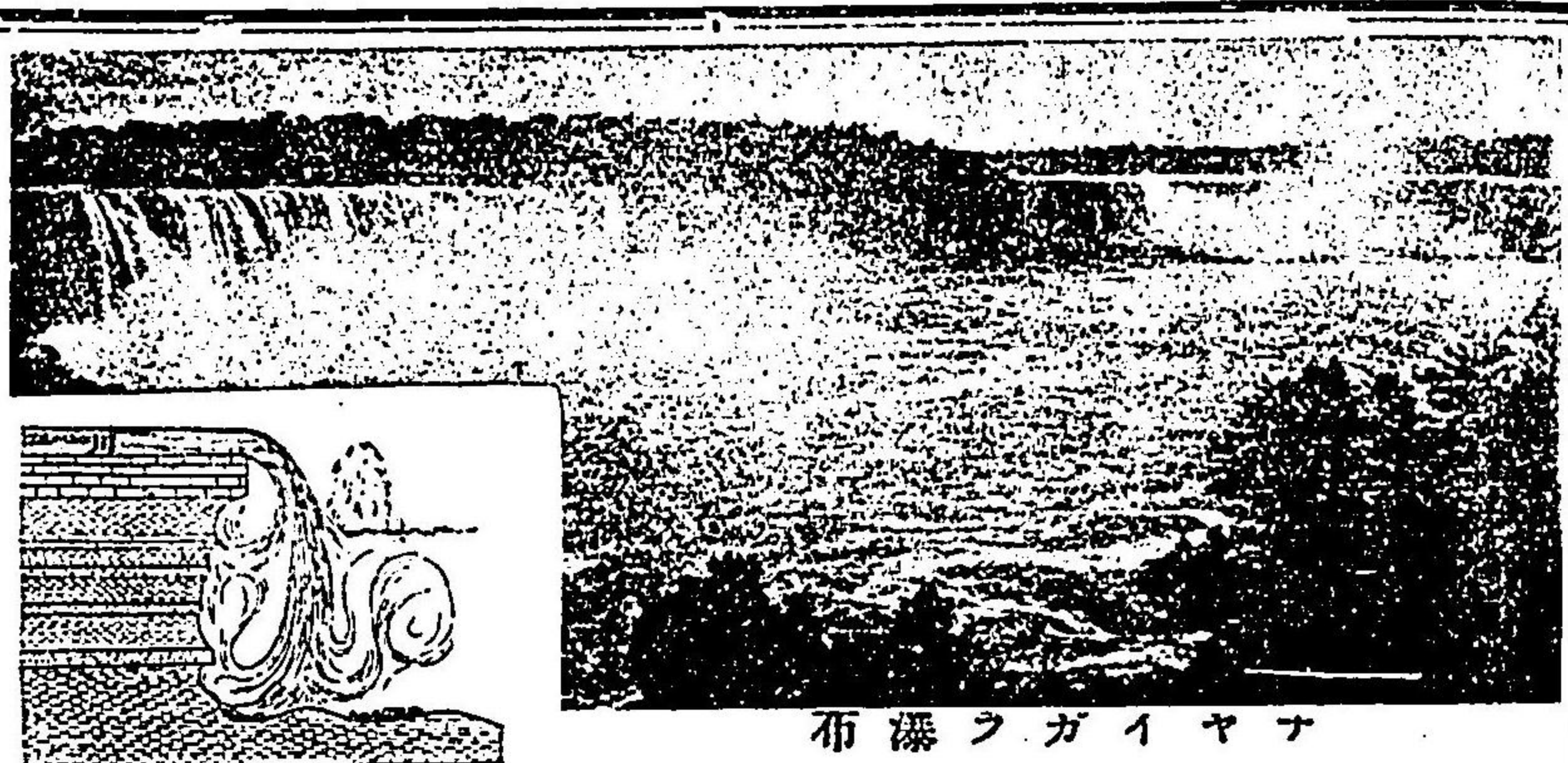
セントルイスのミズーリ川河口、セントルイスは其の中(圖)

の集散盛んにして、豚肉の輸出又多し。南西の**ルイスビル**は、オハイオ河に臨み、世界第一の煙草市場なり。

大西洋岸地方 西部にアパラチア山脈北東より南西に連り、附近は石炭、鐵、石油の鑛産に富み、南東部は平野開けて小麦、玉蜀黍等の農産饒かなり。此の地方は國內文化の中心地にして、製造工業は最も北部に發達す。

都會 ニューヨークは、ハドソン河口のマンハッタン島に位し、灣内水深く、大汽船も自由に上下し得べし。附近の諸市を合して大ニューヨークといひ、人口三

百五十萬に近く、世界第二の大都會とす。大西洋を隔て、歐洲諸國に對するを以て、大西洋航路の發着點に當り、外國貿易の大半は此の地に行はる。又國內第一の商業地にして、棉花穀物・石油・生畜・食料品の大集散地なり。商況は市の南部殊に盛んにして、其の沿岸は棧橋櫛の齒の如く、最も碇泊に便なり。又本市は本洲を横斷する大鐵道の終點にして、市内交通機關亦最も整備せり。帝國總領事館あり、在留民は附近を合せて千餘人あり。市の中央にある**セントラルパーク**は、世界有名の公園にして、市より**ブルックリン**に架する**ブルックリン橋**また世界の一大奇觀なり。**ボストン**は、**ニューヨーク**に次げる良港にして、人口五十六萬餘、國內商工業の大中心地なり。羊毛・皮革の取引盛んに行はる。又國內文學・技藝・音樂の中心地にして、其の郊外に當國最古の**ハーバード大學**あり。



布瀑ラガイヤナ

り。**バッファロー**は、**エリー湖**に臨み鐵道の集點にして、**エリー運河**は、此の地より**ニューヨーク**に通ず。西部地方の石炭・製造品及び穀物・木材の大集散地にして、金屬工業・木工業盛んなり。有名なる**ナイヤガラ大瀑布**は、其の西方にありて、世界の一大壯觀とす。

ワシントンは**ポトマク河口**に臨み、此の國の首府なれども、貿易市場にあらざれば、商業盛んならず。帝國公使館あり。**バルチモア**は**チェサピーク灣**に臨み、農産多き**ミシシッピ**沿岸地と、交通の便よろしきを以て、**玉蜀黍**・**麵粉**・**煙草**の輸出港として知られ、人口五十萬餘あり。又灣内養蠟業盛んにして、多く諸外國に輸出

合衆國の石油は我が國への輸出額が、年々千萬元を越え、圓内外なるり

す。 **フィラデルフィア**はデラウェア河口に臨める良港にして、水陸交通の便よろしく、其の北西地方には鐵・石炭・石油の産出多きを以て製造工業の盛なると國內第一と稱せらる。鐵工業主に造船業・毛織物業殊に盛んなり。製油業・製糖業之れに次ぐ。人口百二十九萬餘あり。

交通 河運の便は、世界の諸國に冠絶し、其の航程約七千里に達し、ミシシッピ河の本支流其の三分の二を占む。且つ北方の五大湖と、國內に開通せる運河は、交通運輸に大なる便益を與へ、其の運賃の低廉なること世界第一とす。されば河湖の沿岸には、セントルイス・シカゴ等の大都會多し。又大西洋の二大洋は、此の國の沿海貿易に便益を與ふるのみならず、大西洋岸のニューヨークは、歐洲諸港間に、大平洋岸のサンフランシスコは、ホノルルを経て亞濠兩大洲の要港間に定

期航路を有し、世界交通の要路に當る。鐵道は國內に四通して、海港・河港・湖港の連絡を保ち、シカゴ・カンサス等其の中心點なり。當國の主要なる鐵道は、東西兩岸を連絡するものにして、**北大平洋鐵道**・**合同大平洋鐵道**・**大西大平洋鐵道**・**南大平洋鐵道**の四大鐵道あり。大北鐵道はシアトルにて我が日本郵船會社の航路と連絡の特約あり。

商業 內國商業最も盛んにして、其の取引高遙かに外國貿易に優る。是れ國內にあらゆる種類の産業發達せるによるものにして、主なる海港・河港・湖港を其の中心市場とす。外國貿易は、主としてイギリス・ドイツ・フランスの間に行はれ、棉花・食料品(穀類・肉類)・鐵・鋼・鐵・石油・材木・畜類・煙草等を輸出し、砂糖・珈琲・化學工藝品・皮革・綿織物等を輸入す。我が國へは、綿・石油・麥粉・鐵類を輸出し、生絲・綠茶・羽二重・地蓆・絹手巾・陶器

等を輸入す。各商品の價格何れも百萬圓以上に達す。
住民 國民の大多數は、概ね歐洲よりの移住者及び其の子孫にして、イギリス人及び其の子孫最も多く、ドイツ人之に次ぐ。土人は**アメリカインディアン**にして、インディアン地方を主とし、西部の山地に多く住居す。又アフリカより奴隸として輸入せられし**ネグロ**族は、南東部に多し。又現時歐洲より移住するものなほ年々四十八萬餘あり。邦人の在留するもの又二萬七千あり。人口はニューヨーク・ボストン・フィラデルフィアの附近最も密に、十萬以上の都會三十八、内二十萬以上のもの十九あり。言語は概ね英語行はる。
政治 政體は合衆共和制にして、代議元老の兩院は立法權を有し、復撰舉によつて大統領を撰舉し、内閣大臣と共に行政權を行はしむ。兵備は常備軍に六萬餘あり、海軍は近時

著しく強大となれり。教育は普通・専門共に盛んにして、ハーバード・エール・シカゴの三大學最も名あり。女子教育の盛んなること、世界第一とす。宗教は歐洲諸國に於ける各宗教行はれ、新教・舊教・ギリシヤ教を主とす。
アラスカ 本洲の北西部を占むる一大半島にして、南部は山嶽連り、其の脈更に南西に走りて火山に富めるアレウト群島となる。ユーコン河は中央を西流してベリング海に注ぐ。山地には森林多く、沿海には鯨・海豹・海獺・鮭・鱒等の水産饒かなり。又金・銀・石炭等の鑛産に富み、其の採掘漸く盛んなり。有名なる**クロンダイク**の金鑛はカナダより此の地方の東境に達す。

イギリス領北アメリカ BRITISH NORTH AMERICA

イギリス領北アメリカは、カナダを主とし、ニューファウンドランド及びベルムダ群島CANADA之れに附屬す。

カナダ 合衆國の北に位し、北西の一部アラスカに境する外三面皆海に瀕す。

地勢 西部にはロッキー山脈カステード山脈大平洋岸に沿ひて並走し、アラスカ境のロガン山は、海面上一萬九千尺に達し、此の國の最高地點とす。而して兩山脈の間にコロンビア高原あり。其の北部は、ユーコンの上流域に屬し、南部はフレザー河の流域に屬す。ロッキー山脈の東麓よりハドソン灣の沿岸に至る一帯の原野は、いはゆるカナダ平原にして、

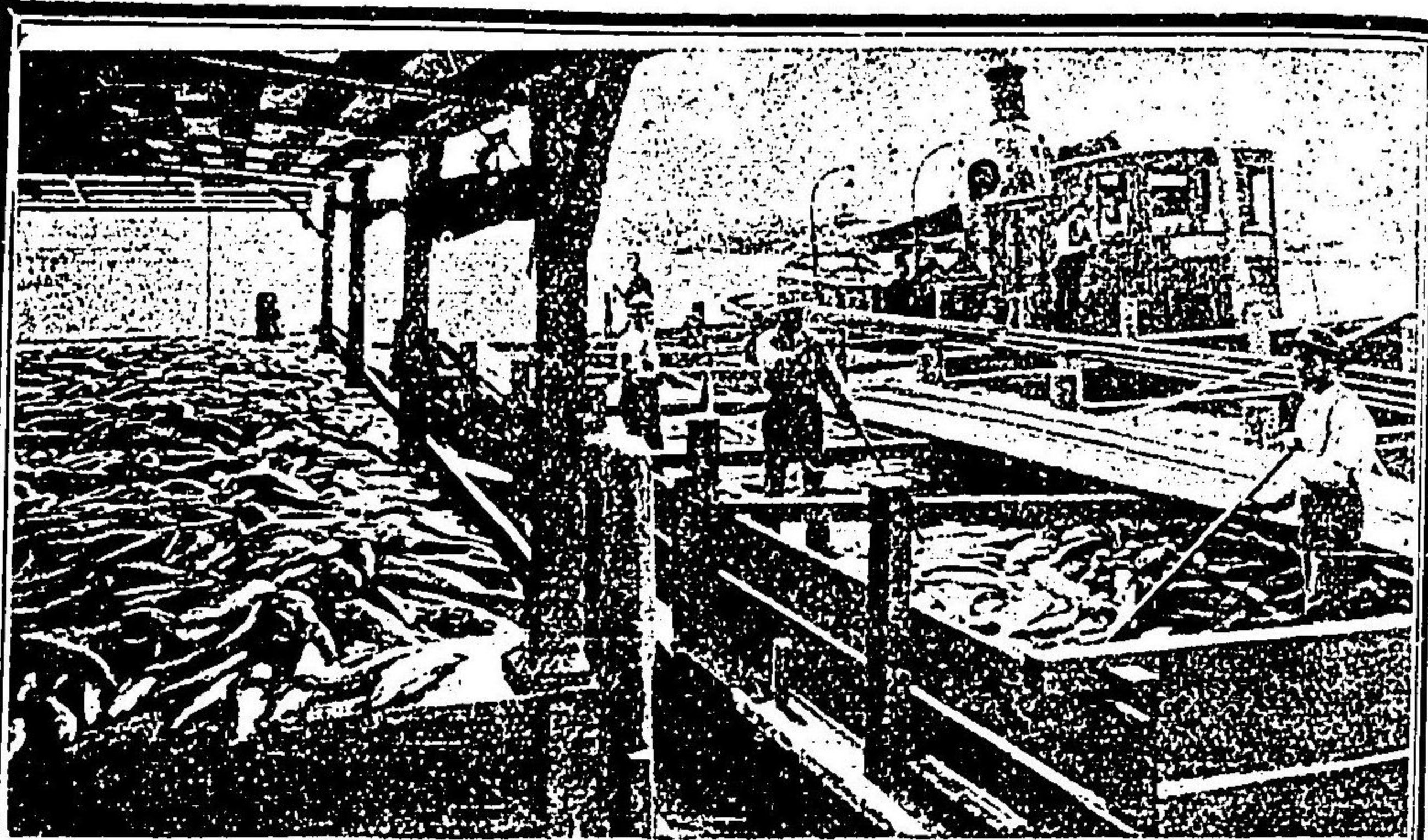
到る所湖沼水流に富み、南部の地味殊に肥沃なり。ネルソン河はウニベグ湖に發し東流してハドソン灣に注ぎ、ウニベグ湖はサスカチワン・レッド河の水を入れ其の南部を灌漑し、マケンジー河はアサバスカ・グレートスラブ・グレートベア諸大湖の水を合せ、北西流して北極洋に注ぎ、其の北部を貫流す。東部は北にラブラドル高原あり、南はセント、ローレンス河の流域に屬する沃野にして、カナダ人口の過半を有す。セントローレンス河は、南境五大湖の水を合せて、大西洋に注ぎ、水利最も大なり。沿岸にケベック・モントリオールの河港あり。諸河は舟運の便大なれども、冬季に至れば何れも氷結す。

海岸 大平洋岸は峻崖にして出入多く、沿海にはバンクーバー島QUEEN CHARLOTTE、シロット島等散在し、沿岸にバンクイバー港あり。

大西洋岸もまた峻岸多く。セントローレンス・フランダースの灣入ありて、ノワスコチア半島其の間に突出し、ハリファクスの良港あり。北極洋岸は低平にして、ハドソンの大灣入あり。沿海にはバフィンランド等の島嶼多し、半歳以上氷結するを以て航海難し。

氣候 大陸的にして、寒暑の差甚しく、極北地方及び北極洋中の島嶼は、寒氣殊に烈し。大西洋岸は、ラブラドル寒流に洗はるゝを以て寒氣烈しけれども、大平洋岸は黒潮暖流の影響を受くるを以て温暖なり。雨は大平洋岸に最も多く、ネルソン河以東大西洋岸に至る間、之に次ぎ、極北地方よりサスカチュワン流域に至るまでは最も少なし。

産業 此の國は、農業國にして、人民の七割之に従事し、又林産水産に富むこと世界に多く其の比を見ず。農産は小麥

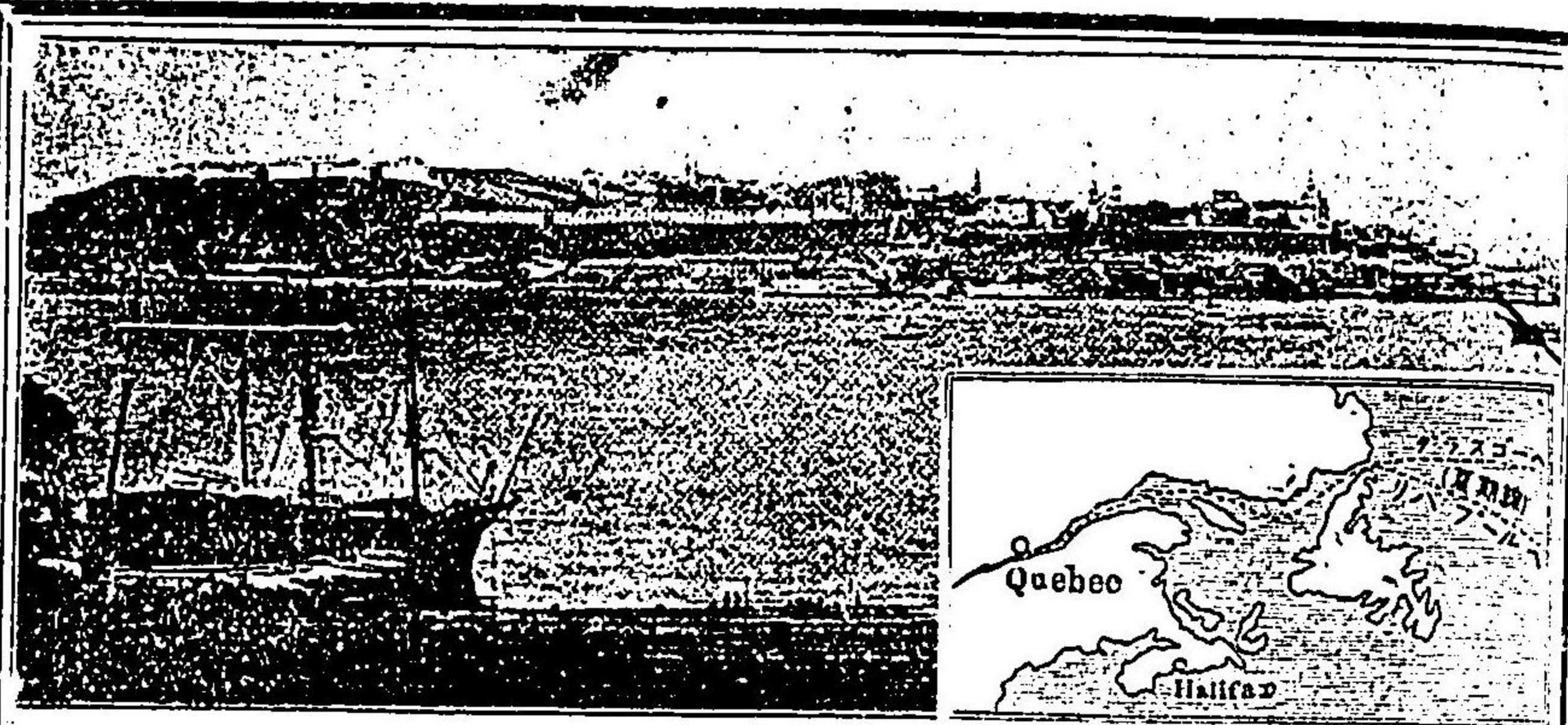


カナダ太平洋鐵道沿りにありて英國本國に送る トラザー河の鮭魚

を主とし、ウニ、ベグ湖南方の平野を主産地とし、主要輸出品の一なり。五大湖の沿岸地方は葡萄の栽培に適し、又ノワスコチア地方と共に多く林檎を産す。林産は此の國の大富源にして、其の森林の地積は世界の林産國中第一位を占む。従つて木材は實に輸出品中の首位を占む。牧畜は南部を中心とし、牛羊馬の産多く、牛酪乾酪の製造盛んなり。殊に乾酪は三千の製造場を有し、其の輸出額世界に冠たり。又麝香鼠、海狸等の毛皮獸に富む。水産は亦此の國の

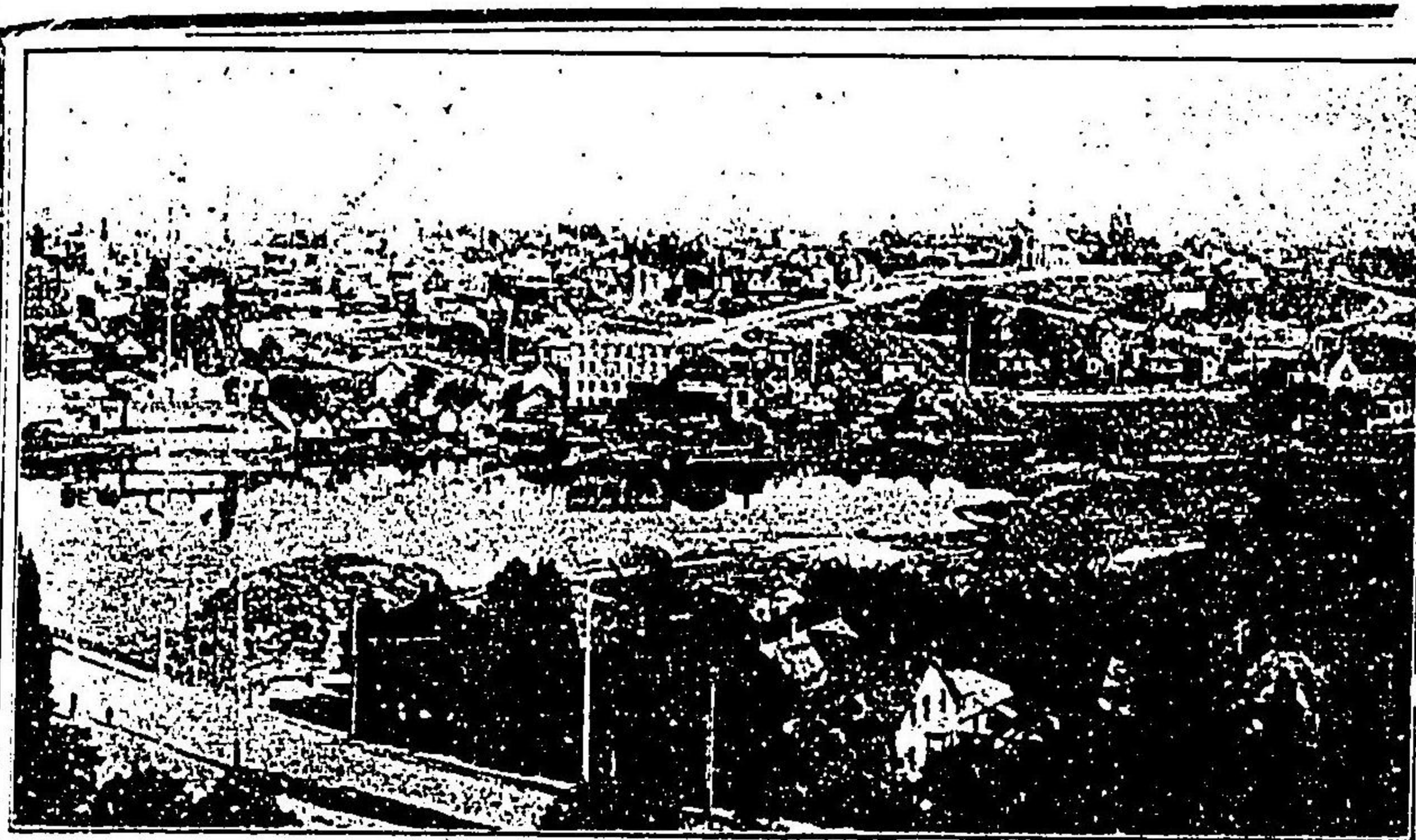
一大富源にして、大西洋沿岸を其の主要なる海面とし、鱈・鯊・鯡の漁利多し。鮭はフレザー河に多し。國內の河湖亦魚類に富む。鑛産中産額の大なるは金にして、クロナダイクの採掘最も盛んなり。石炭の産出は金に次ぎ、白銅は世界全産額の半以上に達す。されど鑛産の採掘は未だ盛大といふべからず。製造工業は、近時大に發達せり。されど人口の稀少なると、合衆國の賃銀高くして、良工は多く彼の地に赴くとにより、また未だ盛んならず。

都會 首府オタワは、セントローレンスの支流オタワ河に臨み、總督此に駐在す。人口六萬あり。トロントは、オンタリオ湖に臨み、商工業の中心地なり。モントリオールは、セントローレンスの左岸に臨み、大洋通ひの汽船は此の都まで上下し得べく、且つ鐵道の集點にして、水陸交通の便最もよ



クッベケの口河スレーロトンセ
るらせ稱と ルタルラアツのカリメア北 てしに一の會都の古最洲カリメア北

ろし。商工業の大中心地にして、砂糖・皮革・綿織物等の製造行はれ、麵粉・木材・畜類等を輸出す。國內第一の都會にして、帝國總領事館あり。ケベックは、セントローレンスの河口に位し、附近の地方は牧牛盛んなれば、牛酪・乾酪・靴の製造頗る盛んなり。又材木の輸出夥し。ハリフクスは、大西洋岸唯一の不凍港にして、カナダ大平洋鐵道の起點にあたり、魚類の輸出夥し。イギリス北アメリカ艦隊の碇泊所にして、大造船所の設あり。ウニペクは、レッド川に臨み、小麥産地の中心に位するを以て、盛んに小麥を合衆國及びモントリオールに輸送し、又牛酪・乾酪の製造



ジョージア海峽に臨むパクン

盛んなり。

大平洋岸のバンクーバー

は、ジョージア海峽を隔て、

GEORGIA

バンクーバー島に對す。ア

ジア・オセアニア兩大洲に

至る要港にして、且つカナ

ダ大平洋鐵道の終點とす。南方フレイザ

ー河の鮭漁盛んなるを以て、鮭罐詰業行

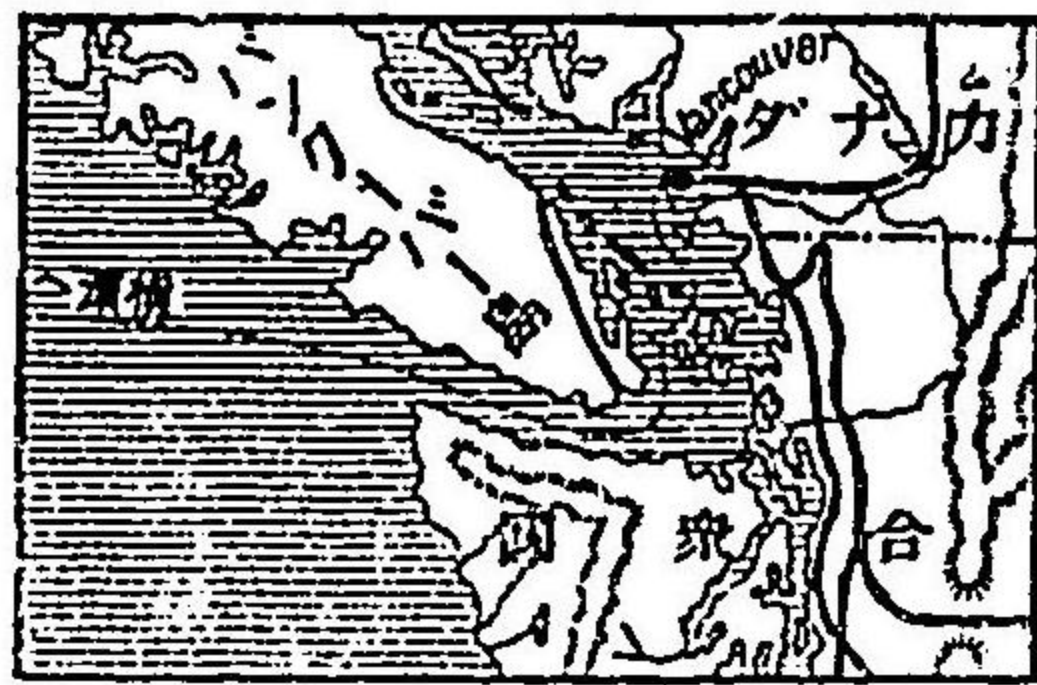
はる。帝國領事館ありて在留民は附近を

合せて約七百人あり。我が日本郵船會社

の米國線は横濱より當港の間に、毎二週

一回の往復をなす。ビクトリアは同名

島の南端に位する良港にして、邦人の在



留するもの附近を合せて百餘人あり。此島は森林に富み、鮭の漁業盛んなり。

交通 此の國は河湖に富むを以て舟運の便大なり、殊にセ

ントローレンスの河口よりスベリオル湖に至るまで及び

サスカチュワン—ネルソン—マケンジ—兩河の水運は最も便

利なり。されど冬季氷結するの不利あり。海運は大平洋にて

はバンクーバーを中心としてアジア・濠洲の諸要港に連絡

し、大西洋にてはモントリオール・ハリファクスより本國の諸

港に定期航路を有す。鐵道は國の南部に發達して、合衆國

の諸市と連絡し、モントリオール・ウニベグ・ケベック等其の中

心點なり。カナダ大平洋鐵道は、バンクーバー・ハリファクス間

を連ねて、歐亞兩大洲の交通路にあたる。帝國より歐洲に赴

く旅客はこの鐵道に乗るもの多し。

商業 外國貿易は、モン・トリオール・ハリファクス・ウィニペグ・バンクーバーを中心市場とす。輸出入國は、主に本國合衆國・ドイツ等なり。主として、材木・小麥・麵粉・煉乳・鹽豚・牛等を輸出し、鋼鐵・石炭・砂糖・毛織物・綿織物等を輸入す。我が國へは鹹魚等を輸出し、綠茶・羽二重・米等を輸入す。

住民 國民は概ねイギリス人、フランス人及び其の子孫にして、年々此の國に移住するもの亦四萬餘あり。土人はアメリカインディア及びエスキモーにして、アメリカインディアは、北西部に多く住し、エスキモー族は、極北地方に住す。我が邦人の在留するもの亦三千餘人あり。人口は一般に稀疎にして、一方里百四十四人に過ぎず。十萬以上の都會はモン・トリオール・トロントあるのみ。言語は英語最も行はれ、佛語之れに次ぐ。

政治 政治組織はほゞ本國に同じく、本國より派遣せられたる總督は英皇帝を代表して統治權を有し、樞密院之れを輔く。上下兩院より成れる議會は立法權を有す。教育は盛んにして十一大學あり、普通教育亦普及す。宗教は新教舊教共に行はる。

ニーフ・ウンドランド セントローレンス灣口に位し、邦制上ラブラドル半島の東岸の一部を含む。北部はラブラドル寒流に洗はるゝを以て寒氣烈しく、南部は稍暖かにして濃霧深し。地勢高原性にして地味肥沃なれども、近海の漁業盛んなるため、農業は振はず。食料品は殆んど之を輸入す。附近の淺海は世界第一の鱈漁場にして、又鯡・海豹等の漁利に富む。魚類は輸出總額の九割にあたり。



る。首府セントジョンズは大西洋に面し、魚類の取引最も盛んなり。ST. JOHNS 南方のサンピエルミクシロンST. PIERRE MIQUELONの二島は、フランスに屬し、亦好漁場なり。

ベルムダ群島 BERMUDAS 大西洋中に位し、世界最北の珊瑚島にして風景よろしく氣候暖かなるを以て、冬期米人の來遊するもの多く、盛んに花卉を合衆國に輸出す。

メキシコ MEXICO

メキシコは合衆國の南、メキシコ灣と大平洋との間に位し、概ね高原地にして、シエラマドレ山脈は、大平洋に沿うて走り、南部に至るに従ひ地積漸く縮少してテフアンテパク地峽をなす。脈中火山多く、南部のオリザバORIZABAは海面上一萬八千餘尺ありて當國の最高地點とす。其の西方に峙てる、ポボカPOBOCA

テペトルも亦海面上一萬七千餘尺あり。此の山脈の東方一帯の高原は、海面上八千尺に近く、それよりメキシコ灣岸に至るまでは低地相連る。メキシコ灣岸は沼澤多く、沿岸にベラクルスあり。大平洋岸は峻岸多く、其の中央部にアカプルコACAPULCOの良港あり。河は北境のリオグランデルノルテの外、流れ急にして殆んど水運の便を缺く。高原地方には湖沼多く、チアパCHAPALAを最大とす。

氣候 土地の高低により、寒・温・熱の三帯を有し、各種の植物に富む。海岸の低地は炎熱烈しく、健康に適せざれども、三千尺乃至五千尺以上の高原地方は、温和にして健康に適す。七千尺以上の高地は寒冷なり。各地の季節は概ね乾・濕の二季に別れ、雨季には毎日一定の時間に大雨を降す。而して乾季には殆ど一滴の降雨なし。

コチニルは常國に産するにサボテンに生ずるに寄生する雌虫を採る集して紅染料の製す



産業 此の國は有名なる鑛産國にして、銀の産額は世界中第二位にあり。其の他又鉛・金・銅・鐵・石炭・硫黄等に富む。農産は高原地に、小麥・玉蜀黍を産し、海岸の低地にオレンジ・レモン・珈琲・護謨等を産す。又コチニールを出す。牧畜は牛・羊・馬の牧養漸く盛んなり。水産はカリフォルニア灣に眞珠貝の産多し。

都會 首府メキシコは、海面上七千餘尺の高原に位し、鐵道の集點にあたる。人口三十四萬あり。商工業の中心地にして商業は主としてドイツ人の手に行はる。帝國公使館あれども、在留民は二十餘人にすぎず。ベラクルスは、メキシコ灣に臨み、鐵道はこれより首府に連絡す。國內第一の輸出港なり。其の北のタムピコは、港内水深く國內第一の輸入港なり。

アカプルコは大西洋に面し、世界の良港と稱せらる。商業未だ盛んならず。

交通貿易 鐵道は近時大に發達し、國內重要な諸市間に通し、更に北方合衆國の諸市と連絡す。海運は、ベラクルスを中心とす。近時テフアンテペク地峽を横斷する鐵道を利用して、歐亞兩大洲の交通路となすの計畫あり。外國貿易は近時大に發達し、取引先は合衆國を主とし、イギリス・ドイツ之に次ぎ、主として金銀、其の他の鑛物を輸出し、織物・機械・鐵器等を輸入す。



住民 單にメキシコ人と稱するは、メスチゾ種（メスチゾ種は、土人とインディアンの混血種にして殆ど全人口の半に近く、土人（アメリカ人）の子孫あり。人口は中央平原稍密。

なり。十萬以上の都會は、僅かに首府あるのみ。
政治 政體は立憲共和制にして、大統領は行政權を統べ、元老代議の兩院は立法權を有す。教育普及せず。言語はイスパニア語を主とし、宗教は舊教行はる。

中央アメリカ CENTRAL AMERICA

中央アメリカは、メキシコとパナマ地峽との間にある狹長なる地域にして、地勢一般に山地多く、山脈は大平洋岸に沿ひて走り、脈中火山多く、地震屢起る。大平洋岸は、嶮崖連れども、カリブ海岸は、ホンヂラスの灣入ありて、低地連り、沼澤多し。又沿海に珊瑚礁多し。中央部にニカラグア湖あり。
氣候 カリブ海岸の低地は、殊に炎熱にして、雨量最も多く、健康に適せされども、高原地は温和なり。植物は海面二千尺

以下の低地に、マホガニー、護膜椰子等を産し、六千尺以下の高原は、珈琲の栽培に適し、夫より以上の山地には玉蜀黍、馬鈴薯等を産す。グアテマラ GUATEMALA 中央アメリカの北西部を占め、珈琲の栽培盛んにして、又金銀等の鑛産に富む。首府グアテマラは、人口七萬餘あり。中央アメリカ第一の都會にして、珈琲、護膜、砂糖等を輸出し、綿布、麵粉等を輸入す。ホンヂラス HONDURAS グアテマラの東方に位し、北はホンヂラス灣に臨む。金、白金、銀等の鑛産に富み、又果實の産出多し。首府テグシガルパ GALPA 中央高原に位す。アマパラ AMAPALA は大平洋岸フンセカ灣に臨める良港なり。イギリス領ホンヂラス BRITISH HONDURAS グアテマラの東方に位し、ホンヂラス灣に臨み、首府ベリセあり。サルバドル SALVADOR ホンヂラスの南西に位し、太平洋に面す。氣候温和にて最も移民に適し、中央アメリカ中人口最も稠密

南部のニ
カラグア
湖とアン
とを利用
してカリ
ブ海と大
平洋を連
絡すべし
ニカラグ
ア運河工
事は現在
中止せり

なり。首府サンサルバドルは、中央高原に位す。珈琲・藍等を輸出し、綿織物を輸入す。**ニクラグワ** ホンヂラスの南方に位し、首府を**マナグ**と云ふ。珈琲護謨等を輸出す。**コスタリカ** 中央アメリカの南部を占め、首府**サンホセ**は、中央高原に位し、附近の地方には珈琲の栽培盛んにして、輸出額の半を占め、又金・銀等を輸出す。
住民 以上諸國の住民は概ねアメリカインデアン及びメシチヅ種とす。近時イギリス人・ドイツ人の移住するもの漸く多し。教育は普通専門共に行はれ、宗教は舊教盛んなり。言語はイスパニア語一般に行はる。

西インド群島 WEST INDIES

合衆國の南東海上に散在する千餘の島嶼にして、**バハマ**・大

西群島の
陸に於ては
陸も關係は
恰もマラは
イ群島の
東印の
諸島(東
アジ
に於ける
が如し)



アンチル・小アンチルの三群島より成る。大アンチル群島は**キューバ**・**ジャマイカ**・**ハイチ**・**ポルトリコ**の四大島を主とし、西インド中主要なる島嶼とす。群島は概ね山嶽連り火山處々に聳ゆ。又低平なる珊瑚島少なからず。殊に小アンチルには、近時噴火激震多し。氣候は乾濕二季に分れ、低地の炎熱は烈しけれども高地は、年中溫暖なり。珈琲・甘蔗・煙草等の熱帶植物に

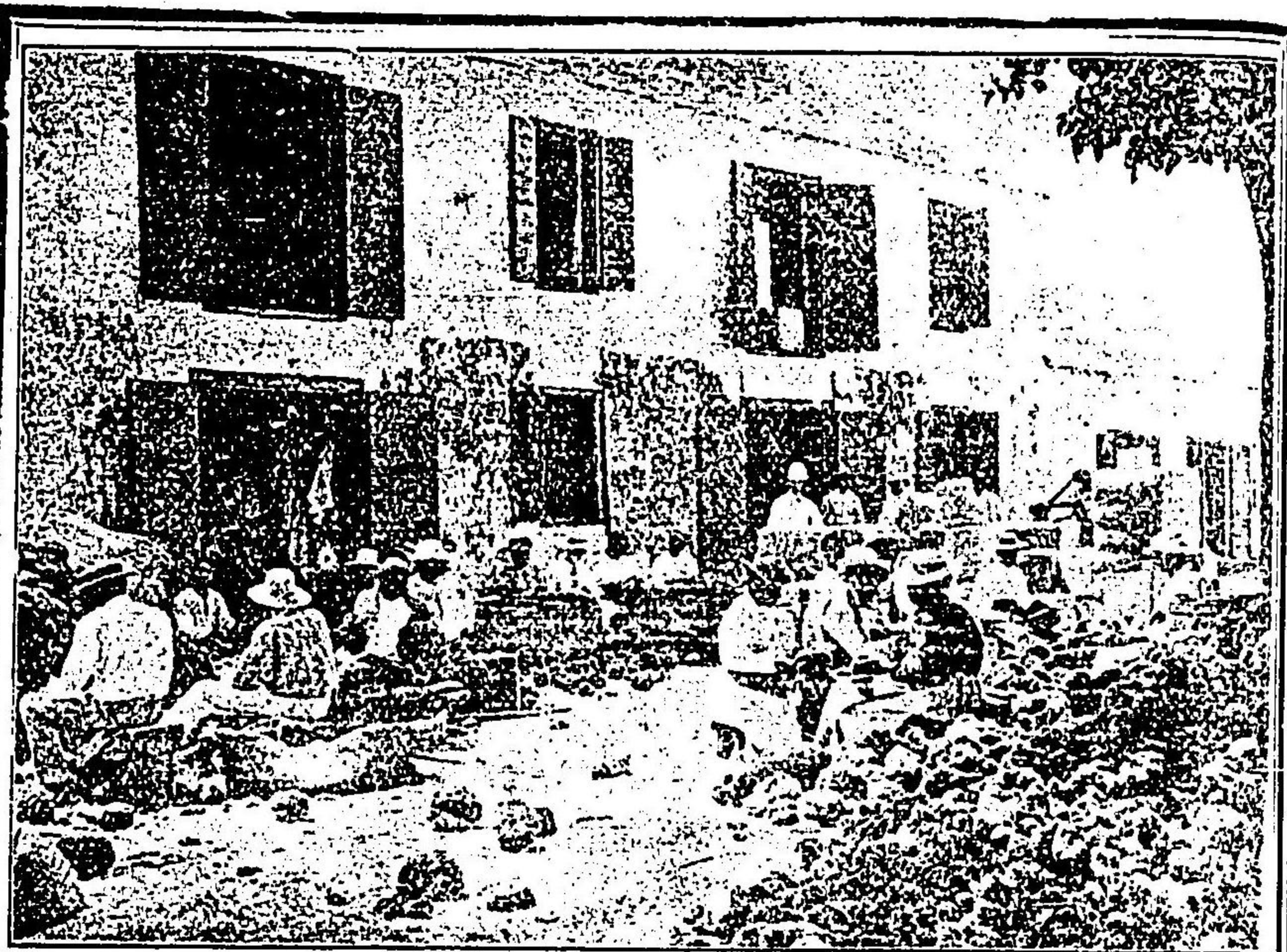
ハイチ及び**ドミンゴ** 此の二共和國共に、ハイチ島に位し、ハイチは西半を、サンドミンゴは東半を有す。島内山多く海岸出入に富む。ハイチは、珈琲棉花の栽培盛んにして、主要輸出品なり。首府**ポルト・オフ・プリンス**は、良港にして人口

サンゴトミ
州人は米歐
に建設米
國に最古
の都會なる

ジャマカと
キューバ
は世界の
於ける甘
蔗の二大
産地なり

六萬あり。サントミンゴは砂糖・煙草・バナナ等の栽培盛んにして、主要輸出品とす。首府サントミンゴは良港なり。住民はネグロ族・メシチゾ種にして、ハイチにはフランス語、サントミンゴにはイスパニア語行はる。

合衆國領 キューバ 西インドの最大島キューバは、現今合衆國の保護國にしてフロリダ海峽を隔て、フロリダ半島に對す。南東部は山脈連れども、中央部は平原なり。沿岸は出入に富み良港多し。地味概ね肥沃にして甘蔗・煙草・珈琲の産に富み、殊に甘蔗の栽培は世界第一とす。又マホガニー等の林産・鐵・磁鐵・銅の鑛産多し。首府ハバナは、メキシコ灣に面し西インド第一の都會にして、人口二十三萬餘あり。砂糖・煙草・鐵等を輸出し、織物・機械等を輸入す。鐵道は首府を中心として甘蔗・煙草の産地に通ず。住民はイスパニア人及び其



ハバマの港

海峽探取の時五百餘隻の舟に五千六の夫を乗せ壯麗なるなり

の子孫最も多く、ネグロ族之れに次ぐ。ポルトリコは、合衆國領にして、ハイチの東方に位し、氣候溫和にして、健康に適す。面積約六千方里に過ぎざれども、人口密にして百萬以上あり。珈琲・甘蔗の栽培盛んにして、又果實の産に富む。首府サンファンは大西洋に面す。住民はネグロ族最も多く、言語は兩島共にイスパニア語行はる。

イギリス領 キューバの北に散在するバハマ群島・キューバの

南に位するジマイカ島及び小アンチル群島の過半を包括す。バハマ群島は無数の珊瑚島より成り、海綿・果實の産に富む。氣候溫和なれば、冬季避寒の旅客多く、首府ナッソーNASSAUの如き殊に賑ふ。ジマイカ島は、氣候溫和にして健康に適す。首府キングストンKINGSTONは、南岸の良港にして、砂糖・珈琲・果實(主にバナナ)の輸出多し。

小アンチル中のバルバードス島BARBADOSは、イギリス西インド艦隊の根據地にして、甘蔗の栽培最も盛んなり。砂糖製造場はみな貿易風を利用する風車を用ふ。其の他の諸島はイギリス・フランス・ネーデルランド・デンマーク等に分屬す。

西インドの三群島は南北アメリカ洲の間に介在し、且つ大西洋を隔て、遠くヨーロッパ洲に對するを以て、三大洲交通の要路に當り。又海底電線にて南北アメリカ洲と連絡す。此

等の群島は、甘蔗の栽培地として世界に重要な地位を有す。

括論

本洲は大部温帯に位すれども、北は寒帯に、南は熱帯に入るを以て三帯の物産に富む。農産の主なるものは、小麥・玉蜀黍・棉花・煙草・甘蔗・珈琲等とす。小麥・玉蜀黍は、本洲重要な産物にして、中央平原及びメキシコの高原に産し、棉は合衆國の産世界に名高し。煙草は、西インド・合衆國に産し、甘蔗・珈琲の栽培は、中央アメリカ・西インドに最も盛んなり。果實は合衆國のカリフォルニア・フロリダ半島及びベルムダ諸島に多し。

林産はカナダ・合衆國の山地に松・樅類の良材を産し、西インド等にはマホガニを産す。牧畜は合衆國・カナダを主とし

玉蜀黍
鈴薯
烟草
は本來
アメリカ
の土産
なり

牛・羊の産最も多く、カナダ北部の毛皮獸亦名あり。水産はカナダ、合衆國の沿海に多く、大西洋の鱈、大平洋の鮭殊に著はる。鑛産は石油・石炭・鐵・金・銀等を主とし、其の産額何れも合衆國を第一とす。

本洲の諸國は、製造工業概して振はざれども、合衆國は近年製鐵業・綿布毛織物・諸機械の製造、製糖業等發達し、殆ど歐洲諸國を凌がんとする勢あり。

本洲の交通機關は合衆國最も發達し、メキシコ・カナダ之れに次ぐ。道路は合衆國・メキシコの外概ね惡し。鐵道は合衆國最も發達し、メキシコの中央部・英領カナダの南部之に次ぐ。殊に本洲を東西に横斷するカナダ大平洋・北大平洋・ユニオン大平洋・大西大平洋南大平洋の五大鐵道は、大平・大西兩洋海岸の諸港と相まちて、世界交通の幹線をなし、アジア

アジアの海峽
へは近
電線は
頃米國よ
りハワイ
ミドウェ
イ・グア
ム・南洋
諸島を中
繼所とし
フイリビ
ン群島に
通ぜり

オセアニア・ヨーロッパ・南米諸大洲との交通最も便利なり。郵便・電信・電話の制は、合衆國最も發達し、カナダ・メキシコ之に次ぐ。海底電線は、アジア・ヨーロッパ・南アメリカ三大洲及び濠洲に通ず。

南アメリカ洲

SOUTH AMERICA

總説

南アメリカ洲は、北アメリカ洲の南東に位し、大部は熱帯にあり。四方殆んど全く大洋に面し、北西の一端のみ北アメリカ洲に接續す。西は太平洋に臨み、北より東にかけカリブ海CARIBBEAN SEA大西洋に、南は南極洋に面す。

北	コロンビア	ガリナス岬	北緯十二度半
本洲の南	チレ	GALLINAS	
東	ブラジル	ホーン岬	南緯五十六度
西	ペルー	HORN	
		ブランコ岬	西經三十五度
		BRAZCO	
		パリナ岬	西經八十一度半
		PARINA	

本洲は東西四十六度、南北六十八度半の間に亘り、其の面積

凡そ百二十五萬方里あり。

地勢

ANDES

アンデス山系は數條の山脈となり、太平洋岸に沿

ひて本洲を貫き、其の間に高原を包み、本洲西部の高地をなす。脈中のアコンカグアACONCAGUAは、海面上二萬二千八百尺に達し、西

大陸の最高地點をなす。アンデスの脈中には火山多く、チン

ボラゾBORAZOは海面上二萬五百尺に達し、世界最高の活火山なり。

大西洋に近く、東部高地あり。アマゾン河により兩斷せられ、

グイアナ高地GUIANA、ブラジル高地BRAZILに分る。東部高地は西部高地に

比すれば甚だ低し。以上東西兩高地間は本洲の大平原地

にして、アンデス山地とグイアナ高地との間にはラノス平

原ありて、オリノコ河ORINOCOの流域に屬し、グイアナ・ブラジル兩高

地及びアンデス山地の間には、セルバスSELVAS大林野ありて、アマ

ゾン河AMAZONの流域に屬す。又ブラジル高地と、アンデス山系との

間は**パムパス草原**にして、**ラプラタ河**之れを貫流す。三大河何れも舟利大なれども殊にアマゾンLA PLATAは航行里程二千四百哩に及ぶ。

海岸及び海面 四方殆と全く海に面すれども、出入少なく、海岸線の延長六千里にすぎず。東海岸は良港に富む。

大平洋岸 險崖多く、天然の良港灣に乏しからざれども、對岸諸大洲との交通未だ開けず。港は**パナマ**・**グアヤキル**・**カリブ**・**オバルパライソ**あるのみ。
PANAMA GUAYAQUIL CALLAO

大西洋岸 三大河口附近には、砂洲連れども、南部には**リオデジネロ**・**ブエノスアイレス**・**バヒア**等の要港あり。**カリブ**海岸は沿岸に**ダリエン**・**ベネスエラ**の灣入あり。パナマ地峽に**コロロン**港あり。
DE JANEIRO BUENOS AIRES BAHIA DARIEN VENEZUELA COLON

氣候 本洲は大部熱帯に位するを以て、概ね炎熱なれど

も、南部は**ブラジル**寒流に洗はるゝが故に稍寒冷なり。又高地は温暖にして頗る健康に適し、都會は海面上一萬尺内外の高處にあるもの少なからず。雨は貿易風を受くる北東岸及びアマゾン流域に最も多く、西岸最も少なし。

邦制 本洲はアメリカの發見後、三百餘年間、**イスパニア**・**ポルトガル**の屬地なりしが、其の後獨立して十共和國となり。共和制は範を北米合衆國に取り、上下兩院の議會を有す。人口は稀薄にして約三千七百餘萬人、一平方里に僅に三百十六人の割合なり。人種は**メスチゾ**種大多數を占め、**アメリカインディアン**及び**ネグロ**族之れに次ぐ。宗教は**耶蘇舊教**行はれ、言語は**ブラジル**に**ポルトガル語**の行はるゝ外は、概ね**イスパニア語**行はる。本洲中他國の領土はたゞ北部の**グイアナ**あるのみ。

十共和国左の如し。

一、西部諸國

コロンビア エクアドル ペルー ボリビア チレ
一、東部諸國

アルヘンチナ ウルグアイ パラグアイ ブラジル
ベネスエラ

地方誌

西部諸國

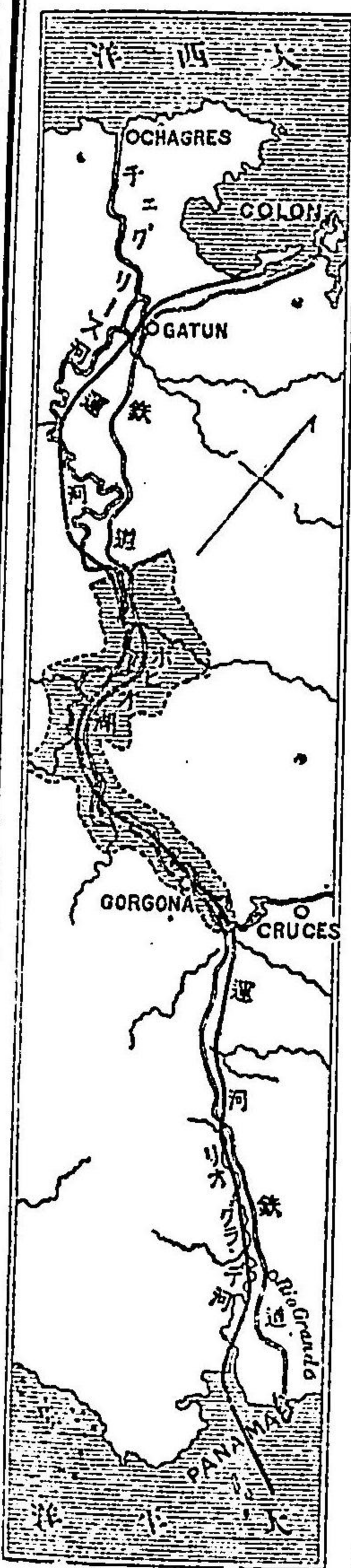
アンデス山脈間の山地多く、大部は高原にして、ボリビアの外大平洋に面す。

コロンビア COLUMBIA

本洲の北西部に位し、パナマ地峽によりて中央アメリカに接続す。マグダレナ河は、アンデス山脈間の肥沃なる谿谷を北流してカリブ海に注ぐ。南東部は、ラノス原野の一部にして、オリノコ河の上流域に屬す。パナマ地峽は其の兩岸にコロンパナマの兩港あり。土地の高低により、寒・温・熱三帯の氣候を有す。國中の大部は雨量多し。
産業・貿易 農産は甘蔗・珈琲・煙草・麥類を主とす。殊に珈琲は

コロンビアの現人口は二十倍の沃土は、現在よりも、面積は、半分の大なり。

パナマ運河の開鑿は南米の西岸諸國の交通を便利すべし



主要輸出品にして、近時護膜樹の栽培亦盛んなり。ラノス原野には牧牛行はれ、アンデス山地には金銀銅鉛等の鑛産に富む。貿易は合衆國・イギリス・フランス・ドイツとの間に行はれ、珈琲・金・皮革・煙草等を輸出し、麵粉・石油・鹽等を輸入す。都會 首府ボゴタは、人口十三萬あり、海面上九千尺の高地に位するを以て氣候溫和なり。マグダレナ河の下流のバランキラは當國第一の貿易港にして其の海港をコロムビア港といふ。パナマ地峽のコロンパナマの兩港は、通過貿易の要路にあたり、近時北米合衆國に於て此の兩港間に運河

開鑿の計畫あり。

エクアドル ECUADOR

コロンビアの南方に位し、大平洋沿海のガラパゴス諸島之れに屬す。沿海地は、稍平坦に、東部地方は土地低く、セルバス大林野の一部をなす。氣候はコロンビアに類し、雨は東部の低地に多し。

産業・貿易 農産豊かにして、カカオ・甘蔗・珈琲・護膜の栽培殊に盛んなり。カカオは輸出總額の約八割を占め、チョコレートの製造は、パナマ帽子の製造と共に盛んなり。鑛産には砂金・銀の産多し。貿易はイギリス・合衆國との間に行はれ、カカオ・護膜・銀・帽子等を輸出し、綿布・毛織物・機械等を輸入す。都會 首府キトは人口四萬あり、海面上九千五百尺の中央高原に位し、氣候溫和にして、年中春の如く、風景また頗る

パナマ運河の開鑿は南米の西岸諸國の交通を便利すべし

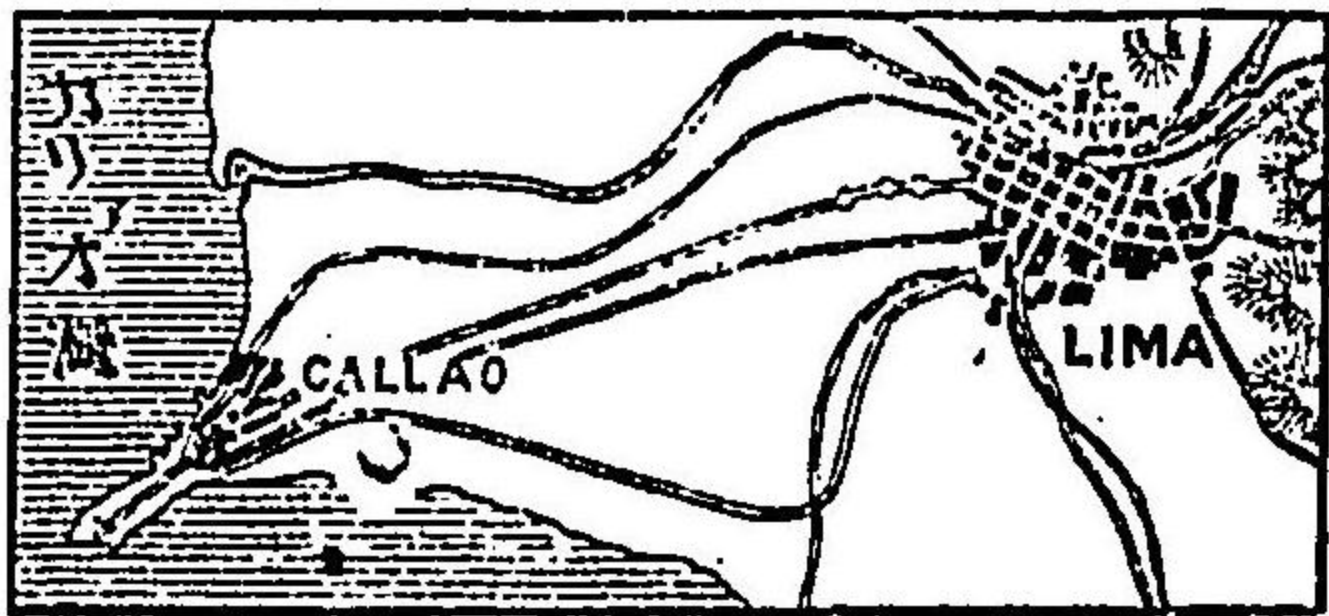
佳なり。グアヤキルは、大平洋に面する唯一の貿易港にして、本洲西岸の良港と稱せらる。
 ガラパゴス諸島 バナマ地峽の南西大平洋中に位する火山列島にして、バナマ運河開通せば、大平洋航路の一要地たるに至らん。

ペルー PERU

エクアドルの南方に位し、沿海地は傾斜急に、東部地方はセルバス大林野の一部に屬し、山間の諸水相集りてアマゾンの上流をなす。氣候は土地によりて寒暑一ならず。雨はアマゾンの流域の外は概ね少なし。殊に、沿海地方は終歲降雨なく、爲めに砂原多し。
 産業貿易 農産は、甘蔗、棉、烟草を主とし、高地には小麦、玉蜀黍を産す。アマゾンの流域は熱帯の密林を以て蔽はれ、多く

シノコナは其の樹皮より製す
 名なる機
 那を製す
 元の此土
 方の來り
 なり

リマ附近の地に出る
 國者五の百
 餘名あり
 専ら甘蔗
 の栽培す
 従事す



護膜・シノコナを産す。牧畜は高原地方に行はれ、アルパカ・羊の牧養殊に盛んなり。又鳥糞は此の國の一大富源なりしが近時大に其の産額を減ぜり。鑛産は金・銀・銅・石炭等にして、輸出品の首位を占む。貿易はイギリス・合衆國・ドイツとの間に行はれ、鑛物・砂糖等を輸出し、雜貨・綿布・家具等を輸入す。
 都會 首府リマは、商業の中心地にして、人口十萬あり。西岸のカリオを外港とし、鐵道にて其の間を連絡す。

ボリビア BOLIVIA

ペルーの南東に位し、四方海に面せず。アンデス山間の大高原地にして、西境に世界最高のチチカカ湖を湛ふ。北東部は低平にして、アマゾン支流の流域に屬す。氣候は土地の高

ラパスに住する一紳士は、高山の氷雪を他の人々から取り去るために、果物の熱帯を採り、果物を正午に、共に命を果して、使命を果して、來るべし。

低によりて急變す。雨はアマゾン流域の外甚だ乏しく、西部の高原には不毛の地多し。

産業貿易 農産は小麥、玉蜀黍等にして、國內の需用を充たすに過ぎず。護膜を主要輸出品とす。鑛産は最大富源にして、銀を主として錫、銅等を産し、輸出總額の大半を占む。貿易はイギリス、ドイツと取引し、銀、錫、護膜等を輸出し、綿織物、毛織物、食料品等を輸入す。

都會 首府**スクレ**は海面上、一萬二千尺の高原に位し、人口二萬あり。チチカカ湖の東、**ラパス**は國內第一の都會なれども、人口四萬にすぎず。

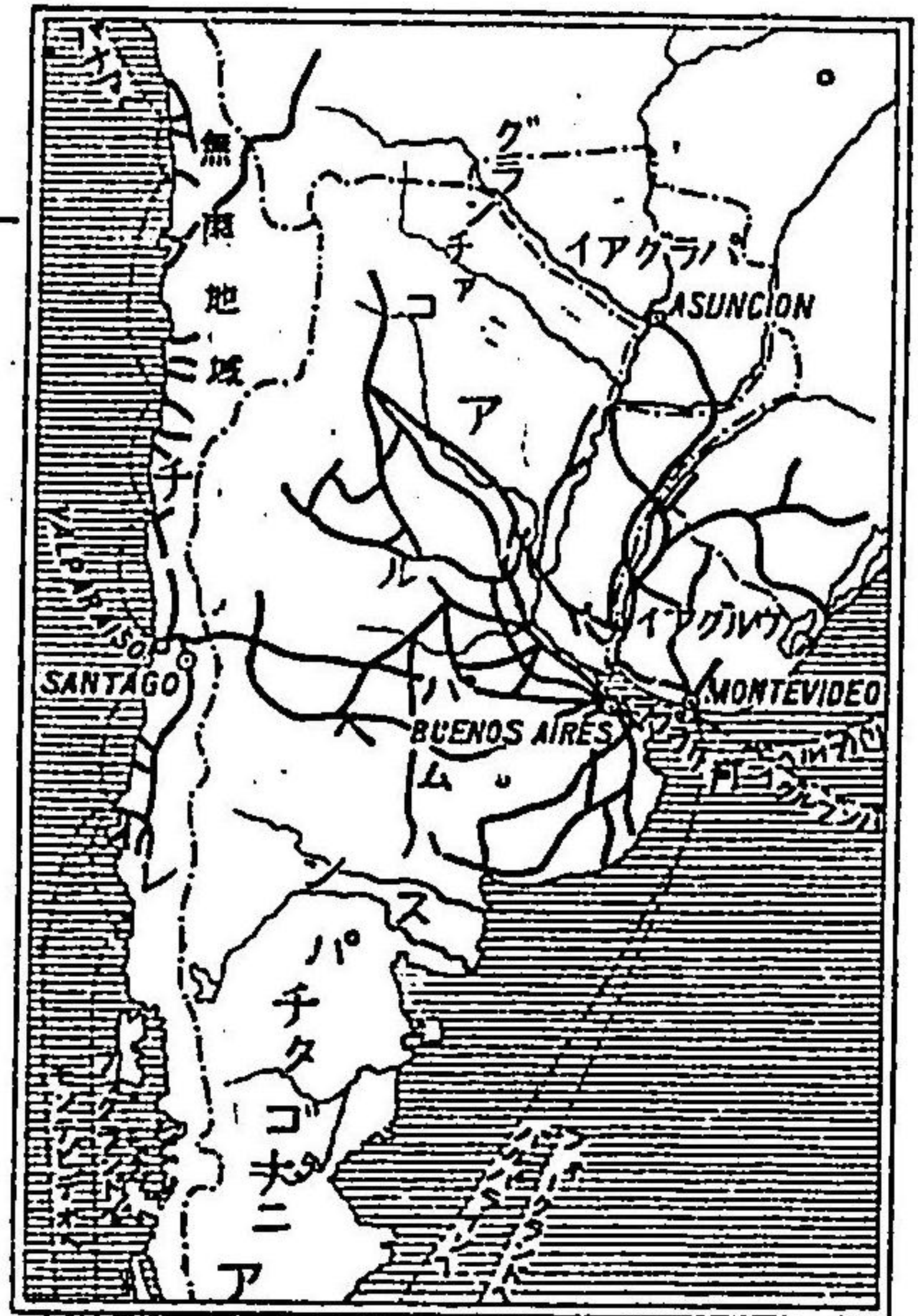
チレ CHILE

ペルーの南より本洲の南端に達する大太平洋岸の細長き國にして、本洲第一の海軍國なり。海岸線の延長は千里に達す。

し、北半は出入乏しけれども、南半は甚だ多く沿岸また島嶼多し。バルパライソは其の要港なり。南方に**マガリアエンス**海峽を隔て、**フエゴ**島あり、其の西半は當國に屬す。氣候は概ね溫和なれども、南部は**ブラジル**寒流に洗はれ、稍寒冷なり。雨は南部地方に多く、北部は殆んど無雨にして、**アタカマ**砂漠あり。



産業貿易 農産は小麥を主とし、畜産は牛、羊、山羊の牧養盛んなり。されど此の國の最大富源は北部地方の鑛産にして、硝石は輸出品の首位を占め、又銅、金、銀等を出す。工業は近時**バルパライソ**附近に漸く發達せり。貿易はイギリス、ドイツ、合衆國等との間に行はれ、硝石、銅、沃度等を輸出し、石炭、綿布、砂糖等を輸入す。此の國は道路宜しく、鐵道亦發達し、海



圖通交のナチンヘルア・レチ

岸より内地に通ずる短距離線二十條に達す。又バルハライソよりアンデス山脈を経てアルヘンチナに達する鐵道あり。

都會 首府サンチアゴは、アンデス山麓の沃地に位し、人

口二十九萬あり。西岸のバルパライソは、本洲西岸の最要港にして、鐵道を以て首府に連絡し、外國貿易の大半は此に行はる。又北方のイキケは硝石の輸出港にして、南方のコンセプションは附近商業の中心なり。

東部諸國

アンデス山系以東の地域にして、三大河の流域其の大部を占む。

アルヘンチナ ARGENTINE

チレの東方に位して、西境にはアンデス山脈連り夫より地勢東方に傾きパムパスの大草原をなす。此の草原はラプラタ河域より北はグランチコの大森林地に至り、南はパタゴニアに連る大地積にして、凡そ二千五百萬頭の牛、七千五百萬頭の羊を放牧す。ラプラタ河口にブエノスアイレスあり。氣候は北部平原は炎熱なれども、中部は温暖に、南部は寒冷なり。雨は一般に乏しく、殊に南部地方には、年



場牧のナチンヘルア

牛馬羊は
アメリカ
發見後舊
世界より
輸入せら
れたるも
のなり

中降雨なき所あり。
産業貿易 農産は近時ラブラタの沿岸に小麥・玉蜀黍・亞麻等を耕作すれども、當國の最大富源は草原地の牛・羊にして、羊毛・生畜・凍肉等の輸出は、總額の大半を占む。アンデス山地は金銀・銅等の鑛産に富む。貿易は主にイギリス・ドイツ・フランスとの間に行はれ、羊毛・肉類・皮革・生畜・穀類等を輸出し、織物・鐵及鐵工品・陶器・硝子等を輸入す。鐵道は國の北東部に最も發達し、更らにチレ・ウルグアイ・パラグアイに通す。又首府より歐米諸國の要港に定期航海あり。
都會 首府ブエノスアイレスは、ラブラタ河口に臨み、河口は開きて良灣をなせども、水淺きを缺點とす。本洲第一の大都會にして、人口八十三萬餘、羊毛・凍肉・生畜の取引最も盛んに商工業の中心地なり。

フークランド FAULK LAND 南東の海上に位する群島にして、イギリスに屬す。

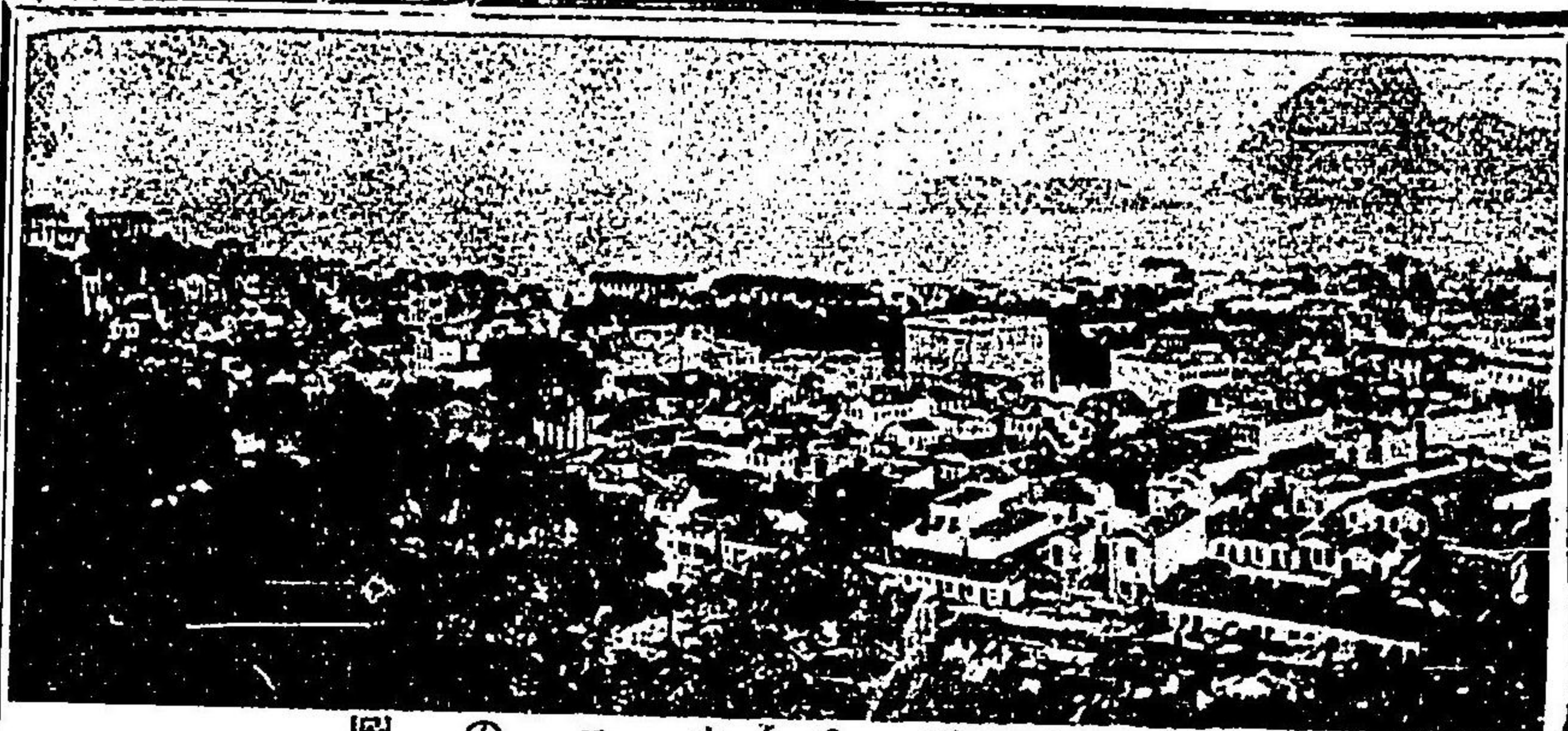
ウルグアイ URUGUAY

アルヘンチナの東方に位し、ラブラタ河口に臨む。河岸は、平野連り、南岸のモンテビデオは良港の名あり。氣候は温暖にして、健康に適し、雨量多し。

産業貿易 畜産は此の國の最大富源にして、牛・羊の飼養盛んに行はれ、毎年凡そ牛八十萬頭を屠殺す。小麥の産亦多し。貿易はチレ・ブラジル・イギリスとの間に行はれ、肉・エキス・鹹牛肉等を輸出し、食料品・機械・織物類を輸入す。

都會 首府モンテビデオは人口二十六萬餘、歐米諸國の要港間に定期航海あり。

パラグアイ PARAGUAY



オリノコノの圖

に富む。貿易はイギリス合衆國・ポルトガルとの間に行はれ、珈琲・護膜等を輸出し、綿布・毛織物を輸入す。鐵道は南部海岸殊に珈琲栽培地域に發達せり。

都會 首府リオデジネロは、天然の良港に臨み、珈琲栽培地區に近く、商工業の中心地にして、人口七十五萬あり。帝國公使館及び總領事館あり。



バヒアは、首府に次げる良港にして、SANTOS SANTOSは珈琲、PARA PARAは護膜の輸出港として知らる。

ベネスエラ VENEZUELA

カリブ海に面し、北西部にアンデスの餘脈連

り、南東部にグイヤナ高地あれども、中部はラノス草原にして、オリノコ河其の間を流れ、大西洋に注ぐ。海岸は、ベネスエラの大灣入あり。沿海島嶼多し。氣候は地勢によりて一ならず、雨量は多くして、オリノコ三角洲は健康に適せず。産業・貿易 農産中珈琲・カカオは、二大輸出品とす。ラノス草原には牛・羊の牧養盛んなり。又山地には護膜及び良材を産す。水産は眞珠の産多く、鑛産は金を主とす。貿易は主として合衆國・ドイツ・フランスとの間に行はれ、珈琲・カカオ・皮革等を輸出し、食料品等を輸入す。

都會 首府カラカスは、海面上三千尺の高處に位し、人口七萬餘あり。CARACAS CARACAS

ラグアイラは、良港にして首府より鐵道を通ず。LAGUAIRA LAGUAIRA

グイヤナ GUIANA

ベネスエラの東方に位し、大部はグイヤナ高地なり。氣候

は酷熱にして雨量多く、海岸地方は甘蔗・カカオ・珈琲の栽培に適し、南部の高地は森林に富み、又金鑛を産す。中部地方には處々に砂原あり。イギリス・ネーデルランド・フランスに分屬し、英領最も發達せり。

括論

本洲の大部は、氣候炎熱にして雨量多きを以て、最も植物の生育に適し、植物大陸の稱あり。農産の主なるものは、珈琲・甘蔗・カカオ・護膜・小麥・大麥・玉蜀黍等とす。珈琲は本洲重要な産物にして、其の大部に産す。ブラジル・グイヤナは良材を産するを以て名あり。牧畜は南部プラタ流域の草原最も盛んにして、牛・羊の産最も多し。ペルーのアルバカ亦名あり。鑛産は豊富にして、金剛石・金・銀・銅・錫・硝石等を主とす。さ

れど製造工業の原料たるべき石炭・鐵に乏しく、従ひて工業は盛んならず。

本洲内地の交通機關は、未だ發達せずして、多くは騾馬を運搬の用に供す。鐵道はアルヘンチナに最もよく發達し、既成線路一萬哩以上に達し、ブラジル・チレ之れに次ぐ。河運はアマゾン河最も大にして、ラプラタ河・オリノコ河之れに次ぐ。海運は大西洋に發達し、コロン・リオデジ・ネロ・モンテ・ビデオ・ブエノスアイレスを中心とし、歐洲諸國・合衆國との間に定期航海あり。又大平洋の航運は未だ振はず。されどパナマ運河の開鑿は其の發達を促すに至るべし。

アフリカ洲

AFRICA

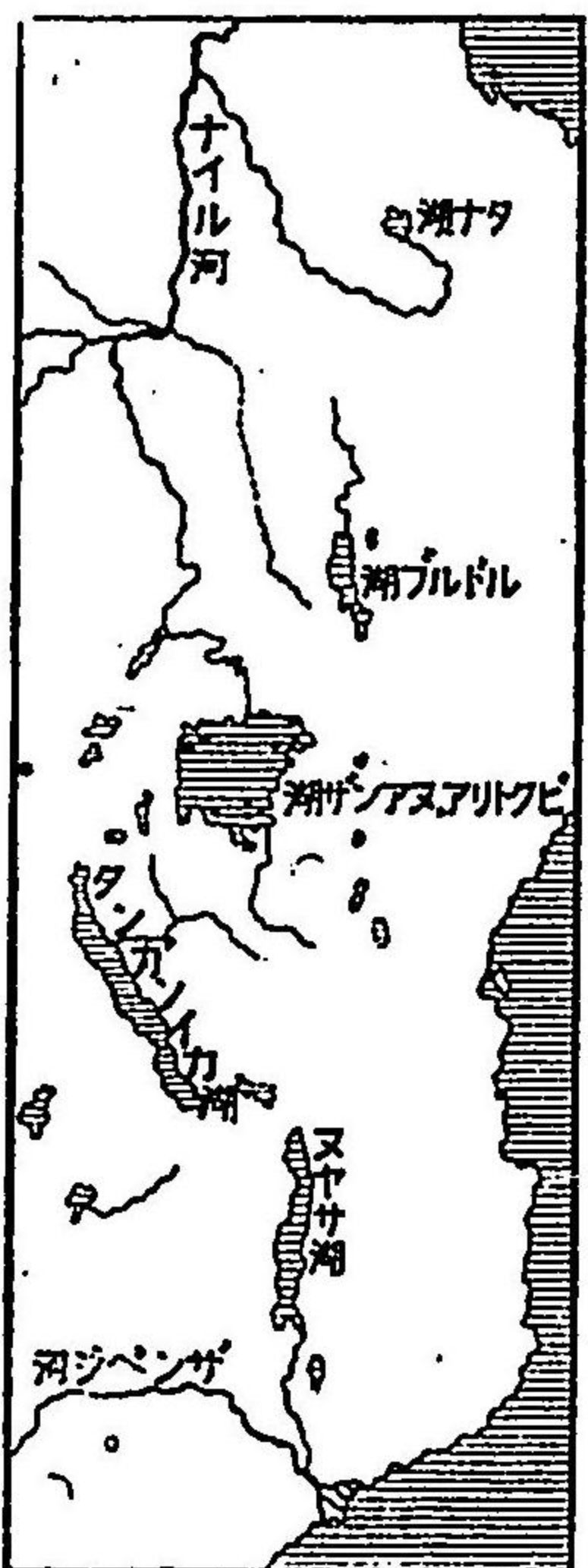
總説

アフリカ洲は、ヨーロッパ洲の南に位する大陸にして、大部は熱帯にあり。四方殆んど全く海に瀕し、北東の一隅のみアジア洲に接續す。北より東にかけて、地中海・紅海を隔て、ヨーロッパ・アジアの二大洲と相對し、西方は大西洋に、東方はインド洋に臨めり。

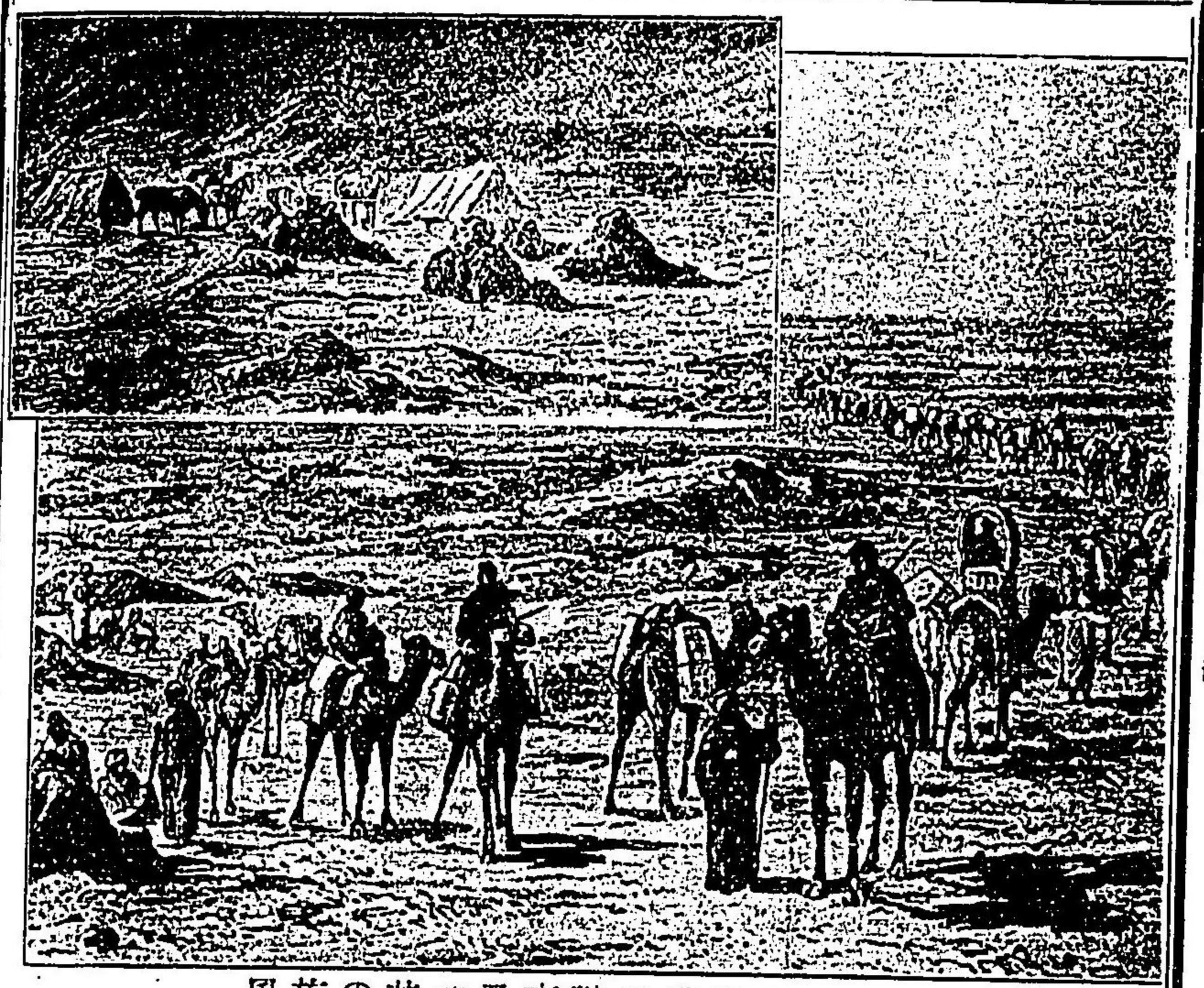
本洲は東西六十八度半、南北五十六度の間に亘り、其の面積凡そ百九十三萬方里にして、大さアジア洲に次ぐ。

北	チユニス	ブランコ岬	北緯二一度
本洲の南	ケープ殖民地	アグリイス岬	南緯三五度
四端東	ソマリランド	グアルダフ岬	東經五一度
西	セネガル	ベルデ岬	西經一七度半

アフリカ洲の面積は、世界に比して、我が國の面積に比して、倍す。



地勢 アフリカは、高原の大陸にして、高原は何れも海岸に沿ひて走り、東部南部は北部西部に比すれば、概ね高し。東部高原の主軸は、アビシニア高原にして、其の脈南走してケニア・キリマヌジ、口(海面上)一萬九千尺、本洲の最高地點の高峯となり、更に南部大高原に連る。タナ・ルドルフ・ビクトリアヌヤンザ・タンガニカ・ヌアッサの諸大湖は、東部高原の間に湛ふ。北部高原の主軸は、アトラス山脈にして、地中海岸に并走し、ヨーロッパ洲イベリア半島の山脈と相呼應し、其の間にジブラルタル海峡をなす。西部もまた海岸に沿ふて一帯の高原あり。而してサハラ砂漠・コンゴ窪地は此等高原の中央に位す。サハラ砂漠



風旋の其び及商隊の漠砂ラハサ

は、アビシニア高原・アトラス山脈の間に横はる世界第一の大砂漠にして東西約千二百里、南北約四百里に亘る。大部は砂原なれども、處々に丘陵起伏し、其の最高地點は海面上八千尺に近し。又泉の湧き出る所には、草木生長していはゆる膏地OPALSをなす。砂漠を通過する隊商は、みな此の膏地をたどる。砂漠は晝夜寒暖の差烈しく、時に百度以上

に及ぶ。又時々熱風吹きて旅客を苦しむると多し。カラハリ砂漠は南部高原の中央にあり。

ニール河は、ビクトリア湖より發し、サハラ砂漠の東方を北流し、處々に瀑布をなして、地中海に注ぎ、河口に大三角洲をなす。ザンベジ河は、南部高原に發源し、中流にビクトリア瀑布をなし、マヤサの水を合せてモザンビク海峽に注ぐ。

ニジェル河は、サハラ砂漠の南部を南東流し、コンゴ河は、コンゴ窪地の諸川を合せて西流し、オレンジ河は、南部高原を西流し、共に大西洋に注ぐ。此れ等の諸大河は、何れも沿岸の高原地を横過するを以て、下流に急流・瀑布多くして、海岸と内地との交通を妨ぐることに少なからず。唯ニール・ニジェル二河の下流及びコンゴ河は、舟運の便多し。

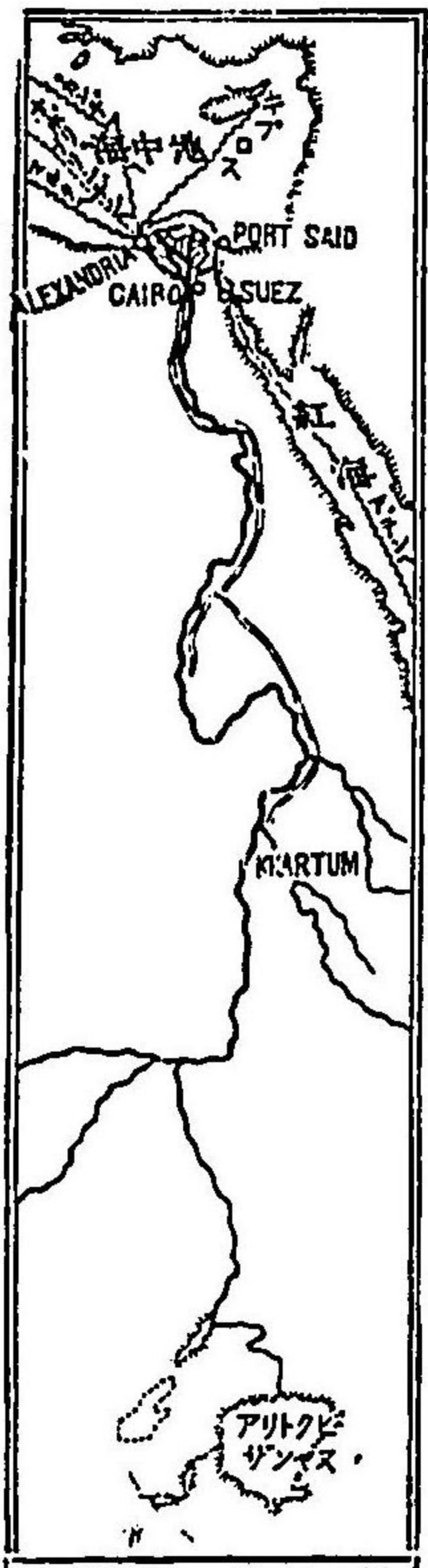
海岸 海岸の出入は、各大洲中最も少なく、其の延長約六千

四百里にすぎず。たゞ地中海岸にガベス・シドラの小灣入、大西洋岸にギネアの大灣入あるのみ。マダガスカル島は、東方インド洋中に位し、本洲との間にモサンビク海峡をなす。氣候 熱帯大陸の稱ありて、氣候概ね炎熱なり。ギネア灣より中部にかけ雨多けれども、他の地方は一般に雨少なし。邦制 本洲はもと暗黒大陸と稱せられしが、近時歐洲人の本洲を採撿し、又は移住するもの多く、二三の獨立國及び内地蕃族の部落を除けば、他は皆分割せられてイギリス、フランス、ドイツ、イスパニア、イタリア、ポルトガル諸國の殖民地又は保護領となれり。今便宜上、之を分ちて北部・中部・南部の三部とす。

地方誌

北部アフリカ NORTH AFRICA

地中海沿岸の地方にして、エジプト・トリポリ・チニス・アルジェリア・マロコ等に分る。マロコの外は、何れも歐洲諸國の屬領なり。此の地方の住民は、ハミチ、ク派のコプト、ベルベル等の諸族に屬す。

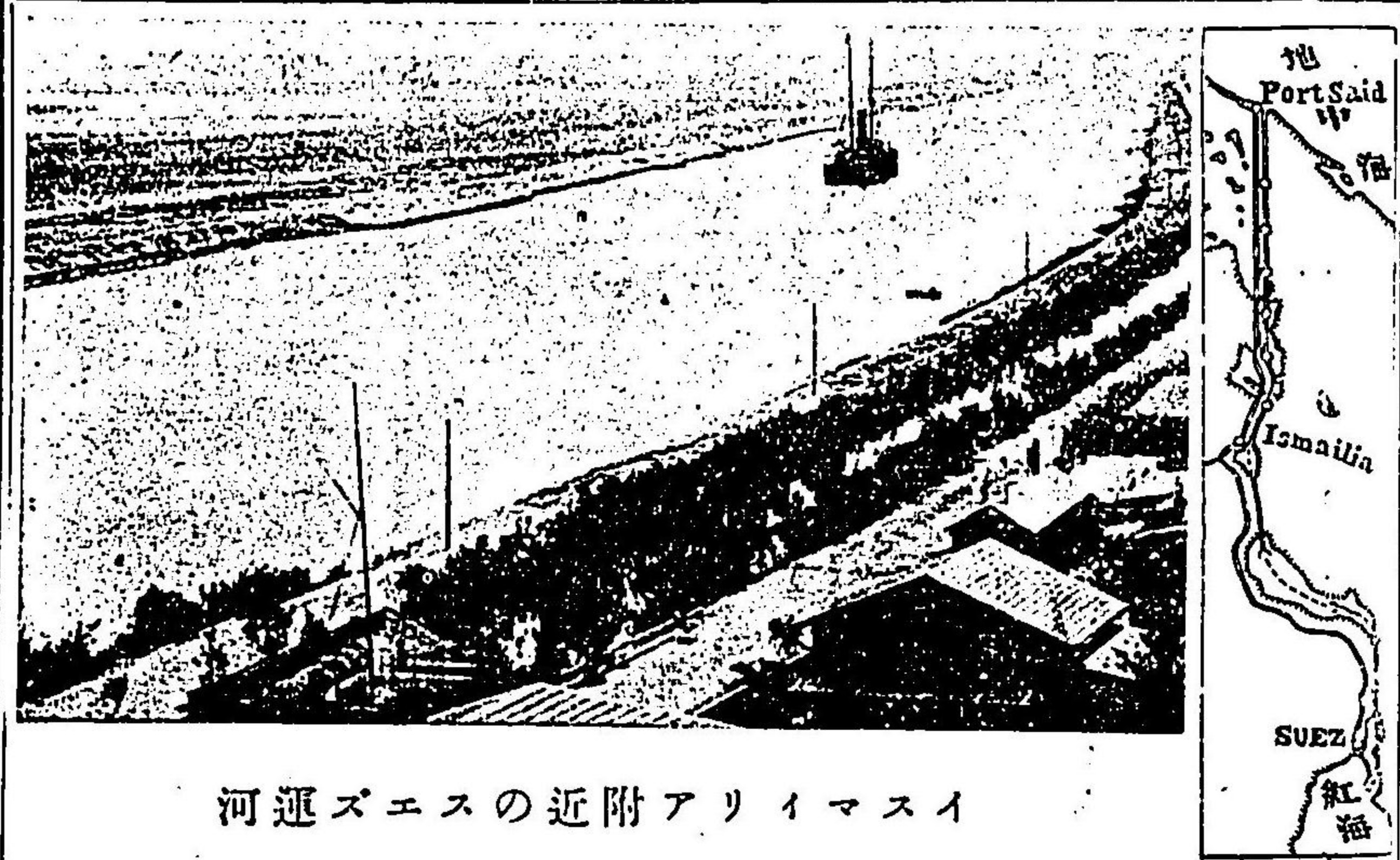


ども、大部は不毛の砂漠に屬す。砂漠地方より吹き來る南西風は、炎熱甚しく、氣候ために乾燥し、殊に南部地方は、數年雨なきことあれども、ニル河は年々定時に漲溢して、沃土を下流の沿岸に流し、且つ灌漑の便を與ふるを以て、三角洲及び其の附近の沿岸地は、棉花・小麥・甘蔗・米・玉蜀黍の農産夥しく、

エジプトニール河の下流地方を占め、其の面積凡そ六萬七千方里あれ

又羊豚の牧養盛んなり。
 首府**カイロ**は、三角洲の南方ニル河の右岸に位し、人口五十
 七萬あり、本洲第一の都會にして、煙草の製造盛んなり。ギリ
 シア人多く之れに従事す。對岸の**ギゼー**には、三大金字塔あ
 りて、最大のは高さ四百八十尺に達す。これよりニル河
 を溯れば、到る處古代エジプト文明の遺蹟を見るべし。ア
 レクサンドリアは、三角洲の北西端に位し、附近に沼澤多け
 れども、本洲第一の良港にして、スエズ運河開通以來、商況殊
 に盛んなり。棉花穀類の輸出多し。スエズ運河は、地中海と
 紅海とを連絡し、佛人**レセップ**氏の設計により、明治二年竣工
 せしものにて、之れにより歐亞の交通に、アフリカ一周の迂
 路を免るゝことを得るに至れり。
 政體は君主專制にしてトルコ帝に年貢を納むれども、軍事

此の湖沼の絡は、全長三十餘里に過し、其の間に五、六十の島あり、時に得ては、舟を過すべし。而して、年々、千餘の船が、此の湖沼を、六、七年に、一、二回、通過す。英國の商人、其の割は、七割に達す。



河運ズエスの近附アリイマスイ

財政の全權は、英國の手中にあり。
 エジプトの南方に**エジプトス**
 ダンあり、英國の承認を経て、エ
 ジプト王の任命せる總督之れ
 を管す。首府**ハルツーム**は、青ニ
 ル・白ニルの合流點に位し、隊商
 貿易の中心地にして、鐵道之れ
 よりカイロに通ず。
 トリポリ トルコの屬地にし
 て、エジプトの西方に位し、地中
 海に面す。大部は不毛の砂原な
 れども、處々に膏地多し。此の地

方は、隊商貿易の要路に當り、此の地を経て、ツァーデ湖畔チン
 プクツ等に至る隊商は、年々數百に近し。此れ等の隊商は、織
 物・武器・器具・鐵器・玻璃器・砂糖・雜貨等を歐洲諸國より輸入し、
 駝鳥の羽毛・象牙・砂金等を輸出す。首府トリポリは良港に
 して、隊商通路の發着點なり。

チュニス及びアルジェリア 共にフランスに屬し、地中海を
 隔て、本國と相對す。沿海の都會間に鐵道を通ず。

チュニス フランスの保護領となりし以來、面目を一新し、道
 路開け鐵道通じ、オレーフ・ベルシア・棗・葡萄の産夥しく、又絨
 氈の製造盛んなり。首府チュニスは、良港にして大艦・巨船を
 泊すべく、人口十五萬あり、オレーフ油・穀類を輸出す。

アルジェリア 佛國の殖民地中、重要な地方にして、山地には
 コルク材を産し、沿海の耕地には、麥類・馬鈴薯・葡萄・煙草等を

栽培す。又南部の草原には、羊・豚を飼養し、砂漠地方には、良質
 のベルシア棗を産す、又製紙原料たるアルフ草は、此の國の
 主要輸出品なり。首府アルジェリアは、北岸の中央に位し、人
 口十萬に近し。マルセイユに至るべき最近航路にあたるを
 以て、商業頗る盛んなり。貿易は主に本國との間に行はれ、葡
 萄・穀類・羊等を輸出す。

マロコ ジブラルタル海峡に面する專制王國にして、國民
 の多數は回教を信す。氣候溫和に、地味肥沃なれども、産業振
 はず。首府フェズ・マロコは、隊商の來往盛んにして、スダン地
 方より象牙・砂金・駝鳥の羽毛、サハラよりベルシア棗を齎ら
 す。貿易は主に英國との間に行はる。

中部アフリカ CENTRAL AFRICA

本洲の中部、熱帯地方を包括す。氣候極めて炎熱にして、雨量多ければ、熱帯性の植物に富む。全地域は、概ね歐洲諸國の屬領にして、其の間に**アビシニア**王國、**コンゴ**獨立國、**リベリア**共和國の三獨立國あり。今之れを東西の二部に分つ。
LIBERIA

東部アフリカ 紅海の南方、インド洋の沿海地方にして、東部高原其の西部を南北に走り、沿岸一帯の地は平坦なり。SOMALILAND ソマリランド東方に突出す。

アビシニア ニールの上流青ニールの發源地にて、山地多し。氣候は土地の高低によりて一ならず。住民の生業は牧畜を主とし、獸皮の外、珈琲、護膜、金、象牙等を輸出す。**ゴンドアル**は、最大の都會なれども、人口五千に過ぎず。紅海岸の**エリトリア**はイタリアの保護地にして、鹽、珊瑚を産す。首府**マソワ**は、良港にして、珊瑚島上にあり。
GONDAR ERYTHREA MASSO

ソマリランドは、アデン灣とインド洋との間に突出する半島にして、フランス、イギリス、イタリアの保護地に分れ、皮革、象牙の産に富む。

住民 以上諸地方の住民は、**ソマリ**族に屬す。

英領東部アフリカ BRITISH EAST AFRICA インド洋に面し、南境にキリマヌジャ山、**ビクトリアヌヤンザ湖**あり。首府**モンバサ**は良港にして、之れより**ビクトリアヌヤンザ湖畔**に至るべき鐵道は

現今既に開通せり。象牙、家畜を輸出す。ビクトリアヌヤンザ湖の北西地方を**ウガンダ**といひ、沿海の**ザンジバル**島と共に英國の保護地とす。
UGANDA ZANZIBAR

獨領東部アフリカ GERMAN EAST AFRICA インド洋に面し、沿海の低地は農業に適す。國境の**ビクトリアヌヤンザ・タンガンイカ・ヌヤサ**の三湖は、何れも舟利多し。道路亦最もよろし。**ダルエスサレム**
DAR-ES-SALEM

は、良港にして、護膜穀類・珈琲の輸出多し。

ポルトガル領東部アフリカ PORTUGAL EAST AFRICA モサンビク海峡に面し、地味肥沃にして、珈琲・砂糖の栽培に適し、又良材に富む。南部の**ロレンソマルケス**は、デラゴア灣に臨み、商業盛んなり。鐵道は之れよりトランスバールのプレトリアに達す。北部の**モサンビク**亦良港なり。

西部アフリカ

北はセネガル河より、南はクネネ河の間に亘れる大西洋の沿海地方にして、**セネガル**・**上ギネア**・**下ギネア**の三大部に分る。域内フランス領最も大に、**イギリス**領之に次ぐ。

セネガル及び**上ギネア** イギリス・ポルトガル・フランス・ドイツの殖民地及び保護地相交錯し、其の間に**リベリア**共和國あり。**ニジル**・**セネガル**・**ガンビア**の三河は、何れも同一地



土人象牙を運搬す

方より發源し舟運の便多し。海岸は沼澤多く、氣候濕潤にして、健康に適せざれども、地味は肥沃なり。椰子・護膜・象牙の産多く、殊に椰子油は良質を以て著する。**リベリア**共和國 上ギネアの南西隅に位し、上下兩院の立法議會を有す。首府**モンロウア**は、時の北米合衆國大統領の名に依りしものにして、椰子・珈琲の輸出港なり。上ギネアの北方は、フランス領

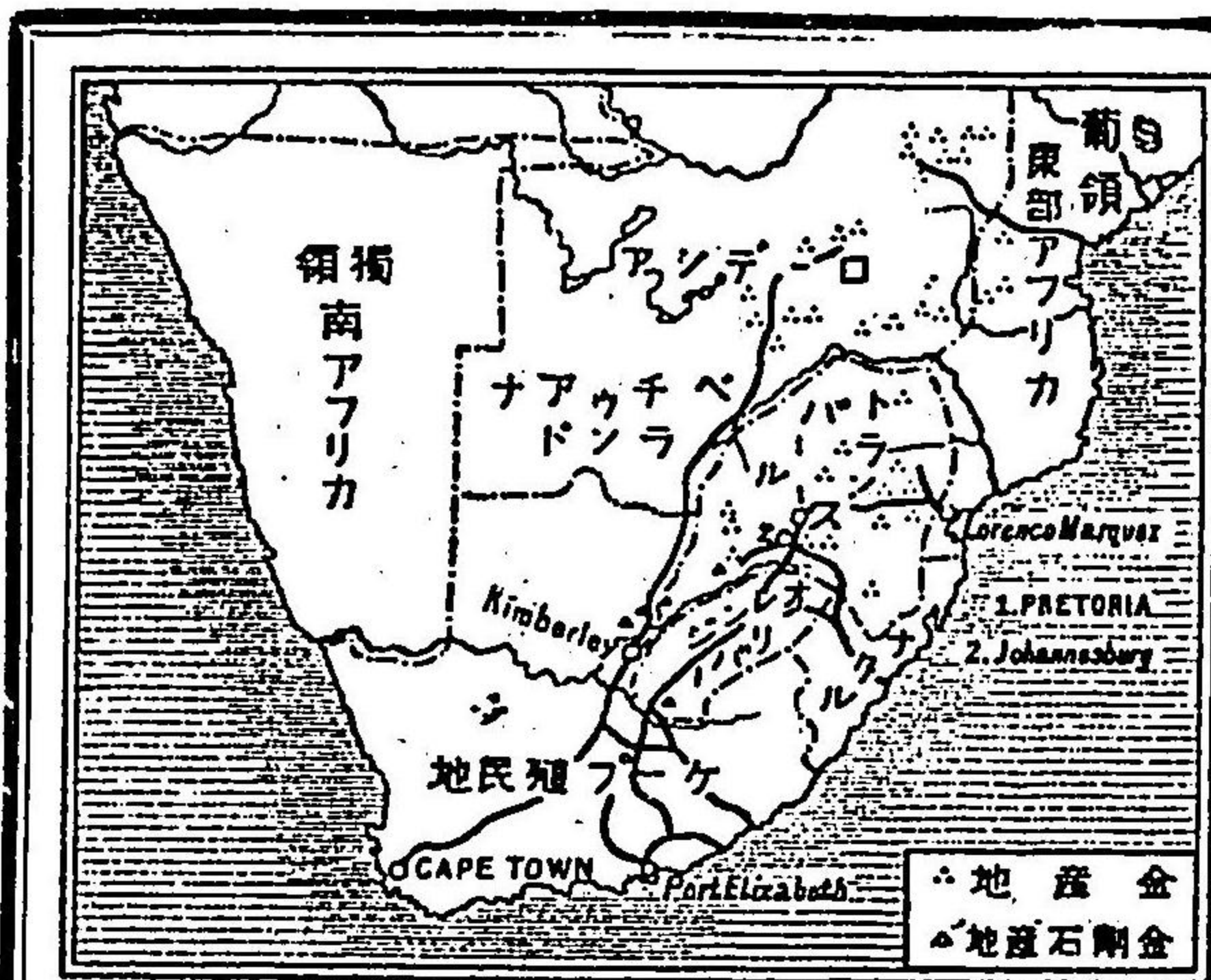
リベリア
前年
カメロン
會社
リカ
開放
ネグロ
保護
ため
た共
國なり

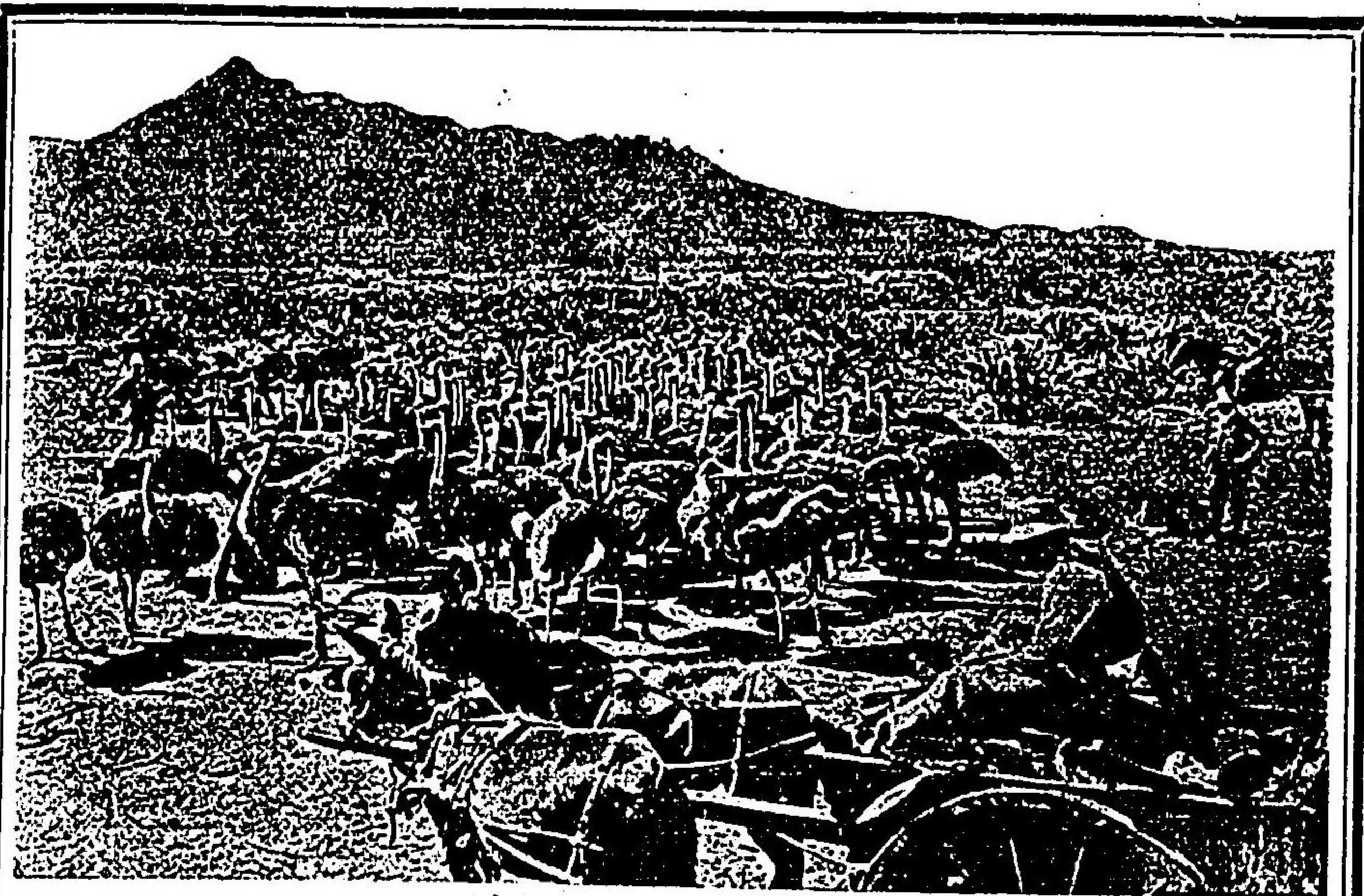
スダン及びサハラにして、其のチンブクツは、ニジール河の中流に臨み、南東ツァーデ湖畔のクカと共に、附近隊商貿易の中心地なり。
下ギネア ドイツ領カメロン フランス領コンゴ
一獨立國・ポルトガル領アンゴラ
にして、健康に適せざれども、南部は溫和なり。椰子油護膜象牙を輸出す。カメロンの沿海地には、近時珈琲・ココアの栽培盛んなり。
コンゴ獨立國 いはゆるコンゴ窪地に位し、其の面積十五萬方里、人口三千萬あり。歐洲人は、二千餘人にして、内ベルギー人最も多し。コンゴ河其の大部を貫流し、水運最も宜しく、一千の汽船常に航程七千哩間を上下す。たゞ下流に急湍を爲す所あるを以て、外洋との航通は、鐵道の便による。

コンゴ沿岸地は、地味肥沃にして、落花生の産夥しく、又上流域には椰子油護膜象牙等を産す。當國は局外中立地として認定せられ、ベルギー國王より派遣の總督、首府ボマにありて國政を掌る。

南部アフリカ SOUTH AFRICA

本洲の南部地方を占め、大高原をなす。氣候は大抵溫和にして、本洲中最も健康地と稱せらる。雨は東部の外少なし。本地方は大西洋岸の北部地方を除けば、悉くイギリス領とす。
イギリス領は、ケープ殖民地・ナタル・オレンジリバー殖民地・トランスバール殖民地・ベチアナランド・ローデシア等を包括す。





駝鳥の圖

卵を食料とし羽毛を歐洲諸國に輸出す

ケープ殖民地 CAPE COLONY 本洲の最南端に
 位し、沿海地方は麥類、葡萄の農産
 に富み、果樹の栽培亦盛なり。され
 ど主要産物は、金剛石にして、輸出
 總額の半額を占む。高原地方には
 アンゴラ羊、駝鳥の飼養殊に盛ん
 にして、羊毛及び駝鳥の羽毛、亦主
 要なる輸出品なり。首府**ケープ**
タウンは、人口五萬あり、CAPE TOWN
 金剛石の輸出盛んにして、鐵道はこれよ
 り北東の諸英領殖民地に通す。
 東方の**エリザベス港**は、羊毛、駝鳥
 の羽毛を輸出す。ELIZABETH 北方の**キンバ**
KIMBERLEY



泥土中より金剛石を撰む

イリールは、金剛石産地の中心地に
 あたり、附近の金剛石産額は、世界
 第一とす。
オレンジリバー殖民地 ORANGE RIVER COLONY ケープ
 殖民地の北東、オレンジ河の流域
 に位し、羊、豚、駝鳥等を飼養し、又金
 剛石を産す。輸出品は羊毛、金剛石、
 駝鳥の羽毛を主とす。
トランスバル殖民地 TRANSVAAL COLONY オレン
 ジリバー殖民地の北東に位し、リ
 ムポポ河の流域を占む。當地第一
 の富源は金鑛にして、其の産額世
 界第一と稱せられしが、戦争後稍、

減せり。産金地の中心は、ヨハネスブルグにして、人口十萬餘、
 國內第一の都會なり。首府をプレトリアと云ふ。
 ナタルはインド洋に臨み、羊毛、砂糖の輸出多し、ベチアナ
 ランドは、牧牛を以て著はる。其の北方のローデシアは、金
 の産出夥し。

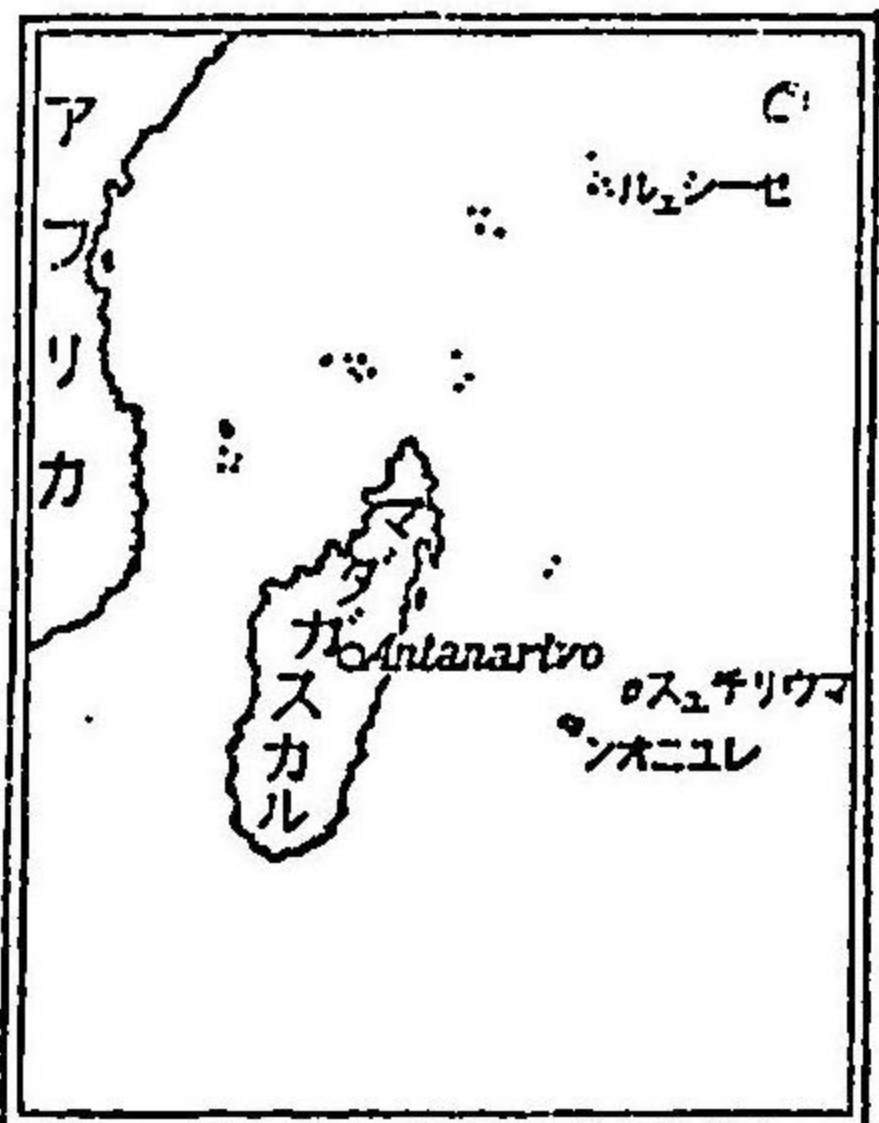
獨領南西アフリカ 西岸の北部を占め、牛羊の牧養頗る盛
 んにして、生畜の輸出多く、山地よりは銅を産す。

住民 サハラ砂漠以南の諸國中、東部沿海諸國には準ネグ
 ロ族あり、西部諸國にはネグロ族あり、中部よりケープ殖民
 地に至る地方には小ネグロ族ありて、其の内に世界最小の
 種族あり。

沿海諸島

本洲は海岸の出入少なく、良港に乏しけれども、沿海は處々に
 群島散在し、沿海航路の要路にあたる。

東岸諸島 インド洋中に散在する諸島にして、マダガスカ
 ル島を主とし、レユニオン・マウリタニア・セイシェル等の諸島
 あり。マダガスカル島は、モザンビク海峡を隔て、本洲と



相對し、フランスに屬す。地勢山多く、氣
 候は山地は溫和なれども、低地は炎熱
 なり。鑛産に富み、金の輸出盛んにして、
 人民は多く、牧畜耕作を事とす。人口約
 二百五十餘萬あり。東部にはマライ族
 多く、西部には準ネグロ族多し。フランス人は、僅かに千餘に
 過ぎず。首府タナナリボは其の中央にありて、附近の平野
 は多く米を産す。

カナリア
はカナリ
ヤ島の産
地なり

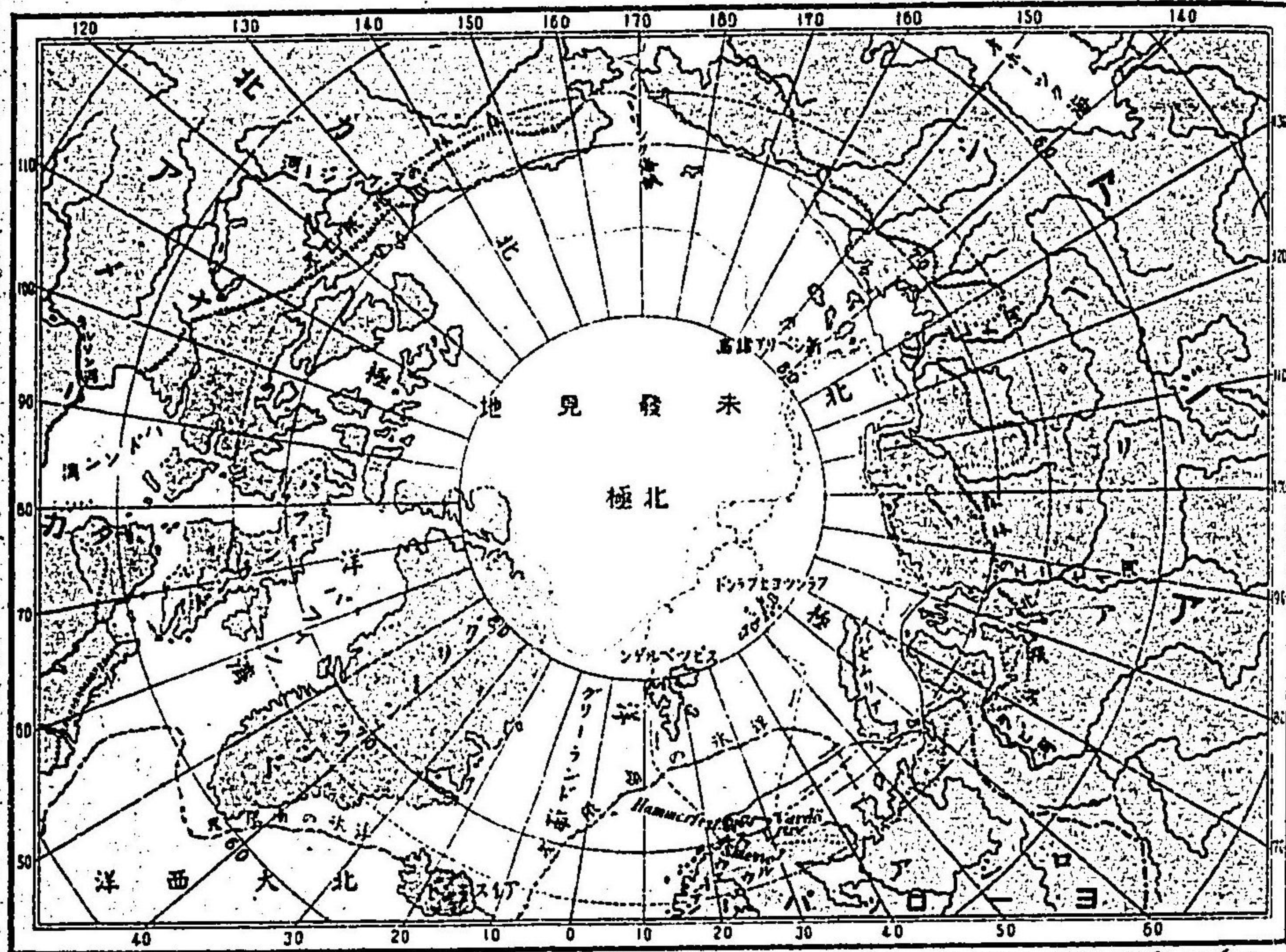
西岸諸島 大西洋中に散在するものにして、マデイラカナ
リア・ケープベルデ・アゾレス・アセンシオン・セントヘレナ等
の諸群島を主とす。ケープベルデ群島は、氣候炎熱なれども、
他は何れも温暖にして雨多く、熱帯植物の産に富む。カナリ
ア・ケープベルデ・アソレス・アセンシオンの諸群島には各石
炭貯藏所ありて、ヨーロッパ・アフリカ間の航海に便す。セント
ヘレナは、ナポレオン一世の歿所として著はる

兩極地方 POLAR REGIONS

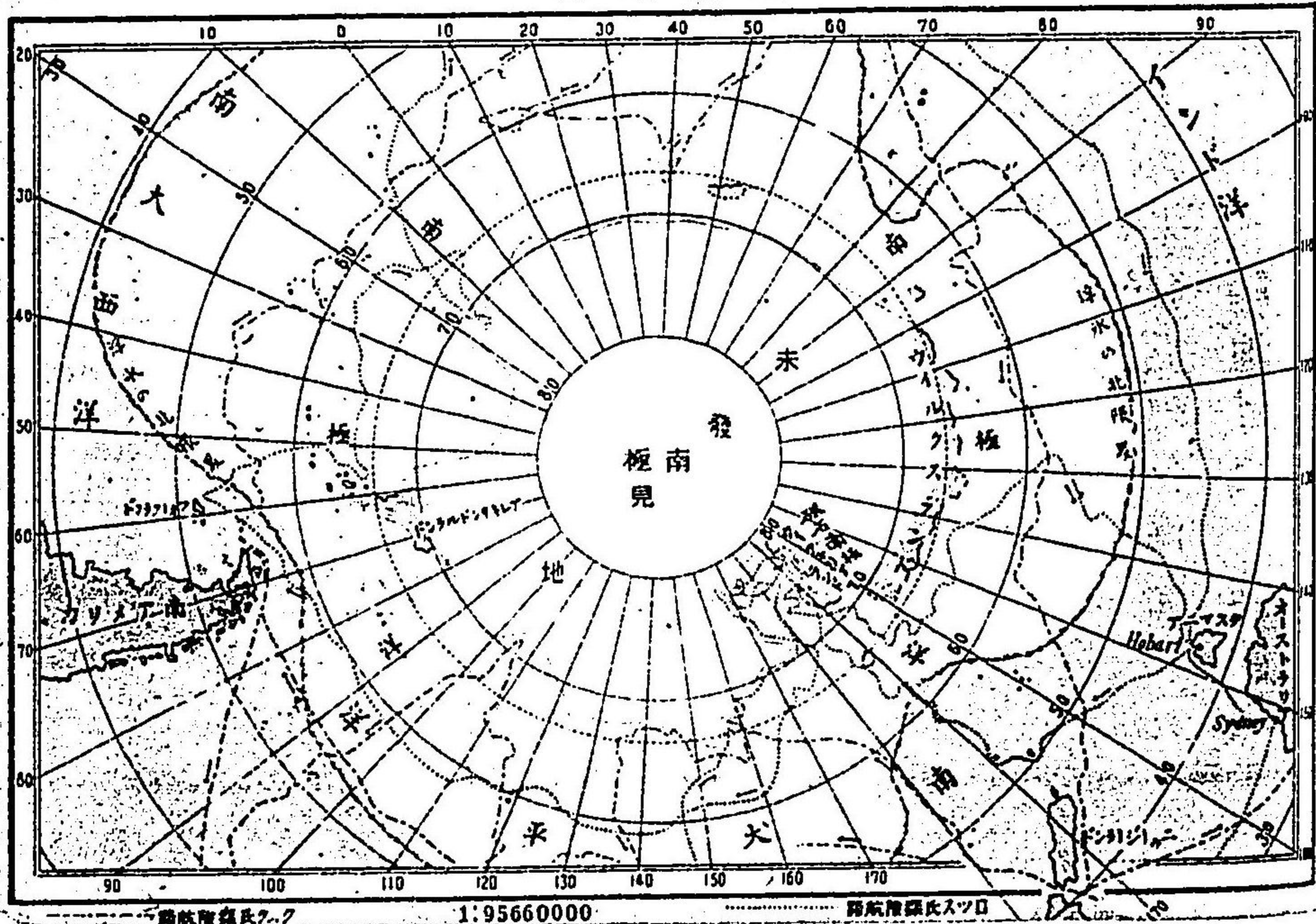
北極地方 ARCTIC REGIONS

北極地方とは、北極圏内の總稱にして、其の約
四分之一はなほ未発見地に屬す。今この未発見地を海面と見
るときは、北極地方の大部は海洋にして、陸地はたゞ其の周

北極地方



南極地方



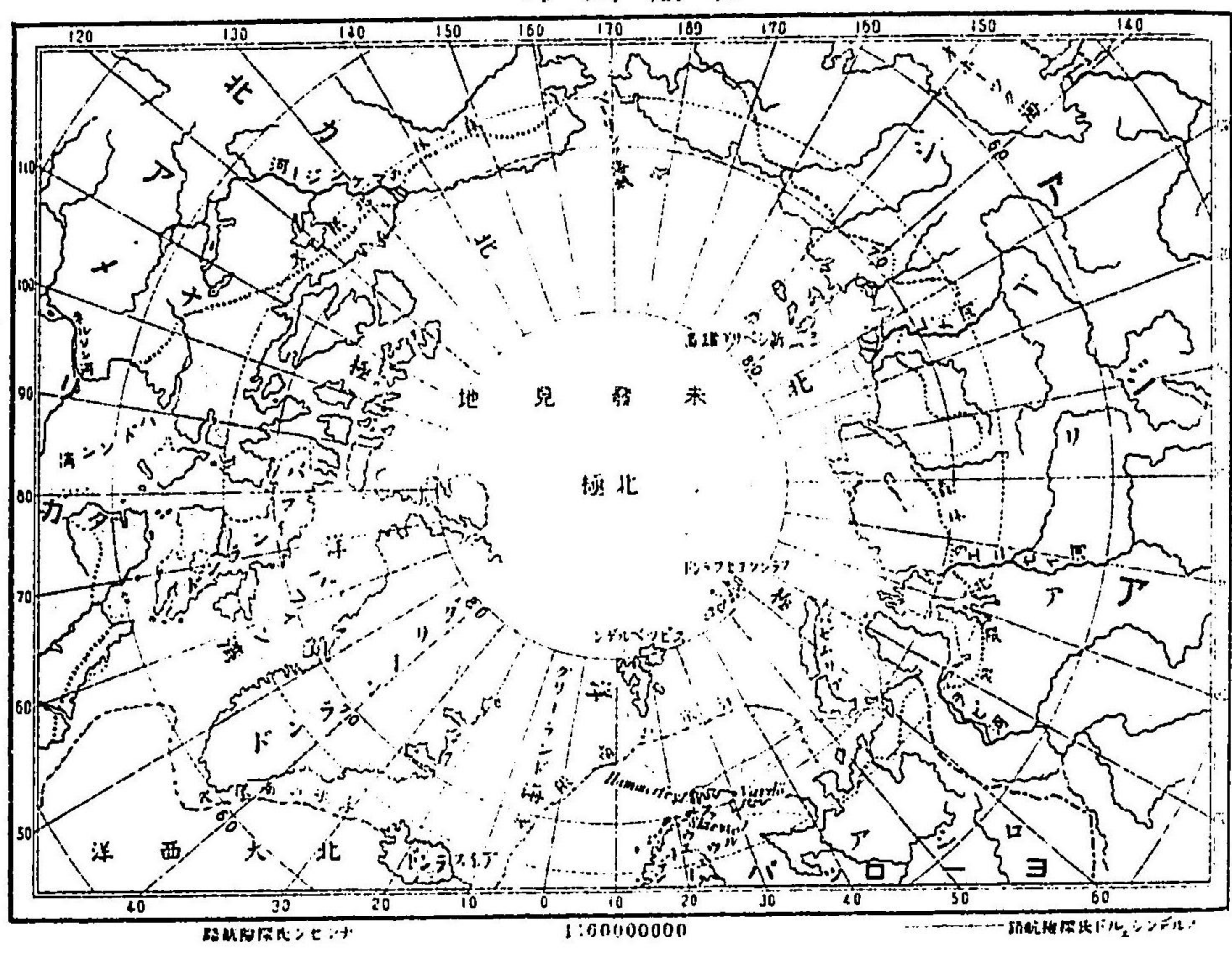
カナリア
はカナリ
ヤ島の産
地なり

西岸諸島 大西洋中に散在するものにして、マデイラカナ
リア・ケープベルデ・アゾレス・アセンシオン・セントヘレナ等
の諸群島を主とす。ケープベルデ群島は、氣候炎熱なれども、
他は何れも温暖にして雨多く、熱帯植物の産に富む。カナリ
ア・ケープベルデ・アソレス・アセンシオンの諸群島には各石
炭貯藏所ありて、ヨーロッパ・アフリカ間の航海に便す。セント
ヘレナは、ナポレオン一世の歿所として著はる

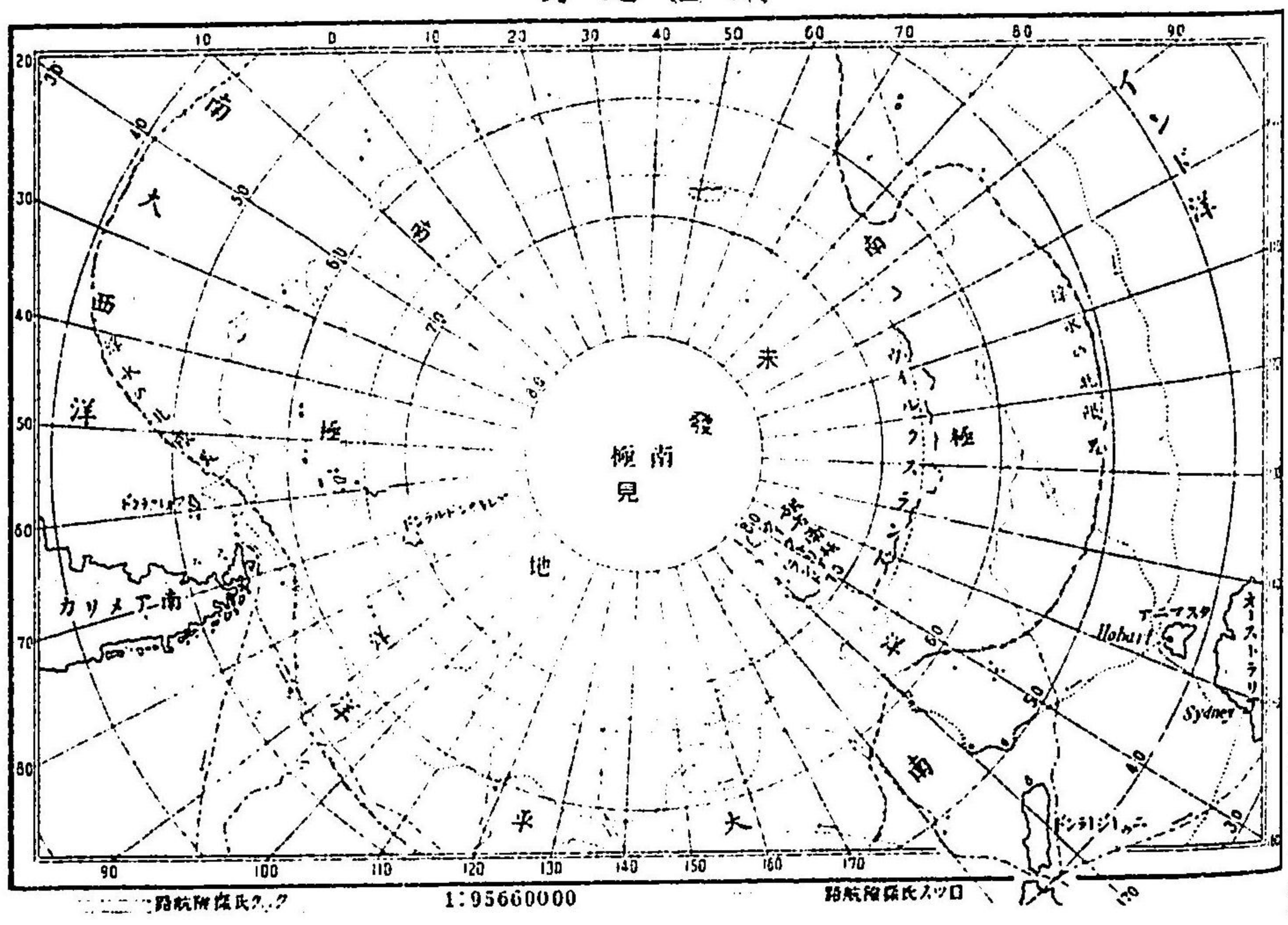
兩極地方 POLAR REGIONS

北極地方 ARCTIC REGIONS 北極地方とは、北極圏内の總稱にして、其の約
四分之一はなほ未発見地に屬す。今この未発見地を海面と見
るときは、北極地方の大部は海洋にして、陸地はたゞ其の周

北極地方



南極地方



邊にあるのみ。北極洋の通路に三あり。グリーンランドの東西及びベーリング海峡之れなり。其中グリーンランド・ヨーロッパ間の通路は最も廣く、且つ其の海面はメキシコ灣流の影響を受けて浮氷少なし。之れに反してグリーンランド・アメリカ間の海面は寒流流れ、浮氷多し。陸地は諸大陸の極地の外、北極洋中にグリーンランド・フランツヨセフランド・スピツベルゲン・ノバヤゼムリア・新シベリア等の諸島あり。

グリーンランドは世界第一の大島にして、山嶽多く、内地の大部は一面に氷河を以て封ぜられ、其の海岸に近き部分は漸くに落下し、氷山となりて浮流す。エスキモー人は主としてアメリカに面する沿岸地に住居す。此の島はデンマルクに屬す。

北極地方に廣く分布する動物は、馴鹿、極熊、極狐、鯨類、海豹等とす

南極地方

ANTARCTIC REGIONS

南極圏内の總稱なれども、通常浮氷多き南極周囲の海洋をいふ。南極周囲に陸地の現在することは、確實なるが如し。有名なるロス氏の發見せるビクトリアラン

ド・ウルクスランドアレクサンデルランド等を、一大陸地の

WILKES LAND

ALEXANDER LAND

VICTORIA LAND

各地點と見るときは、南極大陸はオーストラリア以上の面積を有す。南極地方に最も特有なるはペンギン鳥にして、其の大群は到る所の地方に生活す、又鯨類、海豹等多し。

人文地理總説

世界の人種 世界の人種は蓋本來一原種より出てたるものにて、其の分布するに従ひ、風土、氣候、食物等周囲の境遇によりて、其の體質等に漸く變化を來し、遂に數多の類別を見るに至れるものなり。今これを大別してアジア系統、ヨーロッパアフリカ系統、南方アフリカ系統、アメリカ系統人民の四種となし、外に系統の明かならざるものを總括して、海岸島嶼人民といふ。

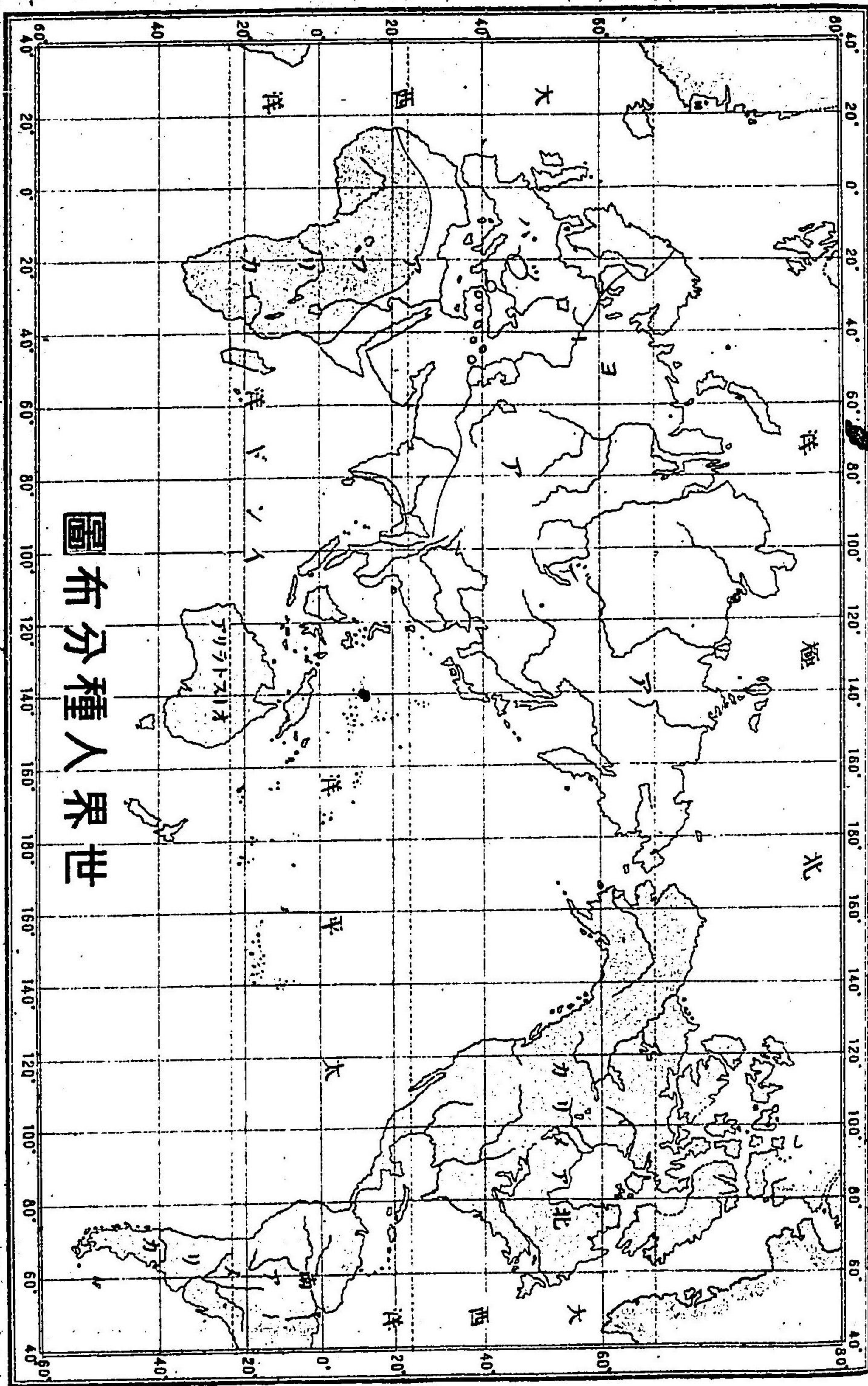
一、アジア系統人民 アジア洲の大部及びヨーロッパ洲の一部に分布す。皮膚は黄色を呈し、頭髮は黒色を帯び、直くして多し。顔は圓くして偏平なり。顴骨秀で、眼は小にして其の眼尻上れるものあり。鼻は小にして高からず。頭は廣頭なり。身

體は餘り長大ならず。其の主要なる類別左の如し

アジア系統人民

ニヨーロッパアフリカ系統人民
ヨーロッパ洲を主とし、アジ

南部種族		北部種族	
ピルマ族	シナム族	フィン族	マジャール族
ラップ族	西蔵族	トルコ族	蒙古族
	漢族	朝鮮族	ツングイズ族
		日本族	



世界人種分布圖

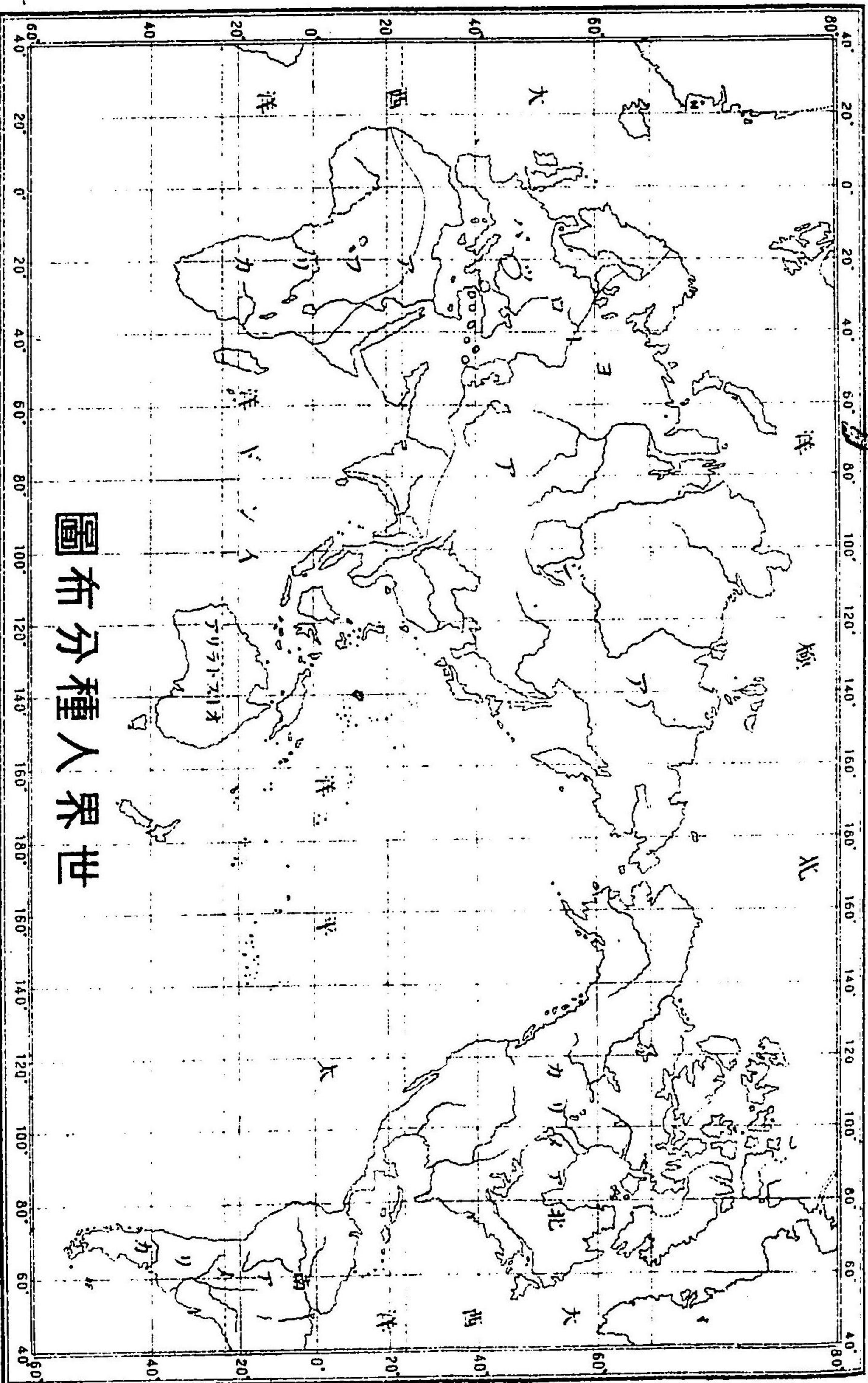
民住時島岸海 民人統系カリメア 民人統系カリマア 民人統系カリマア 民人統系カリマア 民人統系カリマア

體は餘り長大ならず其の主要なる類別左の如し

アジア系統人民

ニヨーロッパアフリカ系統人民
ヨーロッパを主とし、マシ

南部種族				北部種族			
ピルマ族	シナム族	西蔵族	漢族	ラップ族	フィン族	マジール族	トルコ族
ヨロ	ロ	バ	ア	シ	ア	ム	族



圖布分種人界世

居住島岸海

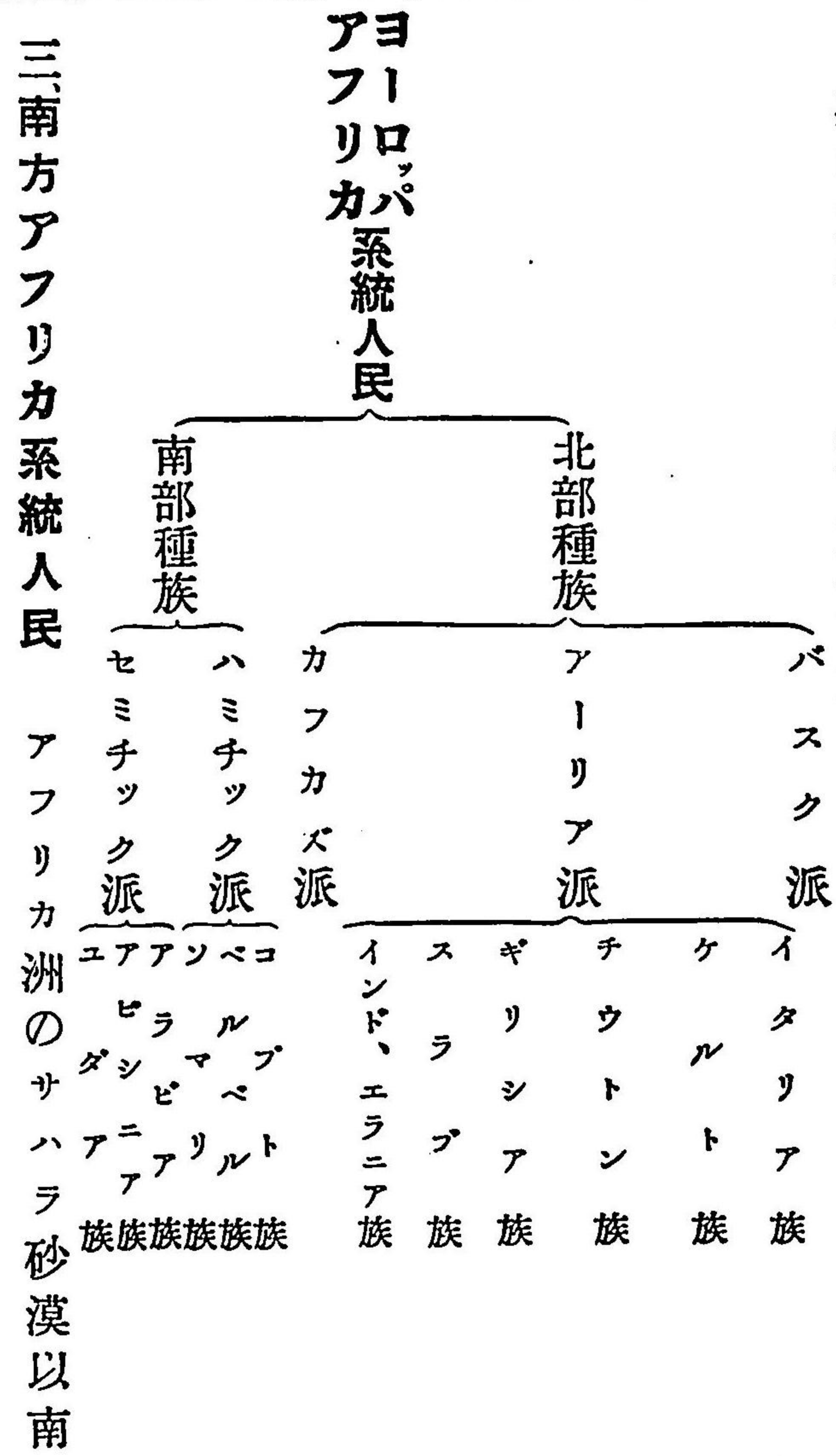
白人統系カリメア

白人統系カリメア南

白人統系カリメア北

白人統系アジ

ア洲のインド以西、アフリカ洲の北部に分布す。皮膚は白色を呈し、頭髮縮みて波状をなし、鳶色を帶ぶ。長頭にして鼻高し。其の主要なる類別左の如し、



の地方に分布し、皮膚黒色を呈す。頭髮は黒く、短くして縮み、顔は扁平にして、鼻低く、腮出て唇厚し。其の中に西部アフリカの全部に分布し、奴隸として賣買せられたるネグロ族及び本洲の中央部に於てネグロ族の間に分布する小ネグロ族及び紅海沿岸地方より東部沿海地方に廣がれる準ネグロ族の別あり。小ネグロ族中には身長四尺五寸餘ある世界最小のアカ種族あり

四、アメリカ系統人民 二種族あり即ち極北地方に住するエスキモー族と、南北アメリカの大部分に分布するアフリカインヂアン之れなり。皮膚は銅色又は帶黄色を呈し、頭髮は長くして黒し。顴骨出て、鼻大きく眼小なり。

五、海岸島嶼人民 此の種族は、オセアニア洲及びマライ群島に分布するものにして、以上の四系統に屬せざるものを

包括す。皮膚褐色を呈し、頭髮縮みて短かし。前額は突出し、眼窩み鼻低し。之れを四種族に大別す。即ちオーストラリア族（オーストラリア・タスマニア・デカン半島の土人）パプアン族（メラネシア等の土人）マライ族（マライ半島・マライ群島・マダカスカル島の東部・臺灣等の土人）及び東マライ族（ミクロネシア・ポリネシア等の土人）之れなり。

世界の人口 現今世界の人口は、約十六億にして、其の内アジア系統に屬するもの五億六千萬、ヨーロッパアフリカ系統に屬するもの七億七千萬あり。而してヨーロッパアフリカ系統人民中には、其の固有の分布域の外、最近四百年間に世界の各所に分布したるもの、殊にアメリカに住するもの一億千五百萬、オーストラリアに住するもの五百萬を包括す。又南方アフリカ系統に屬するものは一億七千萬人あり。其

の内に南北アメリカ洲に奴隸として使役せられたるものゝ子孫二千萬あり。アメリカ系統に屬するものは、雜種を合はせて二千二百萬、海岸諸島嶼の住民は約四千萬人あり。人口の密度は、各大洲中ヨーロッパ最も多く、アジア之れに次ぎ、南アメリカ・オーストラリア最も少なし。而して世界中最も人口の稠密なる場所は大河の貫流する肥沃地(揚子江・黄河・ガンガニル)の如き其の適例なり。多量の鐵・石炭を産出する地方(ベルギー・イギリスの八大炭田地方・ドイツのサキソニア地方の如し)及び年中溫度雨量平均し、且つ洋海との交通最も便利なる海岸地方(各國の大都會は概ねかゝる位置にあり)を主とす。

世界民族の膨脹力 現今世界に於て最も勢力あり、従ひて最も多くの重要地域を占領して、盛んに拓地殖民をなし

母國と相待ちて最も繁榮を極むる民族を、ヨーロッパ系統に屬するチウトン族とす。チウトン民族を本幹とする國民は、ヨーロッパにては主としてイギリス人・ドイツ人あり。而してアメリカには、又イギリス人の子孫たる北米合衆國人あり。其の内イギリス人は最も拓地殖民の術に長し、事を遠大に期して着實に其の歩を進めてやまず。ポルトガル・イスパニア・ネーデルランド人等の先進者を凌ぎて其の領土を擴張し、遂に現今百七十五萬方里の大帝國をなせり。合衆國人も近頃漸く國外に向つて膨脹し、ハワイ・フィリピン群島及び西インド諸島等の廣大なる領土を得たり。ドイツ人も普佛戰勝後、漸く拓地殖民の事業に着手し、今日南洋諸島及びアフリカに於て又廣大なる領土を得たり。されど合衆國人及びドイツ人は、日尙ほ淺くして、未だ其の殖民地を充分利用す

るに至らず。

スラブ族に屬するロシア人は、また其の境域に接する未開人に對し、兵力と宗教との力を利用して、漸次之れを征服し、アジア全洲の三分の一を悉く其の領土となせり。ケルト族を本幹とするフランス人は、一たび本國の内亂の爲めに悉く域外の領土を失ひしが、今や再びアジア・アフリカ等に廣大なる殖民地を有するに至れり。されどロシア人、フランス人の殖民經營は、遙かにチャトン族に及ばず。

アジア系統漢族に屬する支那人は、最も堅忍の氣象に富み、又貨殖の術に長じ、アジア洲兩アメリカ洲及びオセアニア洲の諸島嶼中、到る所に多數の移住民ありて、現今其の海外にあるもの數百萬人に及ぶ。帝國民は開國以來日尙淺しと雖も、現今アジア大陸諸國北アメリカ洲及び大平洋の諸

島嶼にありて、域外の事業に従ふもの十二萬餘あり。

國家及び政體 民族團集して社會の發達を促かすや、既にして之れを統率するの組織完成し、茲に國家起る。現今世界の民族中、完全なる國家的團體をなせるものは、ヨーロッパ・アフリカ系統及びアジア系統に屬する一部の種族に過ぎずして、其の他の大部は其の社會の發達未だ國家をなすの程度に達せず。従つて他の國家的勢力に對抗すること能はずして、漸く其の種族の衰亡を來せるもの甚だ多し。優等種族の國家組織に二種の區別あり。其の國家を統治する主權が個人の上に存するときは、之れを君主國といひ、之れに反して其の主權が民衆全體の上にあるときは、之れを共和國といふ。而して君主國中には又憲法によりて國家統治權の行動を規制するものと、然らざるものとあり。之れにより專

制君主國立憲君主國の區別を生ず。現今立憲君主國の政體を有するものは、アジア洲にては獨り我が帝國あるのみ。ヨーロッパ洲にてはイギリス・ドイツ・オースリア・ホンガリア・イタリア等なり。又專制君主國を以て有名なるはロシアにして、其の他に清・韓・トルコ・シヤム等あり。共和國はヨーロッパにてはフランス・スウェーデン等にして、南北アメリカ洲にては、北米合衆國を首として悉く共和國なり。全洲に一の君主國を有せざるを以て新世界の特色とす。國家の組織及び政治の良否は、又經濟・貿易の發達に大なる關係を有す。

世界の言語 人類の使用する言語は、其の種類極めて多けれども、自國民の外に國際間に於ける交通上の要具として必要なるものは、其の類多からず。英語は本國及び北米合衆國民の國語にして、猶イギリスの廣大なる殖民地オース

トラリア・インド・カナダ・南部アフリカ等、殆んど世界各地に通用するを以て、商業貿易上最も重要な言語なり。イスパニア語は曾て其の屬地たりしメキシコ以南の南北アメリカ洲（ブラジルはポルトガル語を使用す）及びアジア洲のフィリピン群島等にも使用せらるゝを以て、是れまた重要な言語とす。又多數民衆の使用する言語は支那語を第一とし、インド語之れに次ぐ。其他ドイツ語は學術語として學者間に貴重せられ、フランス語は歐洲上流社會及び國際間の通用語たり。其の他ロシア語・韓語は我が近隣諸國民の言語なれば、又帝國民に取りては重要なりとす。

世界の宗教 全世界に行はるゝ宗教中、多數民衆の信仰を得たるものを擧ぐれば、佛教・婆羅門教・耶穌教・回教等なり。佛教は帝國・支那・朝鮮・セイロン・中央アジア等に行はれ、婆羅

門教は専らインドに行はる。婆羅門教徒及び佛教徒の一部は、肉食を禁ぜらるゝを以て、穀物を唯一の食物とするの不便あり。耶蘇教は舊教、ギリシア教、新教に大別せられ、舊教は羅馬法王を、ギリシア教はロシア皇帝を教主とす。新教徒はヨーロッパの北部より西部にかけ、チウトン族を本幹とする國民に多く、舊教徒はヨーロッパの南部より西部にかけて、イタリア族、ケルト族を本幹とする國民に多し。而してギリシア教はロシアを初めとし、スラブ民族の宗教なり。舊教徒及びギリシア教徒は多く魚類を嗜食す。又耶蘇教はヨーロッパ人の分布につれて、今や世界の各地に擴布す。なかんづく北アメリカの新教、南アメリカの舊教の如きは其の著しきものなり。回教はアジアの中央部以西、アフリカの北部、東部、ヨーロッパのトルコ領土等に行はれ、其の法典により

て酒類を禁ぜるを以て、其の信仰地にはアルコール類の消費極めて尠し。其の他支那の儒教、道教の如きも亦信奉者甚だ多し。

世界の交通貿易 地球表面の約四分、三は海洋に屬するを以て、外國貿易は多くは海洋を通路とす。ロシア支那の如きは、國內の貨物運送にも河水によること多し。内地に鐵道の敷設せらるゝや、湖河、堀割等は之れが爲めに、多少其の必要を減ぜられたれども、ヨーロッパ大陸及びアメリカにては、現今兩者並び用ゐられ、其の一を廢することなし。海洋交通上、最も重要なるは船舶にして、現今帆船漸く減じて、大汽船の航通盛んに行はる。加ふるに汽罐の構造も日を追ふて進歩し、従つて燃料の消費額を減じ、運賃の低廉を來せり。現今交通最も頻繁なるは、歐洲大陸の間に横はれる大

西洋にして、之れに次ぎて太平洋・インド洋なり。太平洋の貿易は、今なほ其の始期にあれども、沿岸の貿易額は、年々急速度を以て増進せり。

海洋の航路を減するが爲めに、陸地を開鑿して運河を通ずる事業の如き、又海洋交通の進歩を來せる一大原因なり。スエズ運河は其の長さ三十五里に過ぎず。而して之れが爲めにアフリカの南端グードホープ岬を迂回せし當時に比すれば、歐亞交通の上に大便宜を得るに至れり。即ちイギリスの開港場サマムプトンより、インドの西岸ゴムベール港に至る間に於て、實に四千八百海里の航路を減縮せり。而して又其の開鑿により地中海沿岸の諸港に至大の活氣を與へたり。現今計劃中に屬するパナマ運河開鑿の曉には、又之れが爲めに東西兩洋の貿易航路を一變し、北アメリカ大西洋岸

の諸都府をして、北部ヨーロッパの諸都府に比し、遙かに本邦及び支那に接近せしむることとなり、従つて我が帝國は、恰も東はニューヨーク・ボストン・フィラデルフィア等の諸都府と、西はロンドン・リバプール・ハンブルグの諸都府との中間に立ち、歐米諸國に對し至便の位置を占むるに至るべし。

世界重要諸國商船比較表

國名	汽船 船舶數	噸數	帆船 船舶數	噸數
イギリス	七、六五四	一一、三	八、二二〇	二、九
北米合衆國	五〇二	〇、八	三、六九七	一、三
ドイツ	一、〇九五	一、六	一、二〇八	〇、五
フランス	七五四	〇、九	一、六一四	〇、三
ノルウェー	七三四	〇、六	二、六一七	一、一
イタリヤ	四三六	〇、五	一、一四五	〇、二

大日本	四六四	〇、四	二五五	〇、〇三
イタリア	二七五	〇、四	一、六〇九	〇、五
ネーデルラント	二五一	〇、三	五四六	〇、一
ロシア	四五三	〇、三	二、四一五	〇、四

陸地の交通は鐵道を最とす。合衆國・カナダの東西兩岸を連絡する五大鐵道は、同大陸の幹線をなし、露京よりシベリアのウラチポストクに達するシベリア鐵道及び東清鐵道はアジア・ヨーロッパ間の交通に多大の便益を與ふ。又アフリカ縦斷鐵道の如きも、既に兩端より一部を完成せり。現今鐵道の最も發達せるは、北米合衆國及びヨーロッパ諸國にして、其の内合衆國は二十萬哩を有し、延長に於て世界に冠たり。又面積に比して最も多きはベルギーにして、一平方里約一千五百哩の割合なり。

電信も郵便事業と相待ちて、亦交通の一大要具なり。其の最も重要なものは海底電信にして、歐米大陸の交通機關として、ヨーロッパ・アメリカ洲間に通ずるもの四線(三線は英國より一線は佛國より)ヨーロッパより直接に(ラスポン・ブエ)及びアフリカ西岸を経て南アメリカ洲に通ずるもの各一線あり。又大平洋を横斷するものはカナダ、オーストリア間一線及び北アメリカ洲・ハワイ・グアム・フィリピン諸島間に一線あり。その他本邦に取りて重要なものは、本邦・ウラチポストク間の海底電線を通じて、ペテルブルグに達する歐洲線、及び長崎・上海・香港・シンガポールを経て、一はマドラス・ホムベール・紅海地中海を経てマルセイユに達する歐洲線と、又他の一はジヤバを経て濠洲の北部ポートダルウンに達する濠洲線之れなり。對馬・釜山を経て朝鮮京城に達するものも亦重要線

とす。
 世界の貿易は、近年長足の進歩をなせしが、殊に東亞貿易の進歩は最も著大なりとす。帝國の貿易は明治二十六年の輸出入合計一億八千萬圓を、三十五年の同總額五億五千萬圓に比較すれば、實に三倍の進歩をなせり。是れ蓋東西諸國に比類なき速度なり。されど貿易全額に付きて云へば、イギリスは今尙ほ依然として世界第一の商業貿易國にして、其の千九百二年の輸出入總額實に八拾五億萬圓に達す。之れに次ぎて合衆國及びドイツの進歩も亦頗る見るべきものあり。今輸出入總額に付き、世界重要諸國を比較するときは左の如し。

世界主要諸國最近輸出入總額比較表

國名	輸出入總額	比	人口分頭額
日本	五九、六七六 ^万	一、〇〇	一二、六九
支那	六一、七四五	一、〇三	一、四五
イギリス	八四九、〇四一	一四、二四	二〇四、〇九
フランス	三五九、六三七	六、〇二	九二、二一
ベルギー	一五三、八六九	二、五七	二二二、九八
ネーデルランド	三〇三、二〇〇	五、〇八	五七二、〇七
オーストリア	一五四、六〇三	二、五九	三四、〇五
ハンガリア	七五、三三〇	一、二六	二二八、二七
スウイス	五〇七、五四三	八、五〇	八九、九九
ドイツ	四八七、四七二	八、〇一	六四、四八
北米合衆國	一五八、六七五	二、六五	一六、八四
ロシア			

(備考)

右表中清國・ベルギー・ネーデルランドを除くの外は、正金地金銀を含む。又總て通過貿易は之れを運算せず。ネーデルランドの如きは通過貿易額遙かに前記輸出入總額に超過せり。

世界に於ける我が國の位地 我が國は最後に國を開きて列國の伍伴に入りしものにて、從て開國進取の國是は未だ實施の途に就かざるもの多し。最近我が國の東亞に於ける地位は、東亞關係諸國の畏敬する所にして、我が整備せる十三師團の軍隊及び二十五萬噸の海軍は、世界の何國と雖ども之を度外視して、東亞に其の事業を經營すること能はざるに至れり。海軍の噸數は最近の微増によりてロシアの海軍殆ど之れと比敵するに至りしも、其の他の海軍運用に要する諸般の設備は、我れに比すべきにあらず。殊に陸軍に至りては、何國と雖ども東亞に於て我と雄を争ふこと能はざるなり。さればイギリスは我が國と同盟して、東亞に於ける現状を維持せんとし、ロシアが其の勢力を東亞に擴張せんとするや、また我れを以て其の對手となす。又清・韓等の東

亞列國は、皆我れによりて其の國勢を維持せんとするの形勢あり。

東亞に於ては斯く優勢の地位にあれども、之れを歐米一等國の全勢力に比すれば、尙及ばざること遠し。なかんづく海外拓地殖民の事業、經濟貿易其の他致富の策の如きは、最も其の劣れるを見る。今後帝國の進運は、懸りて國民が此の短所に向つて全力を傾注するにあり。

帝國の海岸には、現今三十三箇の貿易港及び八箇の特別貿易港ありて、通商條約を締結せる邦國は二十三箇國なり。此れ等の諸國の首府及び重要開港場には、帝國公使館又は帝國領事館ありて、國際間の要務を處理せしむ。なかんづく帝國と最も利害の關係重要なるは、東洋に於ては清・韓兩國にして、ヨーロッパにてはイギリスを第一とし、之れに次ぎてロ

シア・ドイツ・フランスとす。アメリカにては北米合衆國を首とし、英領カナダ之れに次ぐ。其の他英領オーストラリア及び其の他の南洋諸島・シナム及びフランス領インドシナ・ネーデルランド領マライ群島の如きは、將來重要な經濟的關係を生ずるに至るべし。

師範 學校 新地理教科書外國之部下終

日本及び南北アメリカ洲・アフリカ洲重要諸國・屬地比較一覽表

國名又は屬地	面積	其の比	人口	其の比	首府
日本	三七 <small>千カ</small>	一、〇	四、七〇〇 <small>萬人</small>	一、〇	東京
北米合衆國 <small>(アラスカを除く)</small>	四九八	一八、四	七、五六〇	一、六	ワシントン
イギリス領カナダ	六一三	二二、七	五三七	〇、一	オタワ
メキシコ	一一九	四、七	一、三五五	〇、三	メキシコ
ペルー	一一七	四、三	四六一	〇、一	リマ
チレ	七四	一、七	二七一	〇、一	サンチアゴ
アルヘンチナ	一九一	七、一	四七九	〇、一	ブエノスアイレス
ブラジル合衆國	五四〇	二〇、〇	一、四三三	〇、三	リオデジャネロ
トルコ領エジプト	六七	二、五	九七三	〇、二	カイロ
コンゴ	一五一	五、六	三、〇〇〇	〇、六	ボマ

(備考) 北米合衆國諸屬地の面積は十二萬九千方里にして本國面積の約三割に當る

明治三十七年二月五日初版印刷
明治三十七年二月八日初版印刷
明治三十七年十月廿五日再版印刷

師範新地理外國之部
定價 金八拾錢

東京市牛込區市ヶ谷仲之町五十八番地

地理教授研究會

代表者

淺川信方

東京市京橋區南傳馬町一丁目十二番地

吉川半七

東京市京橋區新榮町五丁目三番地

東京活版株式會社



編者

發行兼印刷者

印刷所

東京市京橋區南傳馬町一丁目

吉川弘文館

東京市日本橋區通り三丁目

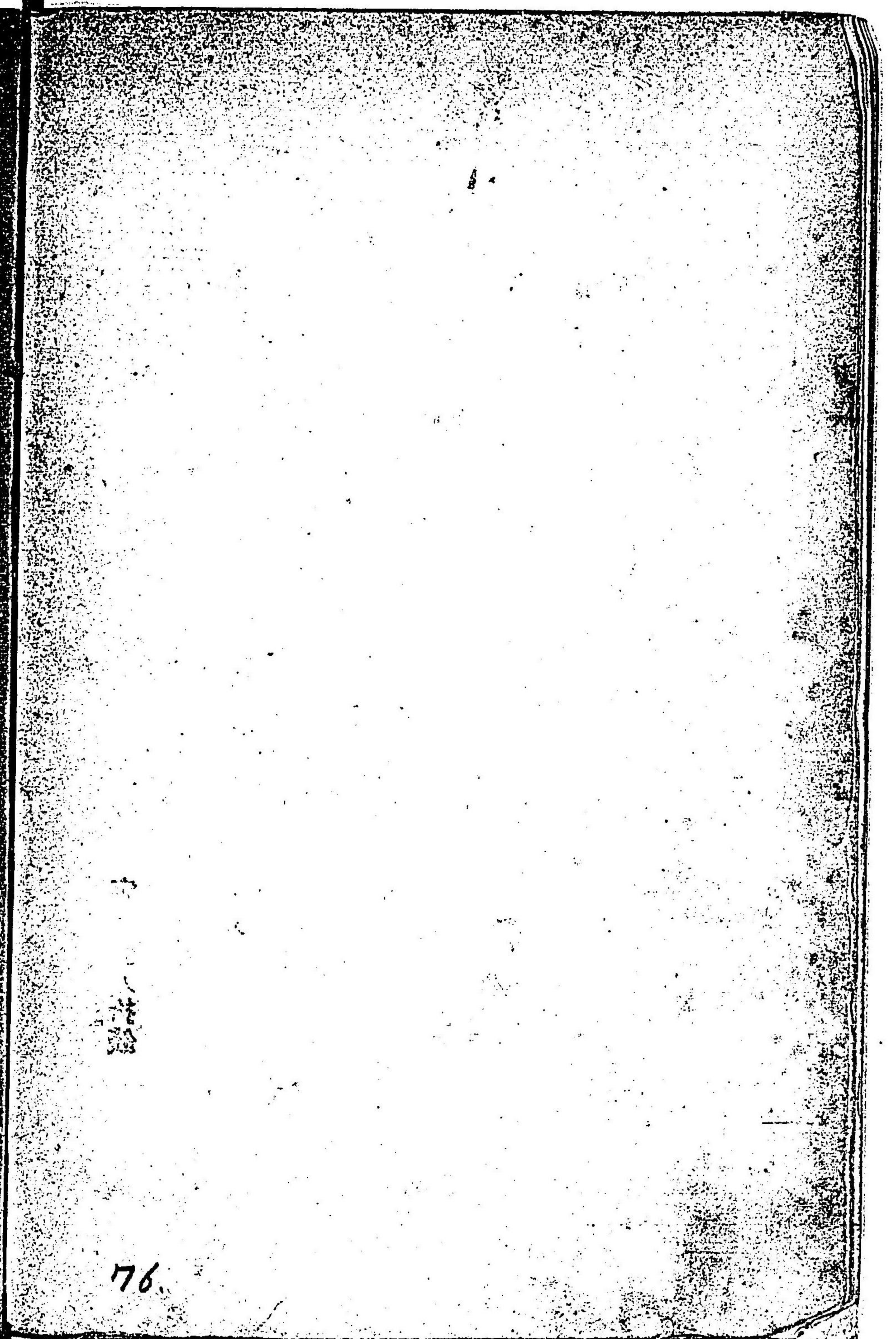
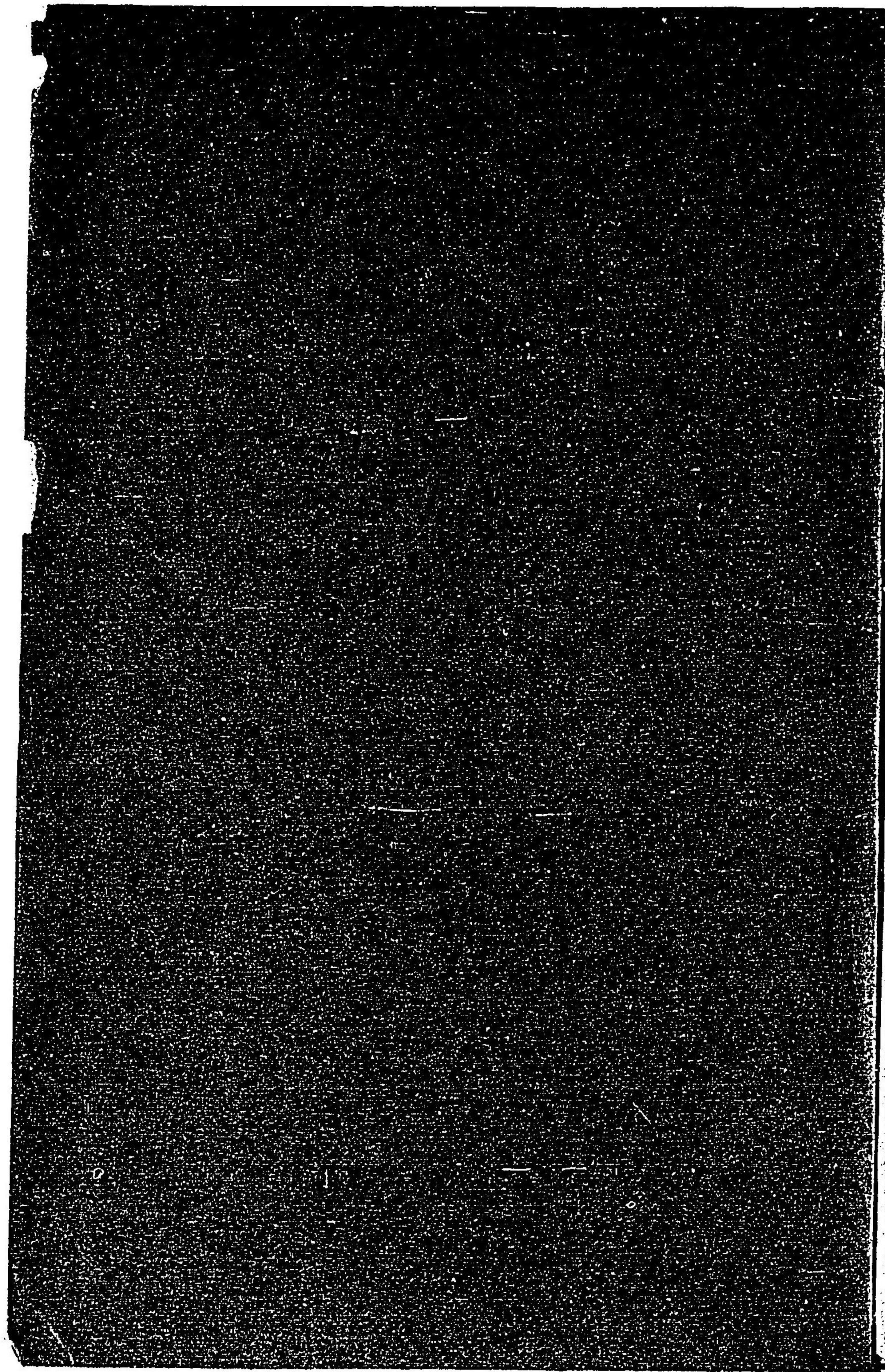
吉川弘文館
關東代理店

大阪市東區南本町四丁目

吉川弘文館
關西代理店

積文社

發行所
發賣所
同



77

418

